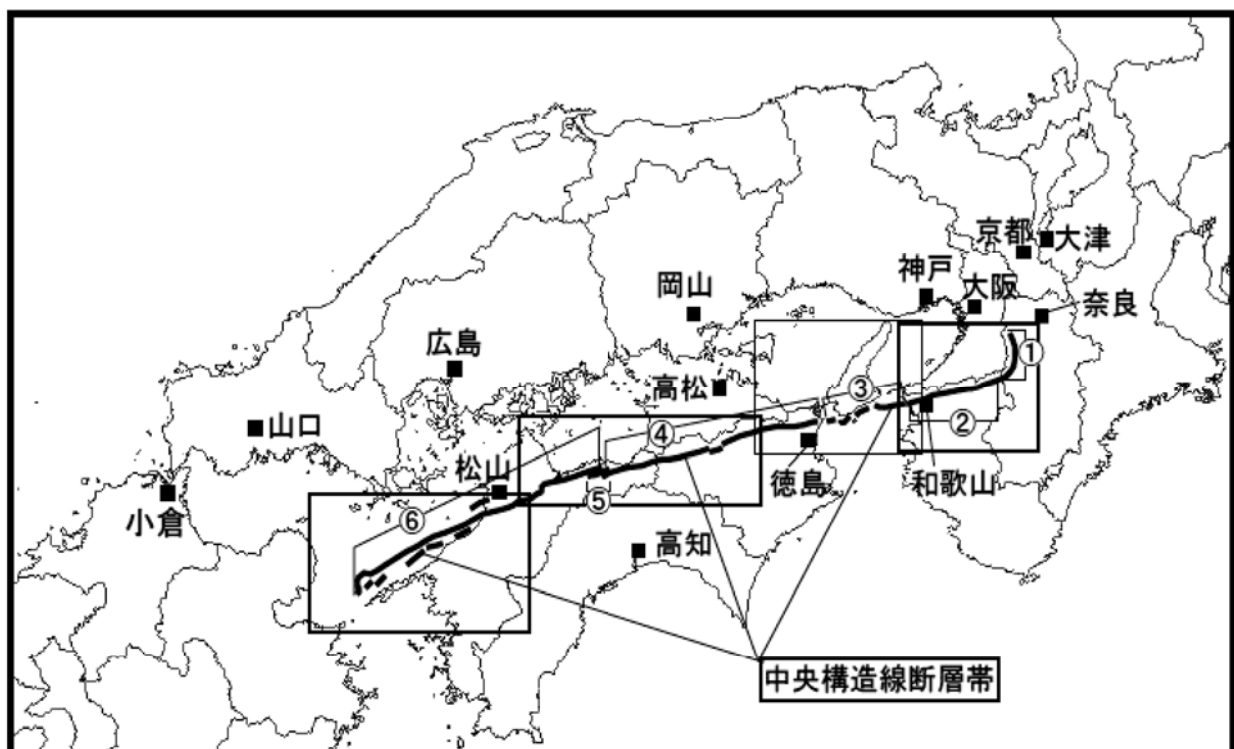
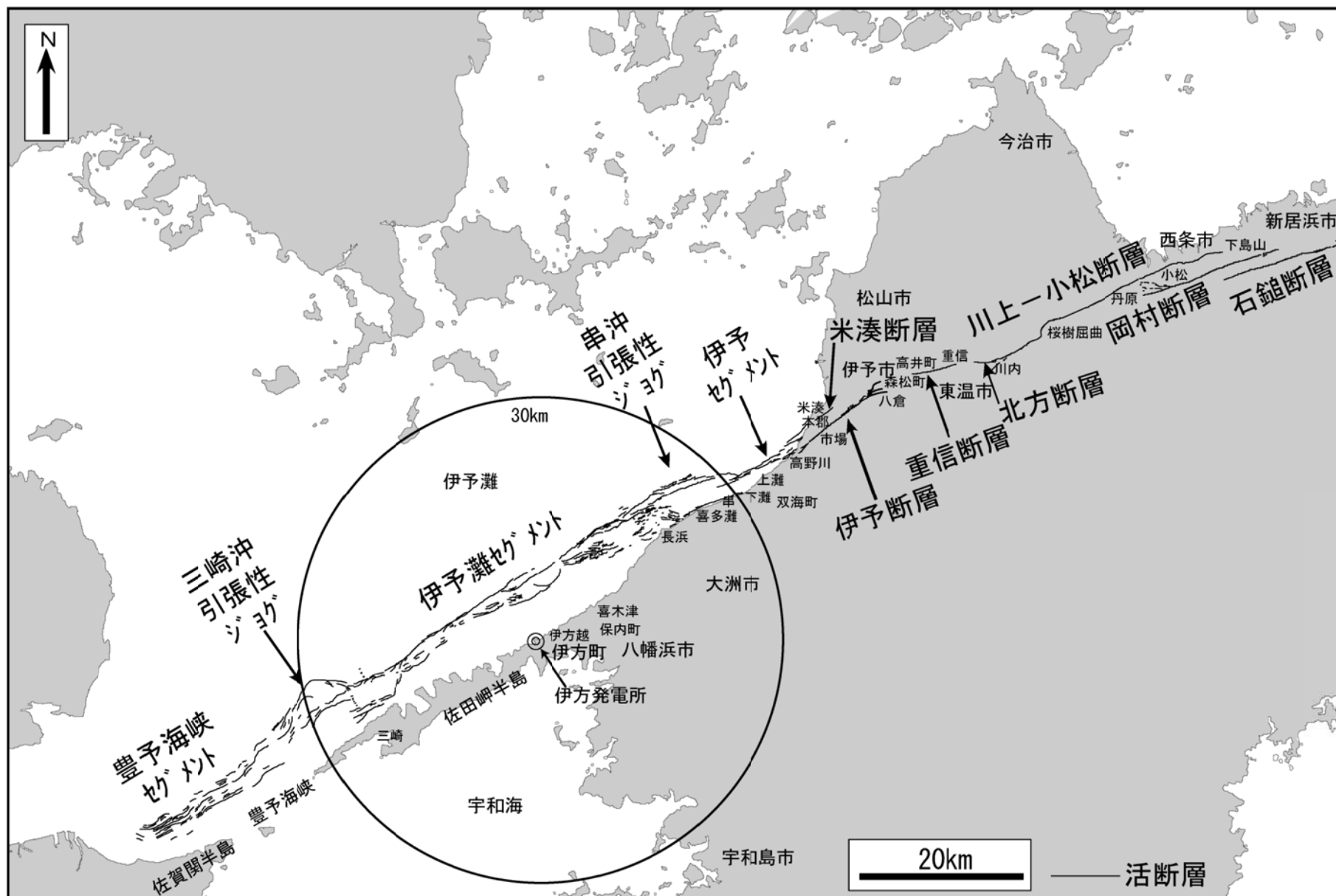




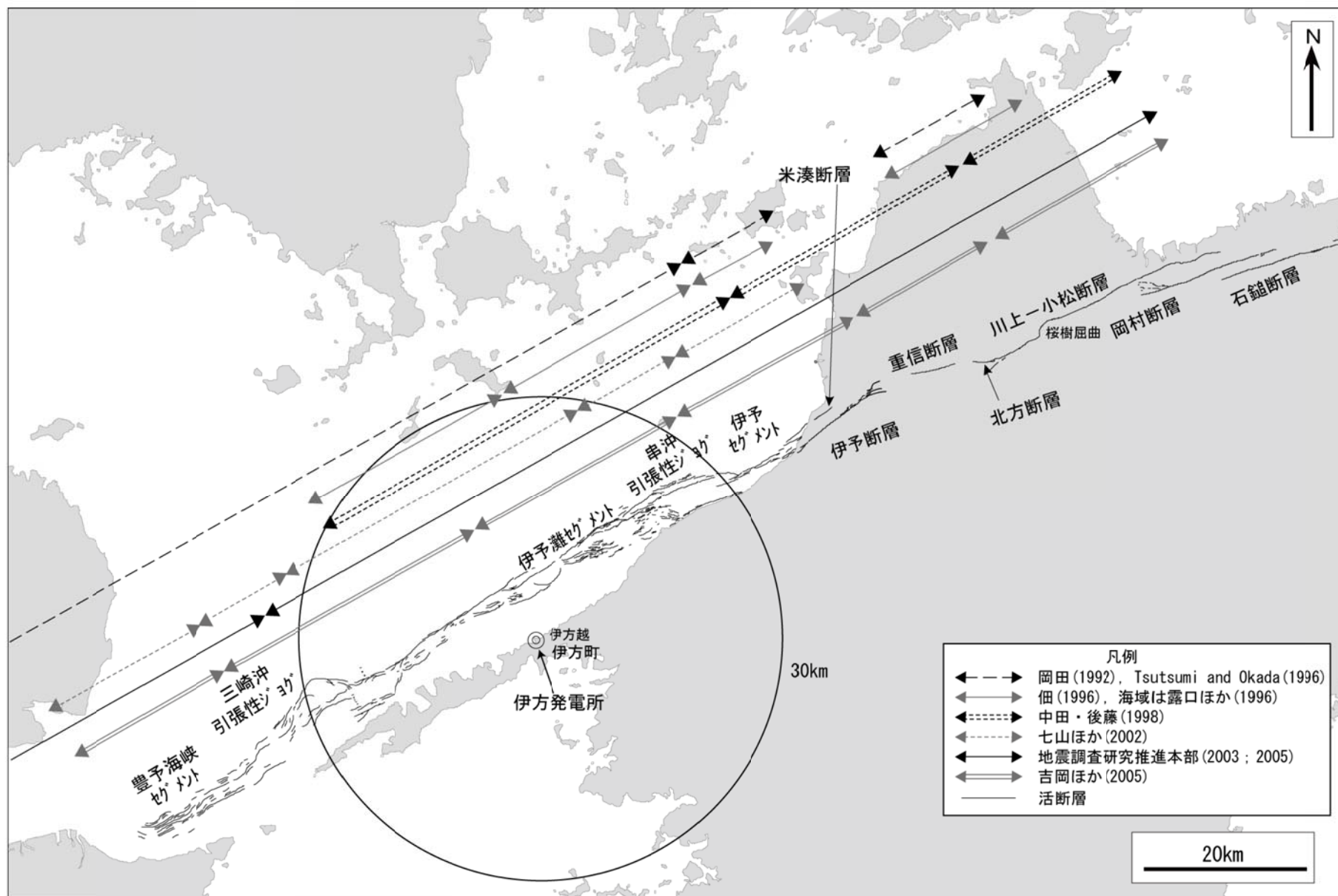
- ①：金剛山地東縁 ②：和泉山脈南縁 ③：紀淡海峡-鳴門海峡
 ④：讃岐山脈南縁-石鎚山脈北縁東部 ⑤：石鎚山脈北縁
 ⑥：石鎚山脈北縁西部-伊予灘

(地震調査委員会(2011)より)

第 3.2.91 図 中央構造線断層帯全体図

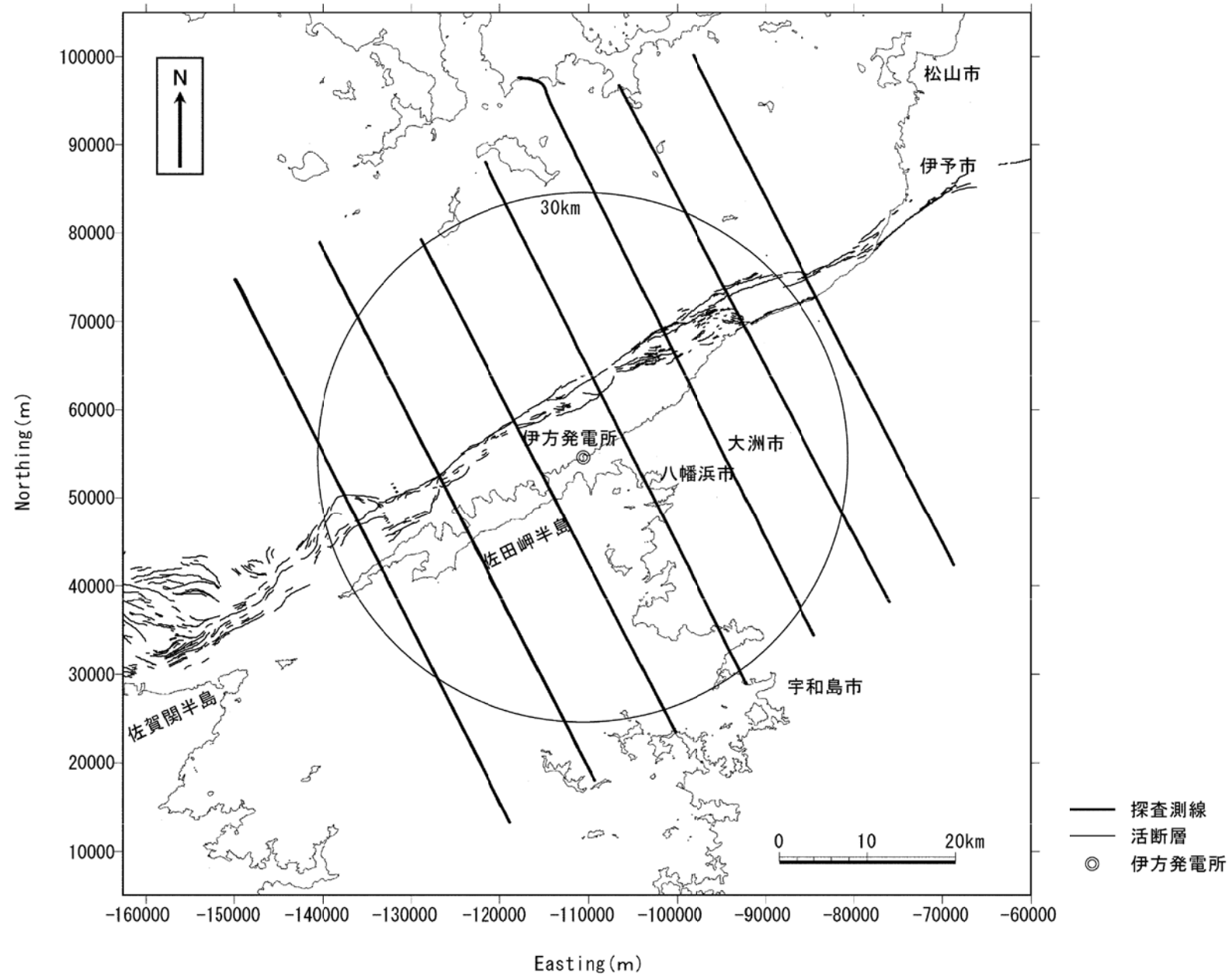


第 3.2.92 図 四国北西部の中央構造線断層帯位置図

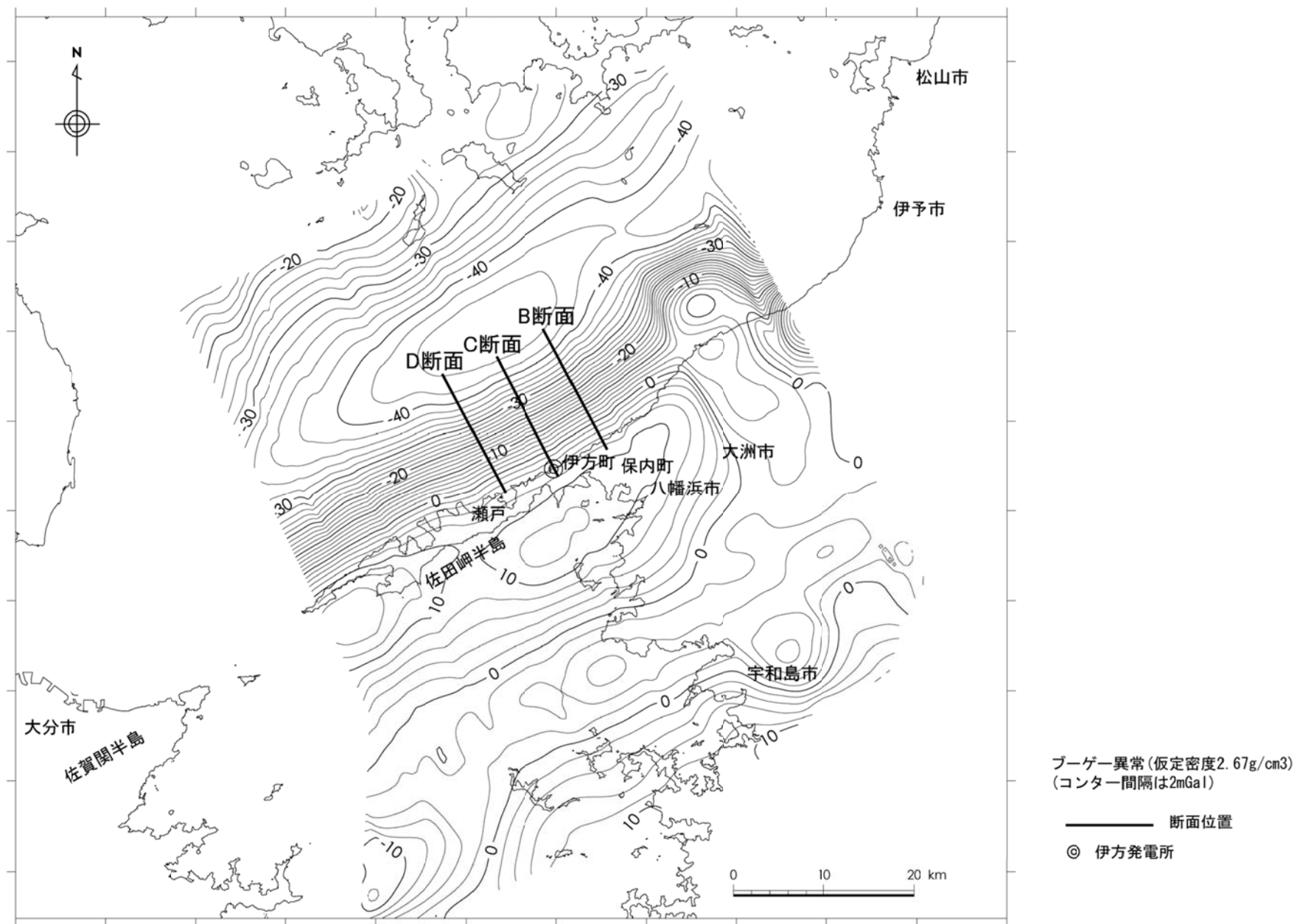


※活断層分布は「活断層詳細デジタルマップ」(中田・今泉編, 2002)および七山ほか(2002)に基づき作成

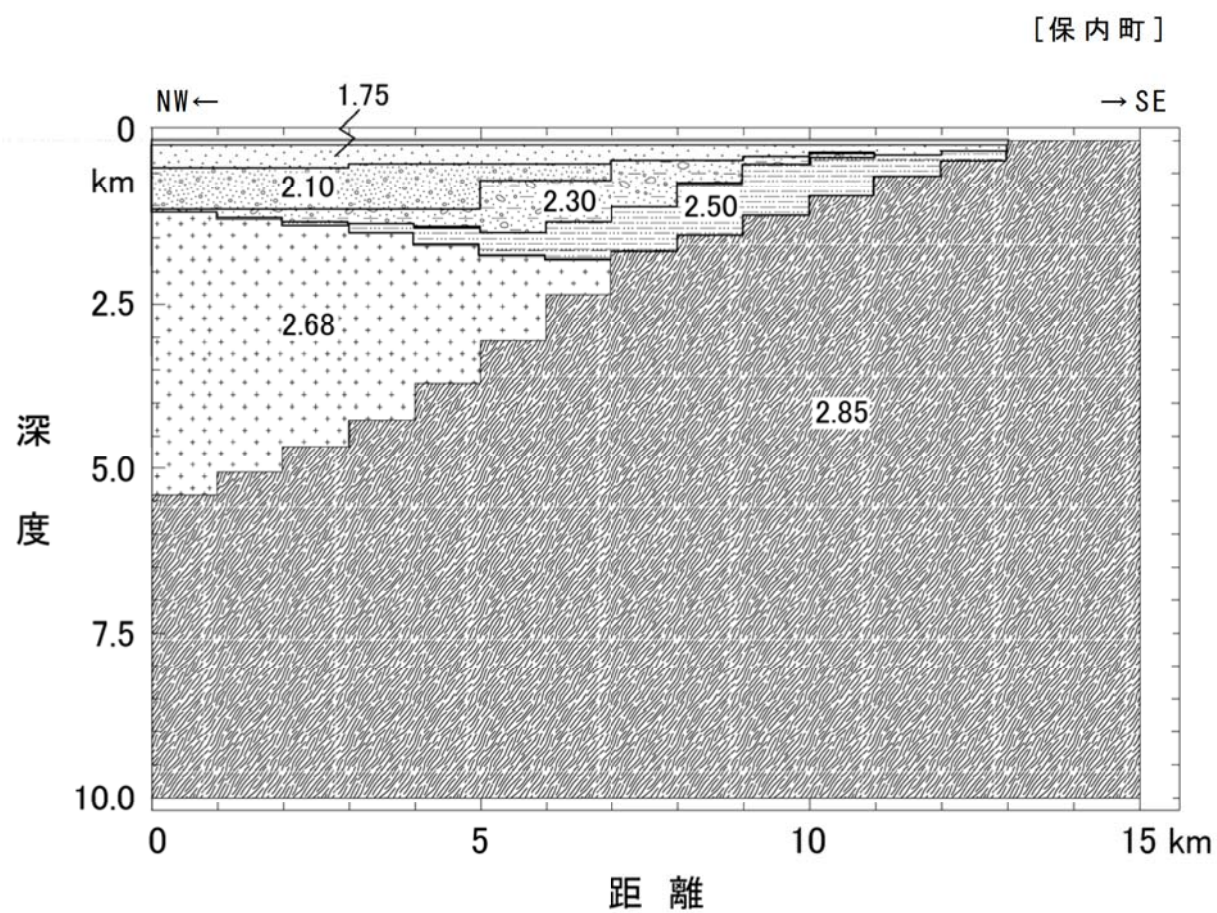
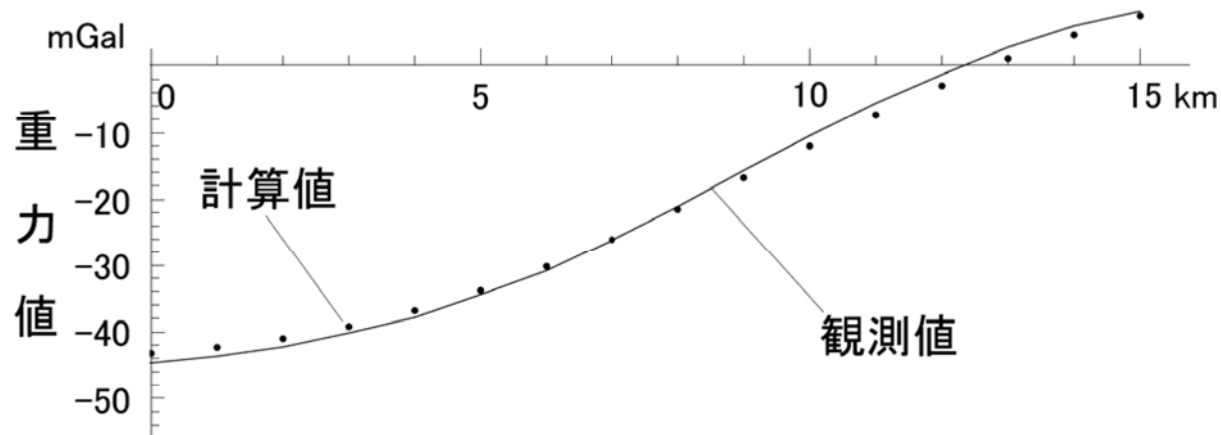
第 3.2.93 図 既往文献によるセグメント区分図



第 3.2.94 図 航空重力測線図

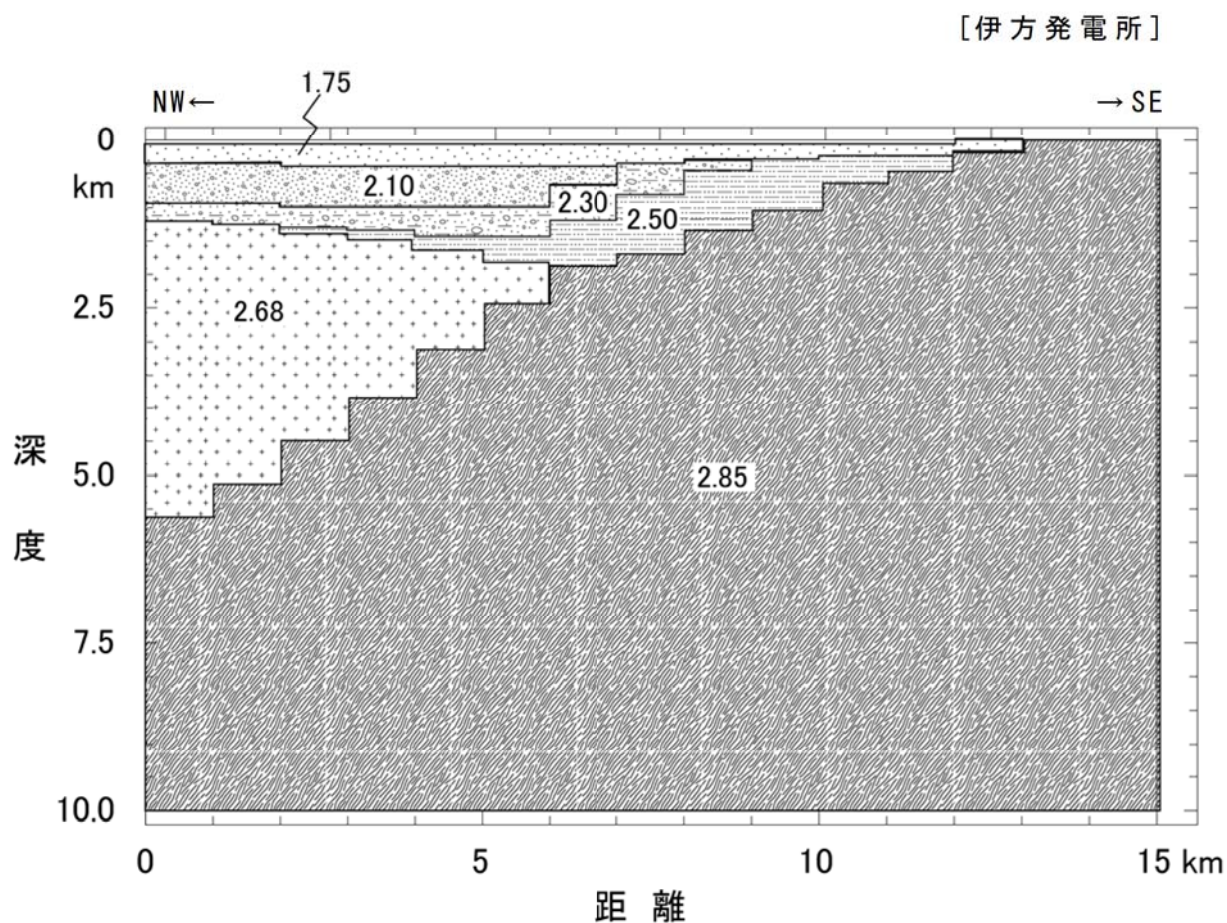
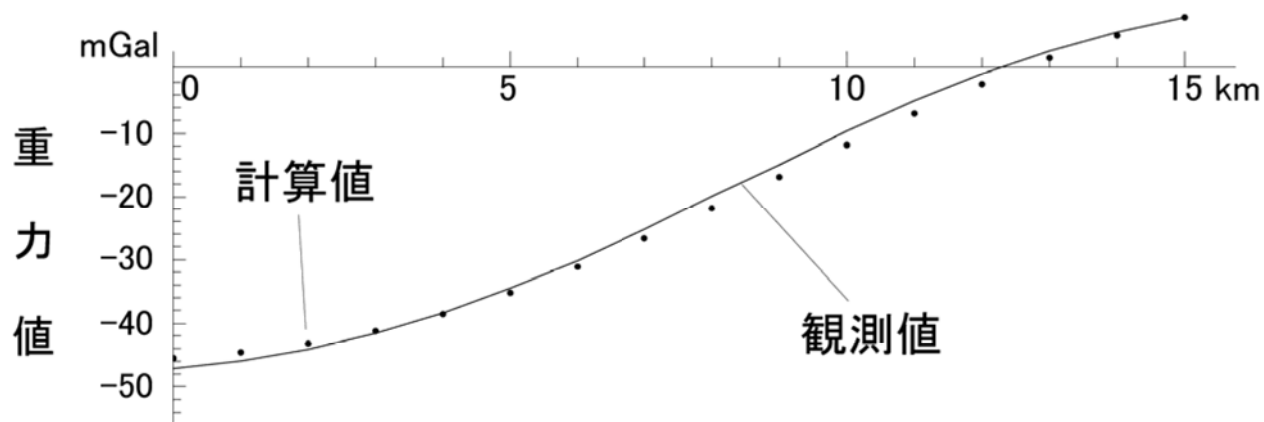


第 3.2.95 図 航空重力測定結果及び重力逆解析断面位置図



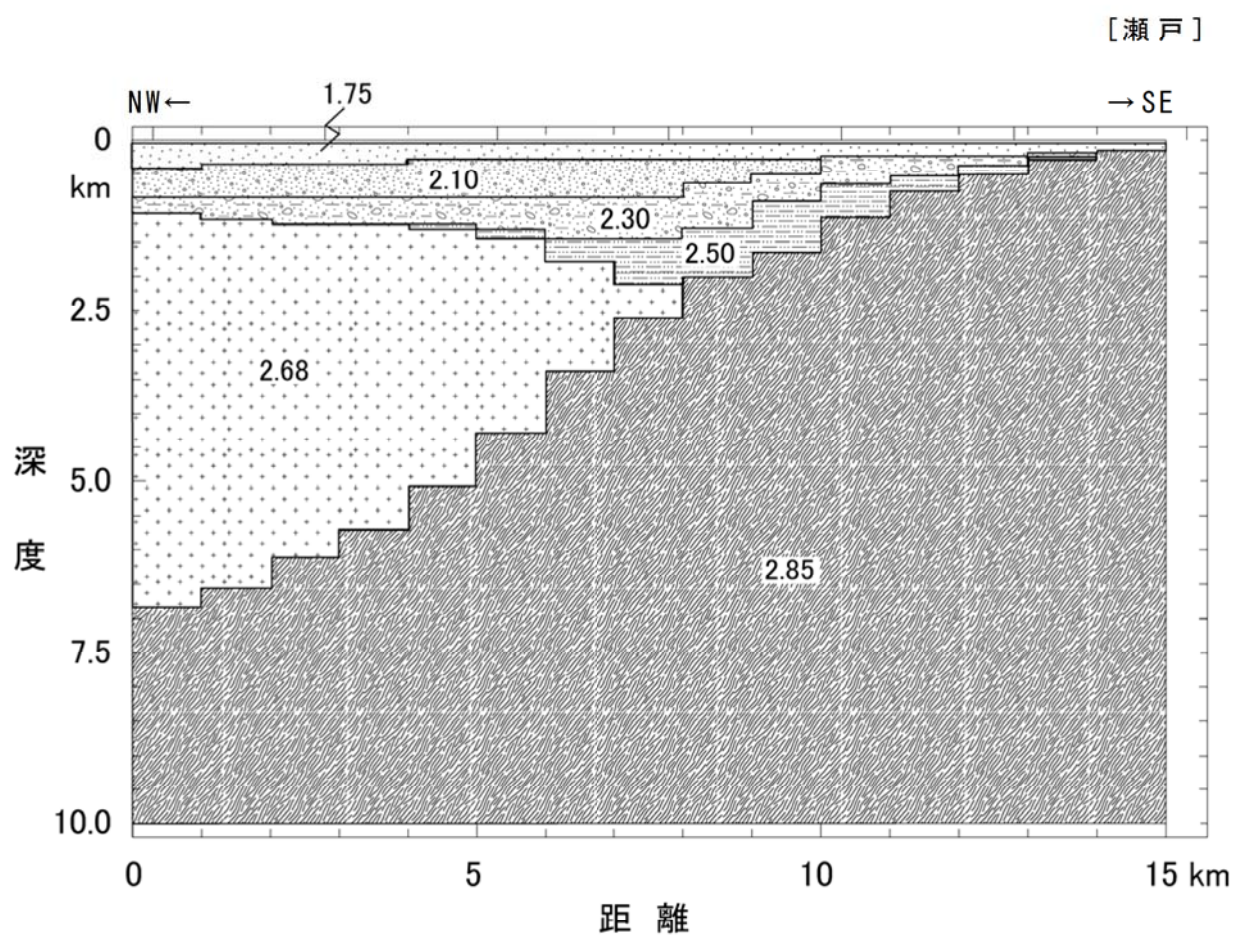
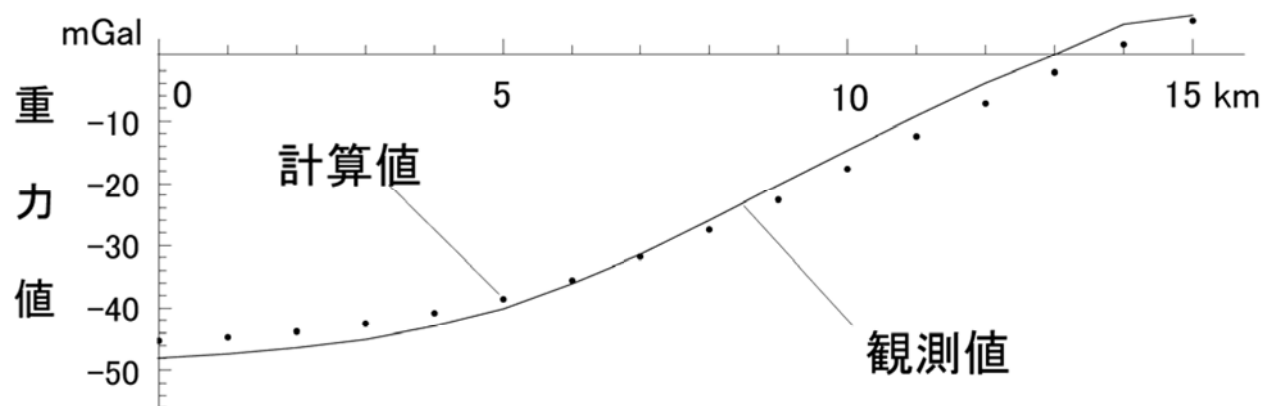
下図中の数字は設定密度 (g/cm^3)

第 3.2.96 図 重力逆解析結果 (B 断面)



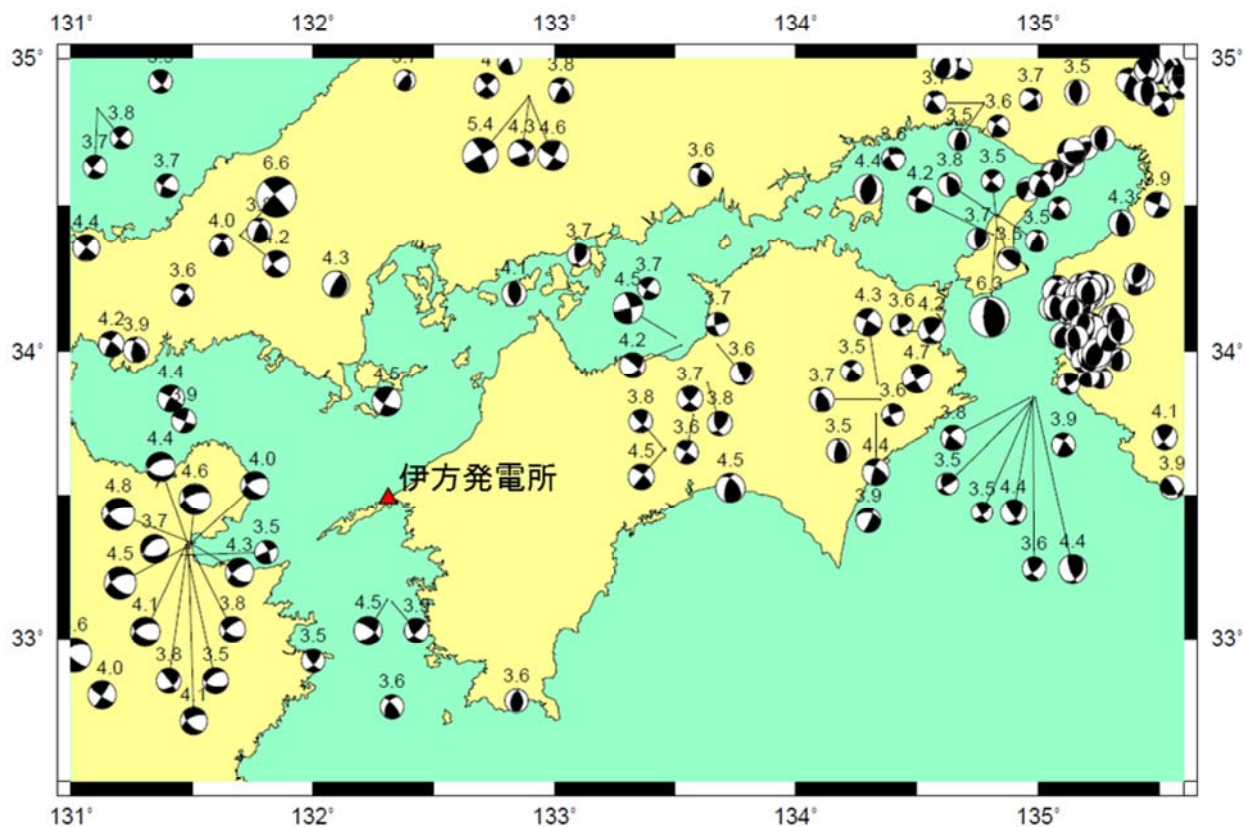
下図中の数字は設定密度 (g/cm^3)

第 3.2.97 図 重力逆解析結果 (C 断面)



下図中の数字は設定密度 (g/cm^3)

第 3.2.98 図 重力逆解析結果 (D 断面)



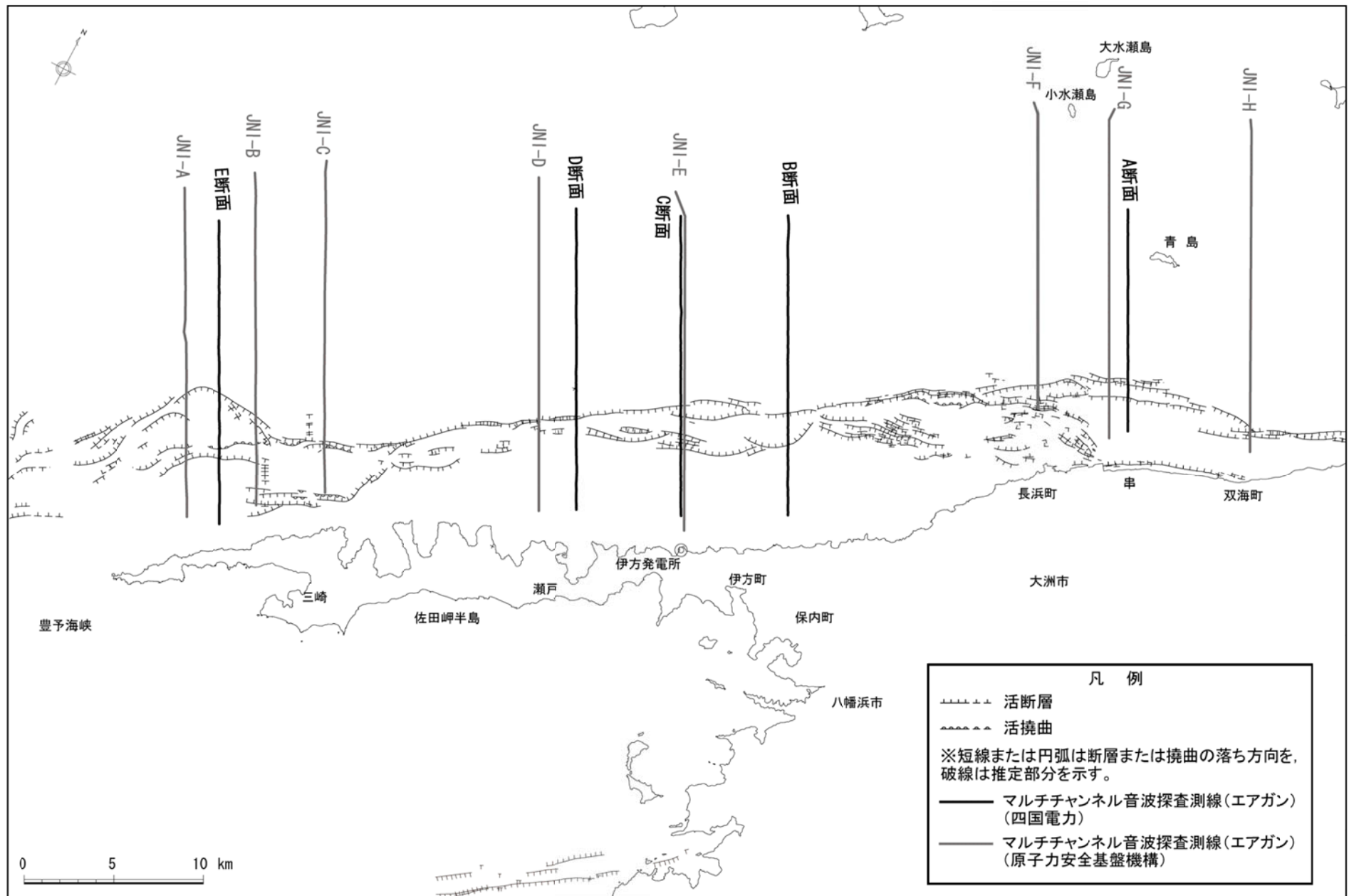
※防災科学技術研究所広帯域地震観測網（F-net）のデータに基づいて作成

期間：1997. 1. 1～2014. 6. 30

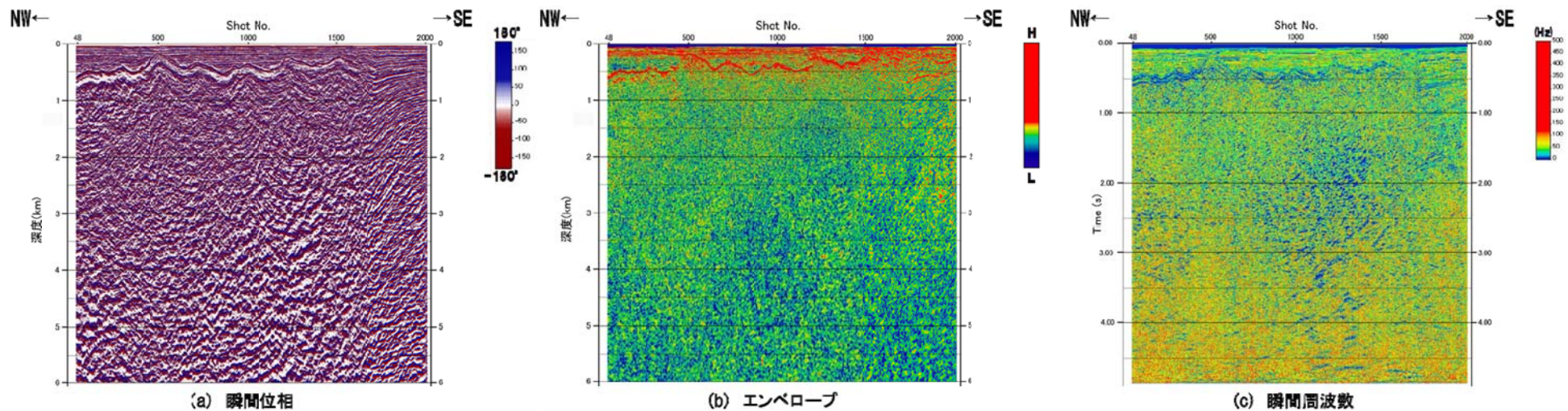
規模： $M_j \geq 3.5$

深さ：20km 以浅

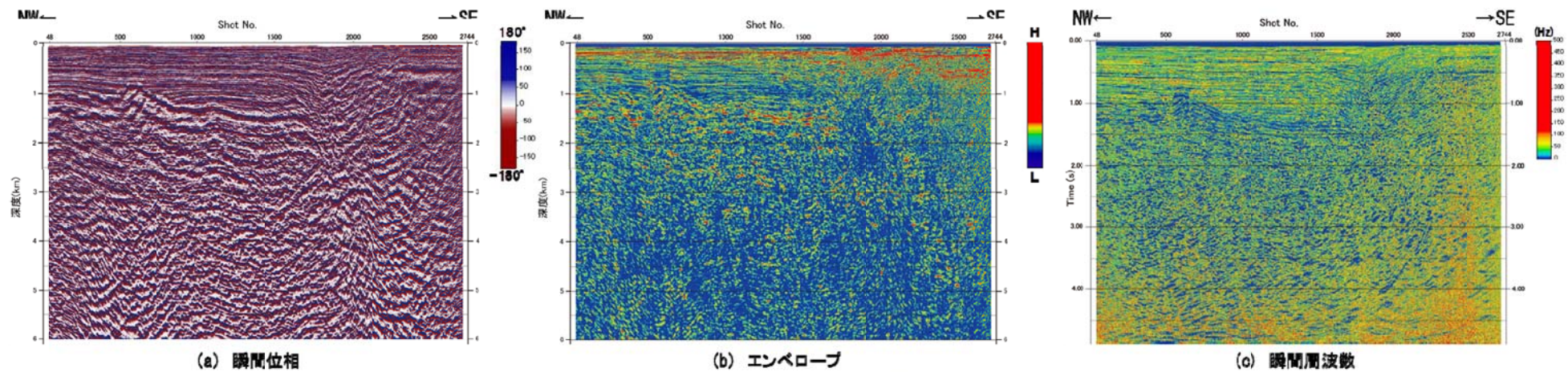
第 3.2.99 図 四国周辺における浅発地震の震源メカニズム解



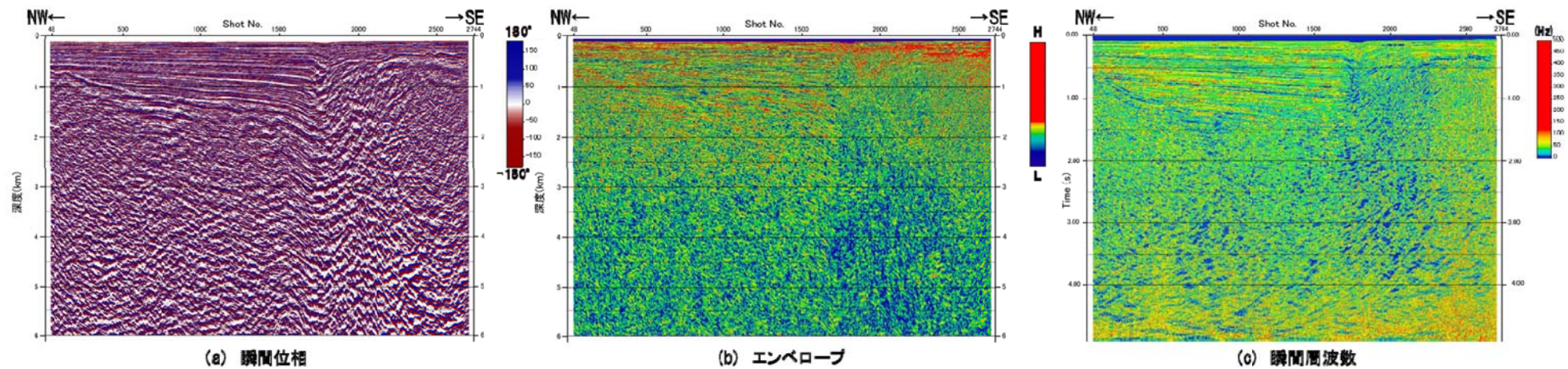
第 3.2.100 図 アトリビュート解析断面位置図



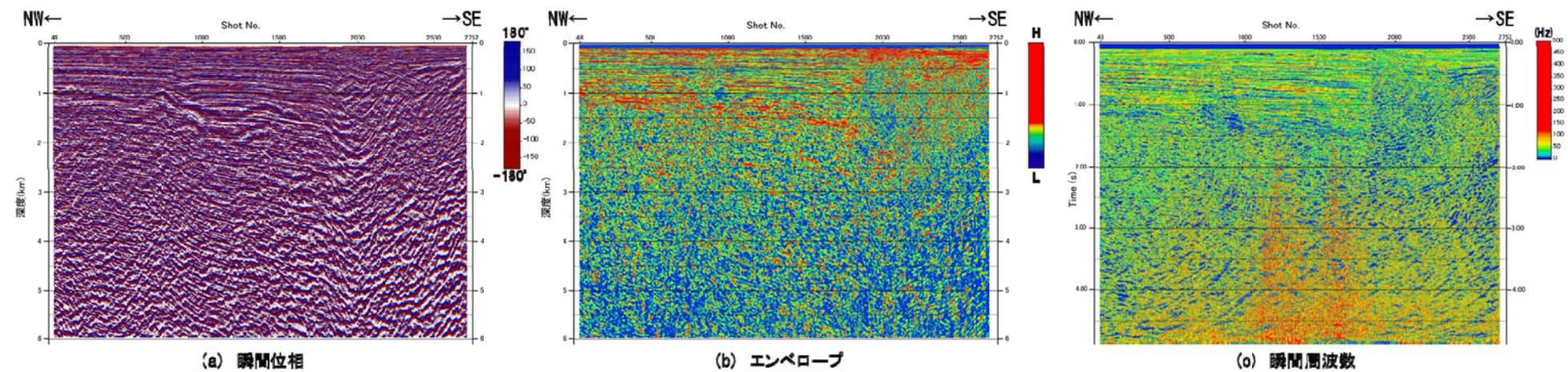
第 3.2.101 図 アトリビュート解析結果 (A 断面)



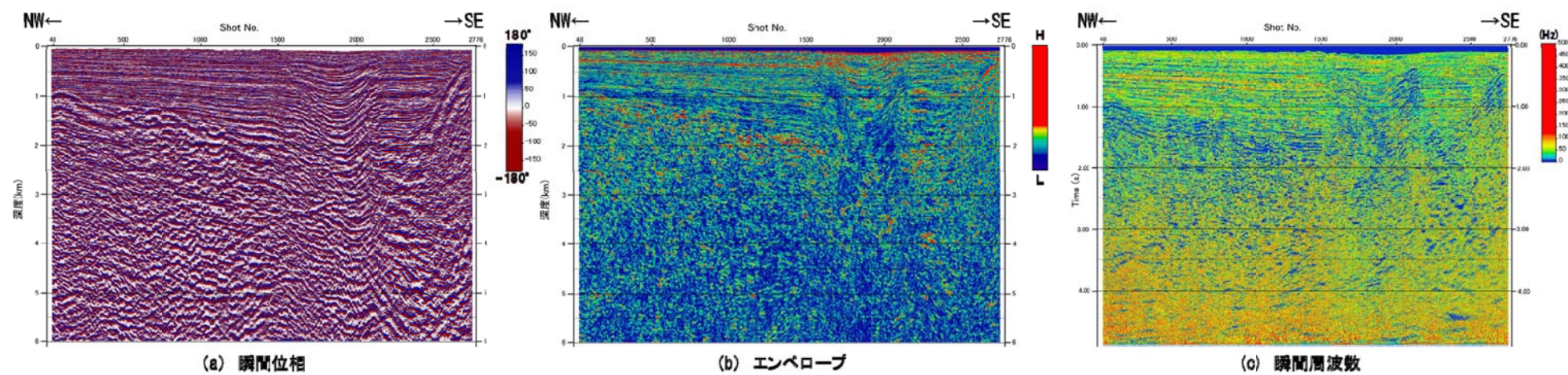
第 3.2.102 図 アトリビュート解析結果 (B 断面)



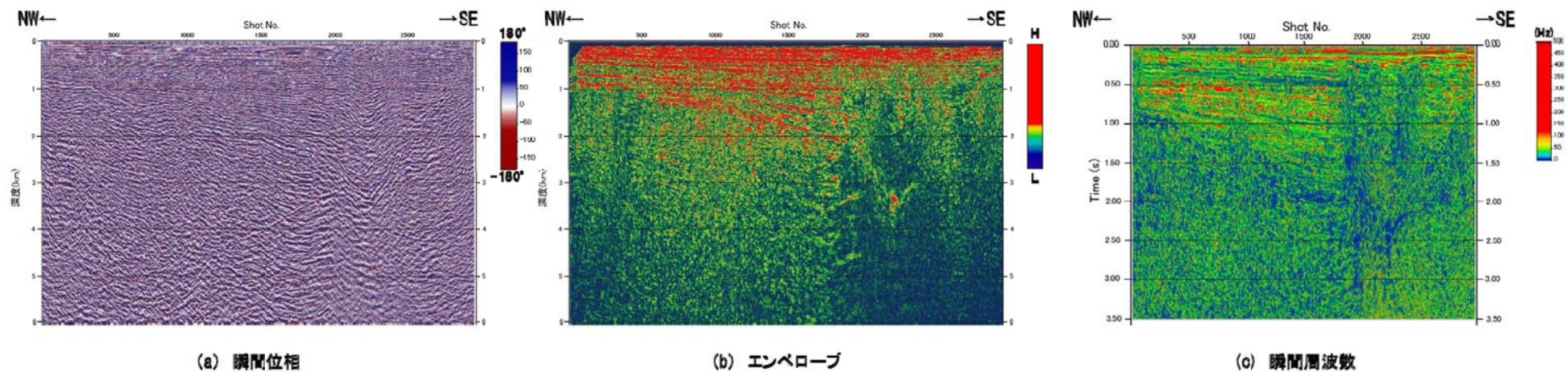
第 3.2.103 図 アトリビュート解析結果 (C 断面)



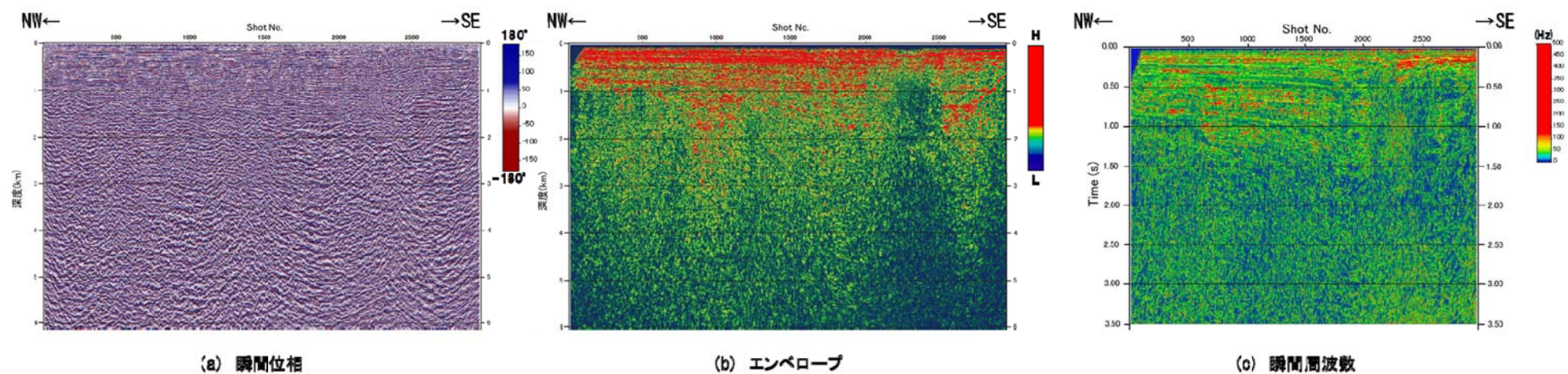
第 3.2.104 図 アトリビュート解析結果 (D 断面)



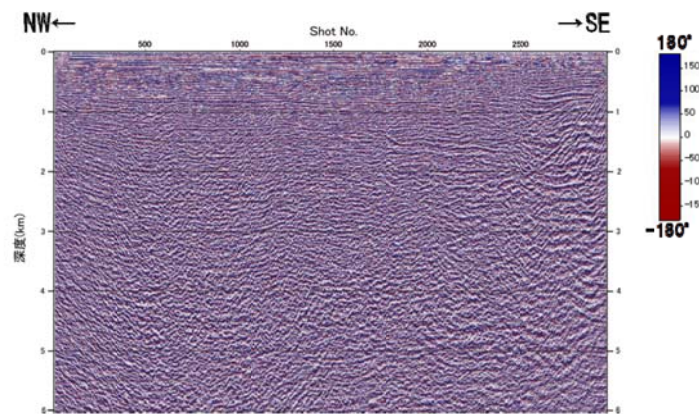
第 3.2.105 図 アトリビュート解析結果 (E 断面)



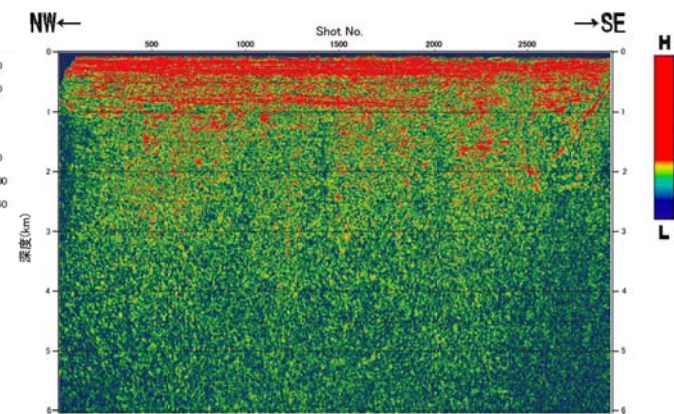
第 3.2.106 図 アトリビュート解析結果 (JN1-A 断面)



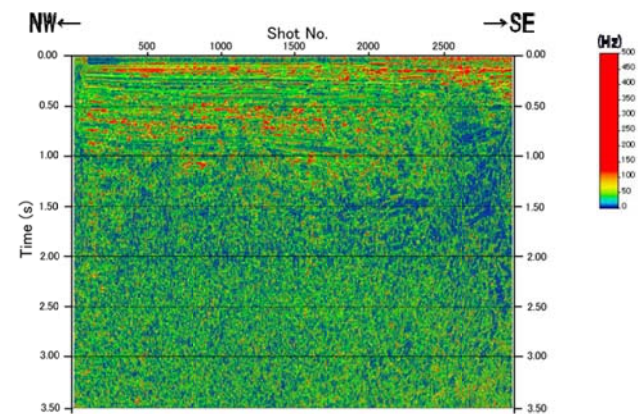
第 3.2.107 図 アトリビュート解析結果 (JN1-B 断面)



(a) 瞬間位相

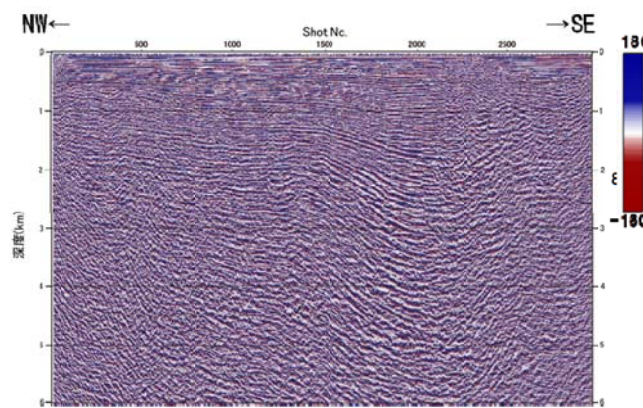


(b) エンベロープ

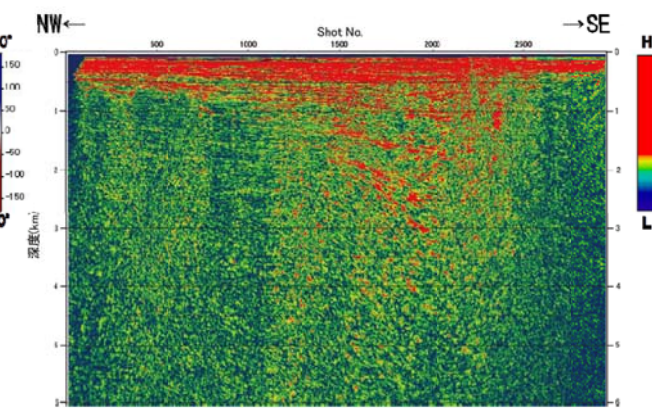


(c) 瞬間周波数

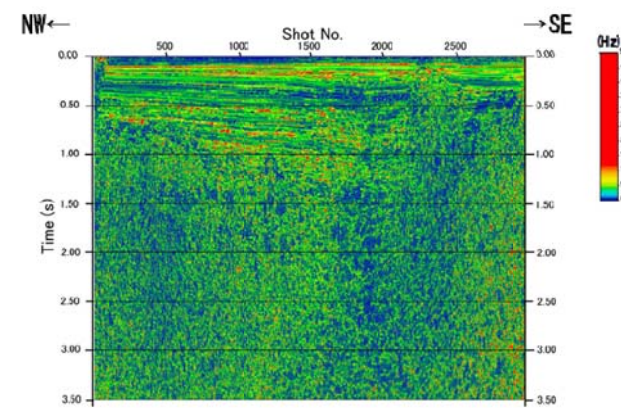
第 3.2.108 図 アトリビュート解析結果 (JN1-C 断面)



(a) 瞬間位相

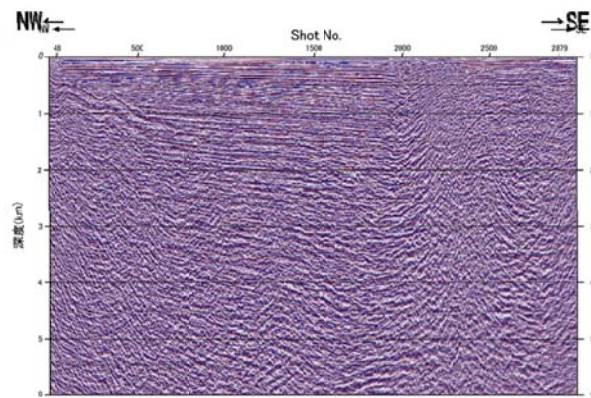


(b) エンベロープ

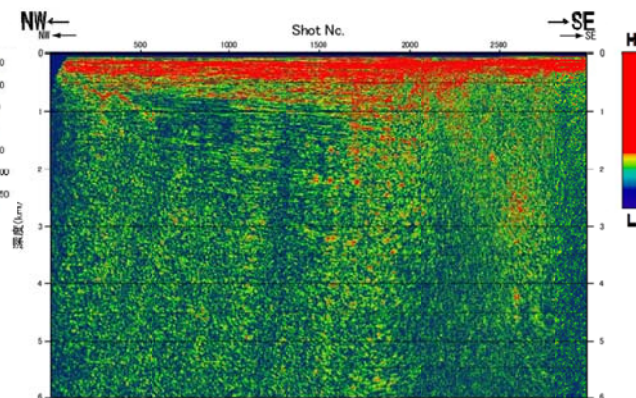


(c) 瞬間周波数

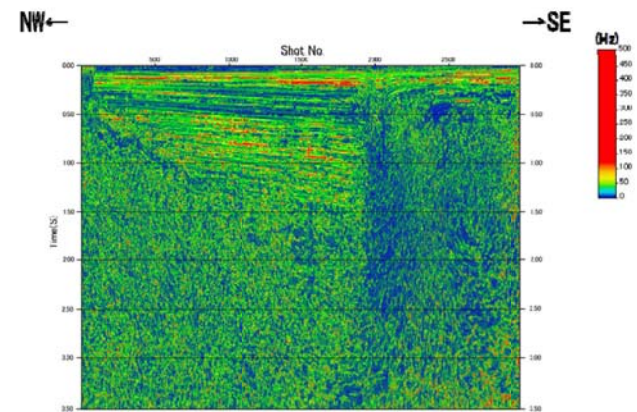
第 3.2.109 図 アトリビュート解析結果 (JN1-D 断面)



(a) 瞬間位相

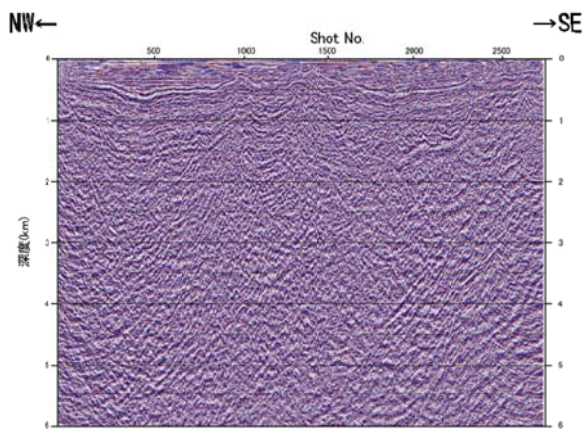


(b) エンベロープ

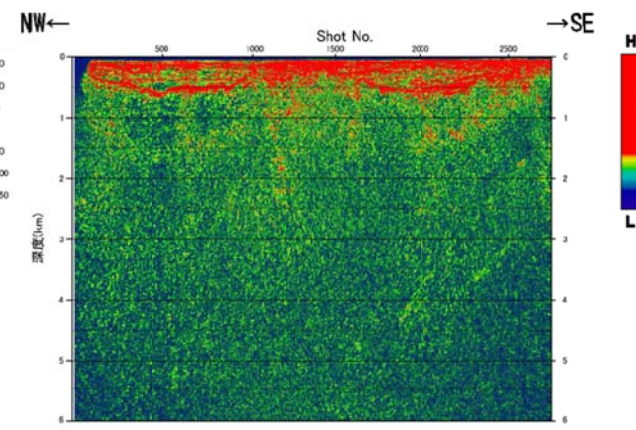


(c) 瞬間周波数

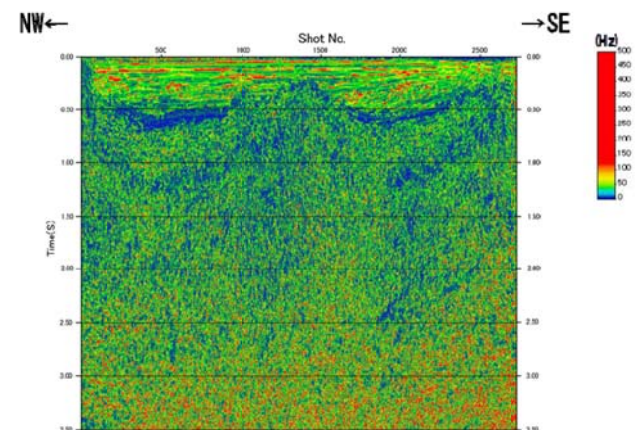
第 3.2.110 図 アトリビュート解析結果 (JN1-E 断面)



(a) 瞬間位相

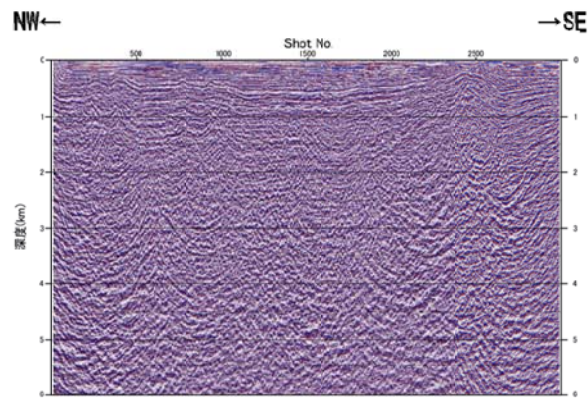


(b) エンベロープ

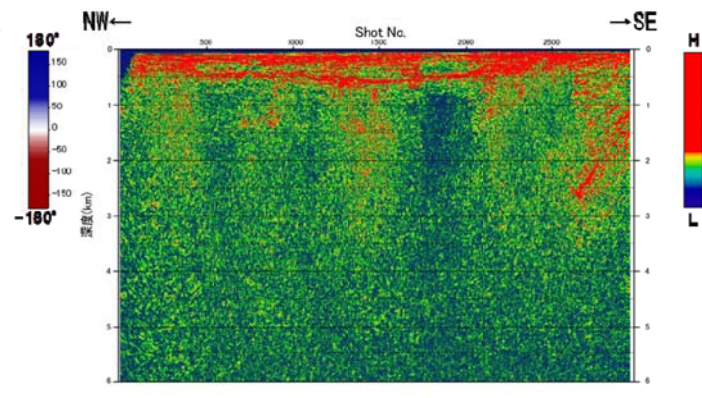


(c) 瞬間周波数

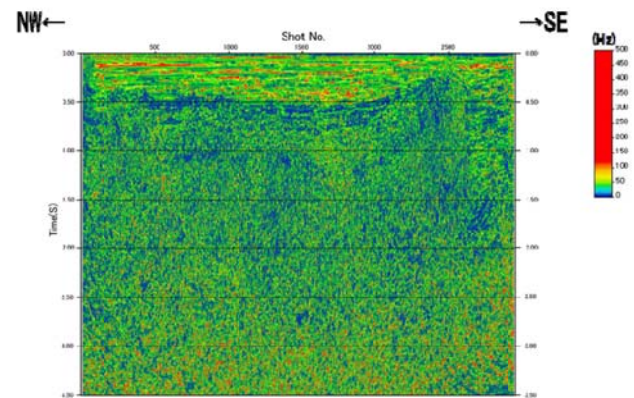
第 3.2.111 図 アトリビュート解析結果 (JN1-F 断面)



(a) 瞬間位相

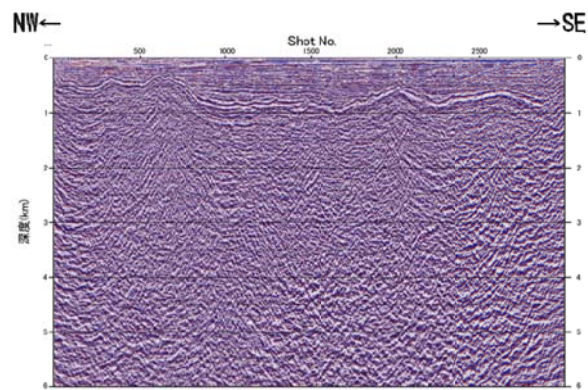


(b) エンベロープ

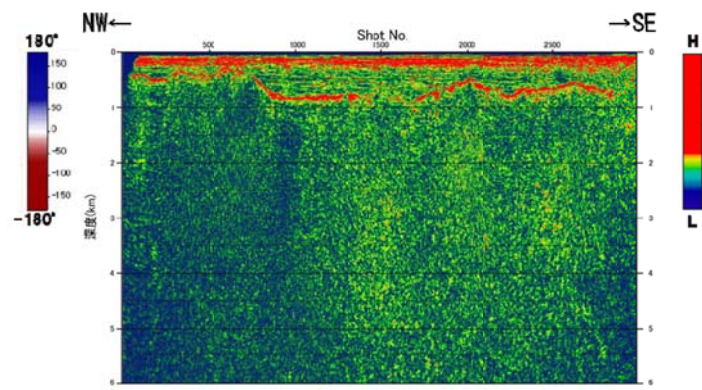


(c) 瞬間周波数

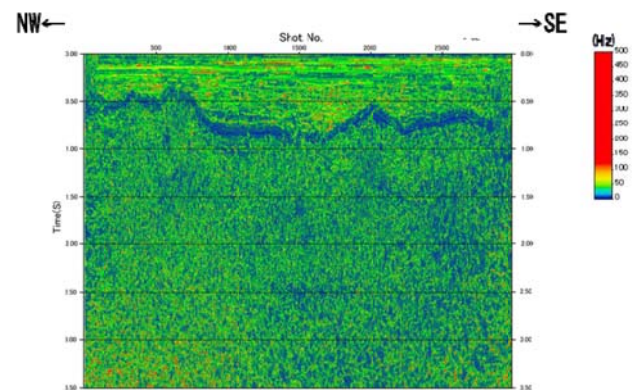
第 3.2.112 図 アトリビュート解析結果 (JN1-G 断面)



(a) 瞬間位相



(b) エンベロープ



(c) 瞬間周波数

第 3.2.113 図 アトリビュート解析結果 (JN1-H 断面)

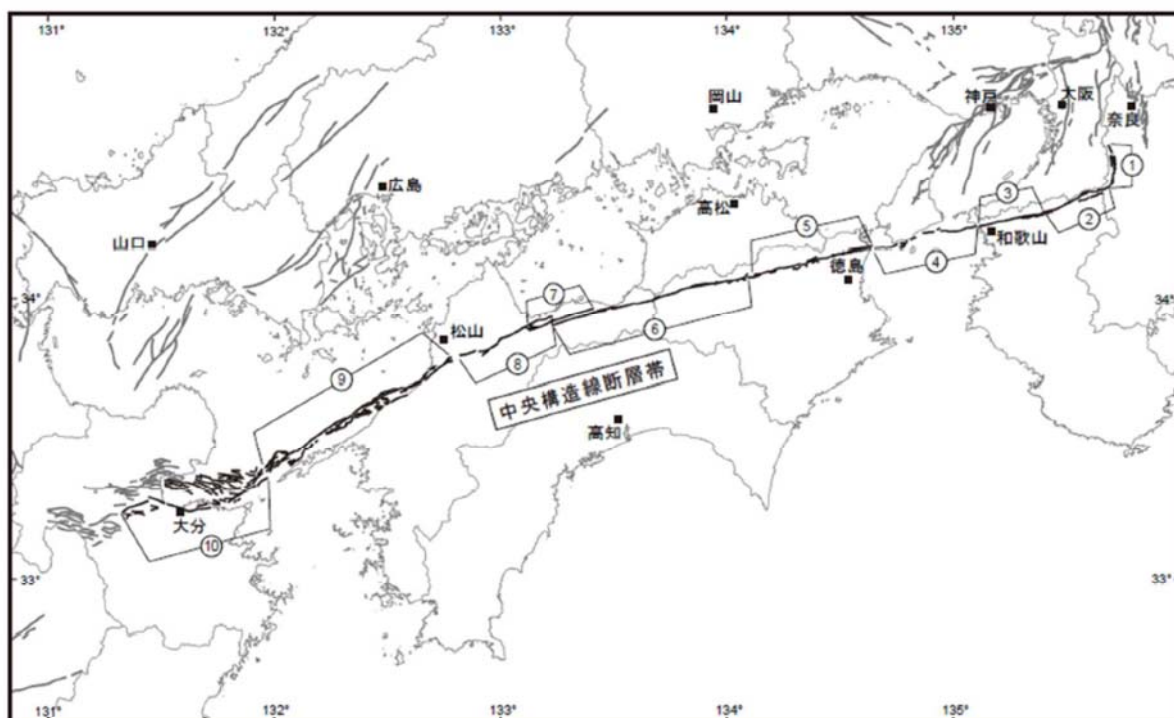
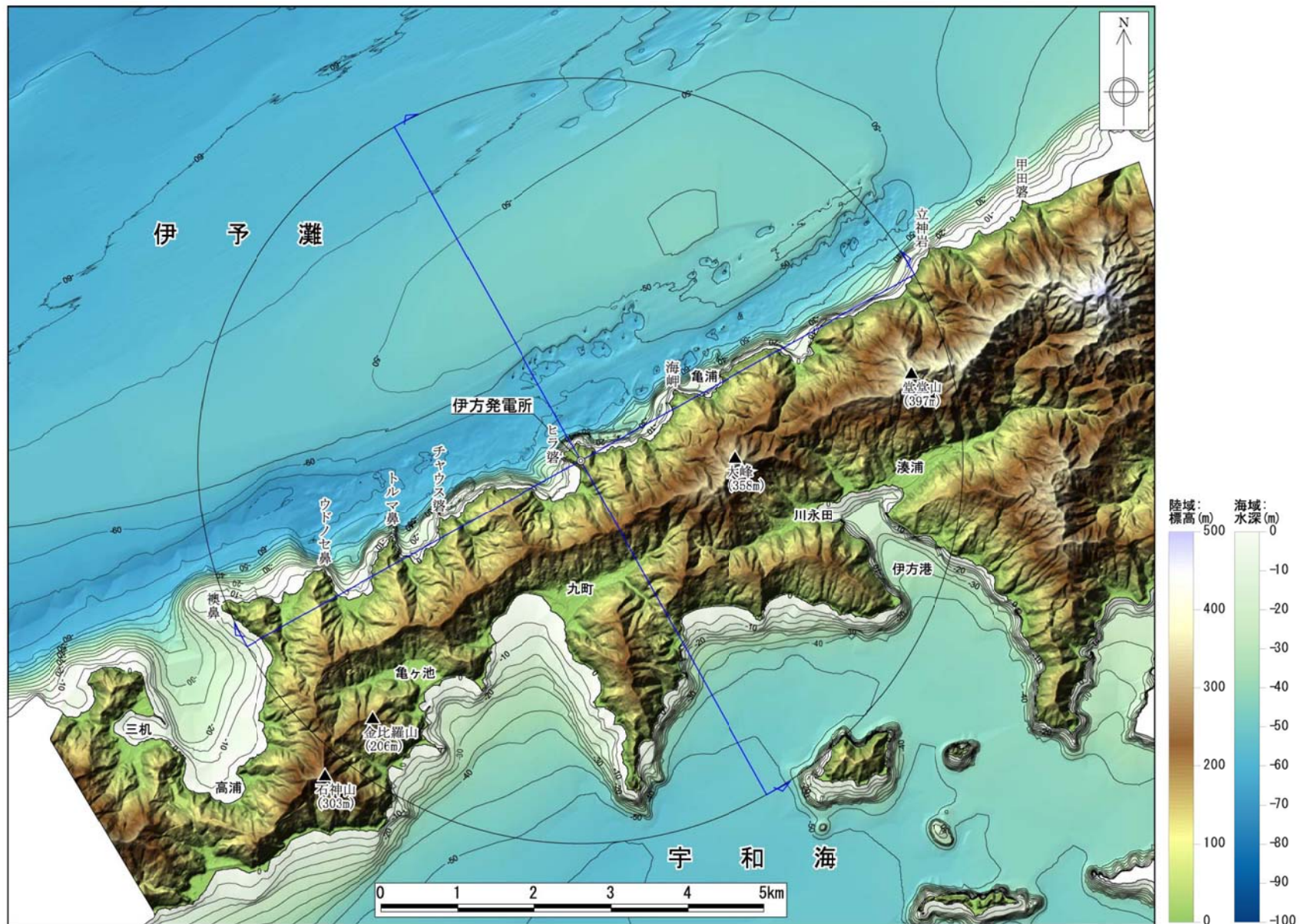


図 1 中央構造線断層帯の概略位置図

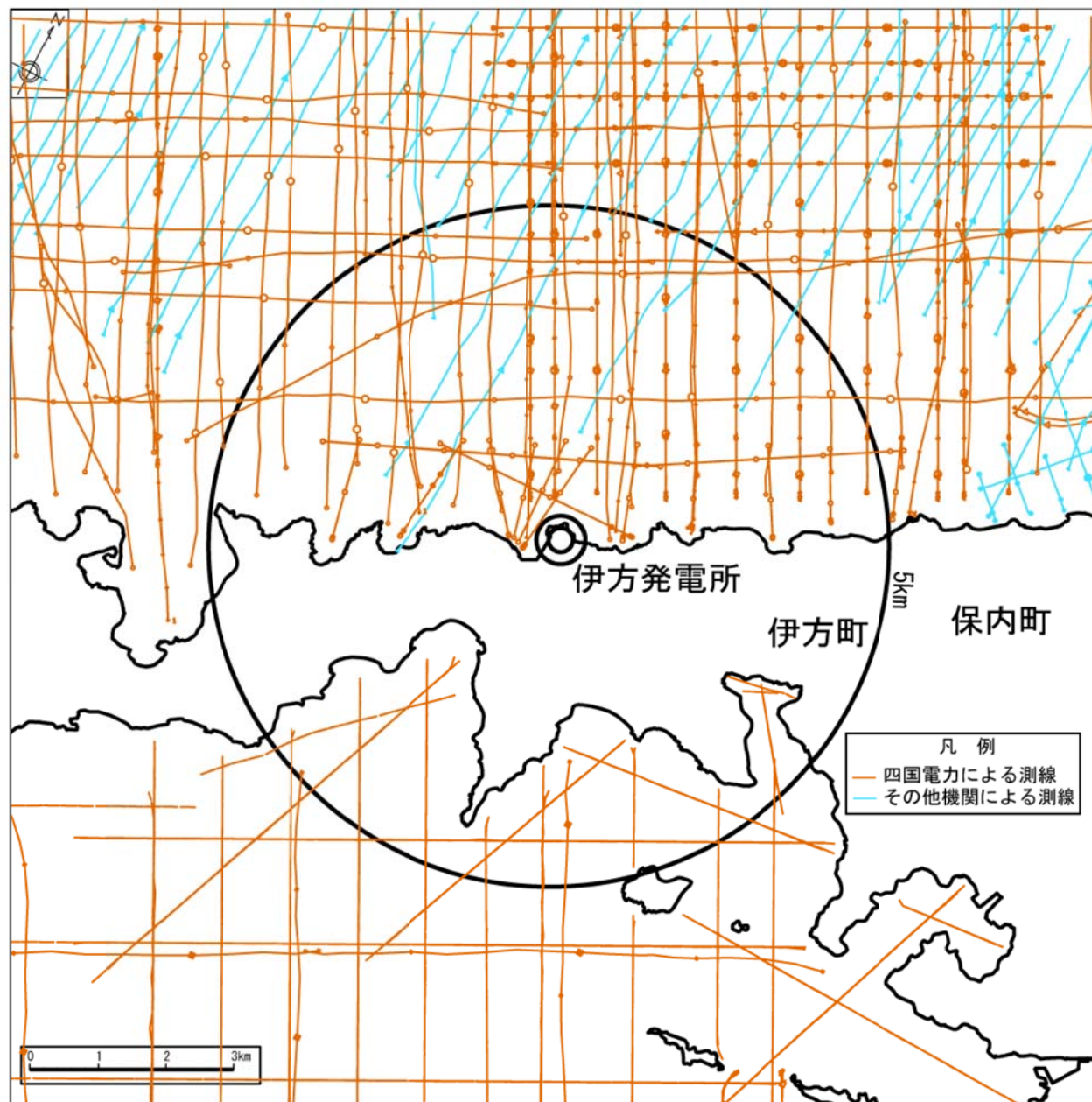
- ①から⑩は区分された断層区間を示す。
 ①：金剛山地東縁 ②：五条谷 ③：根来
 ④：紀淡海峡－鳴門海峡 ⑤：讃岐山脈南縁東部
 ⑥：讃岐山脈南縁西部 ⑦：石鎚山脈北縁 ⑧：石鎚山脈北縁西部
 ⑨：伊予灘 ⑩：豊予海峡－由布院

第 3.2.114 図 地震調査研究推進本部地震調査委員会(2017)による中央構造線断層帯全体図

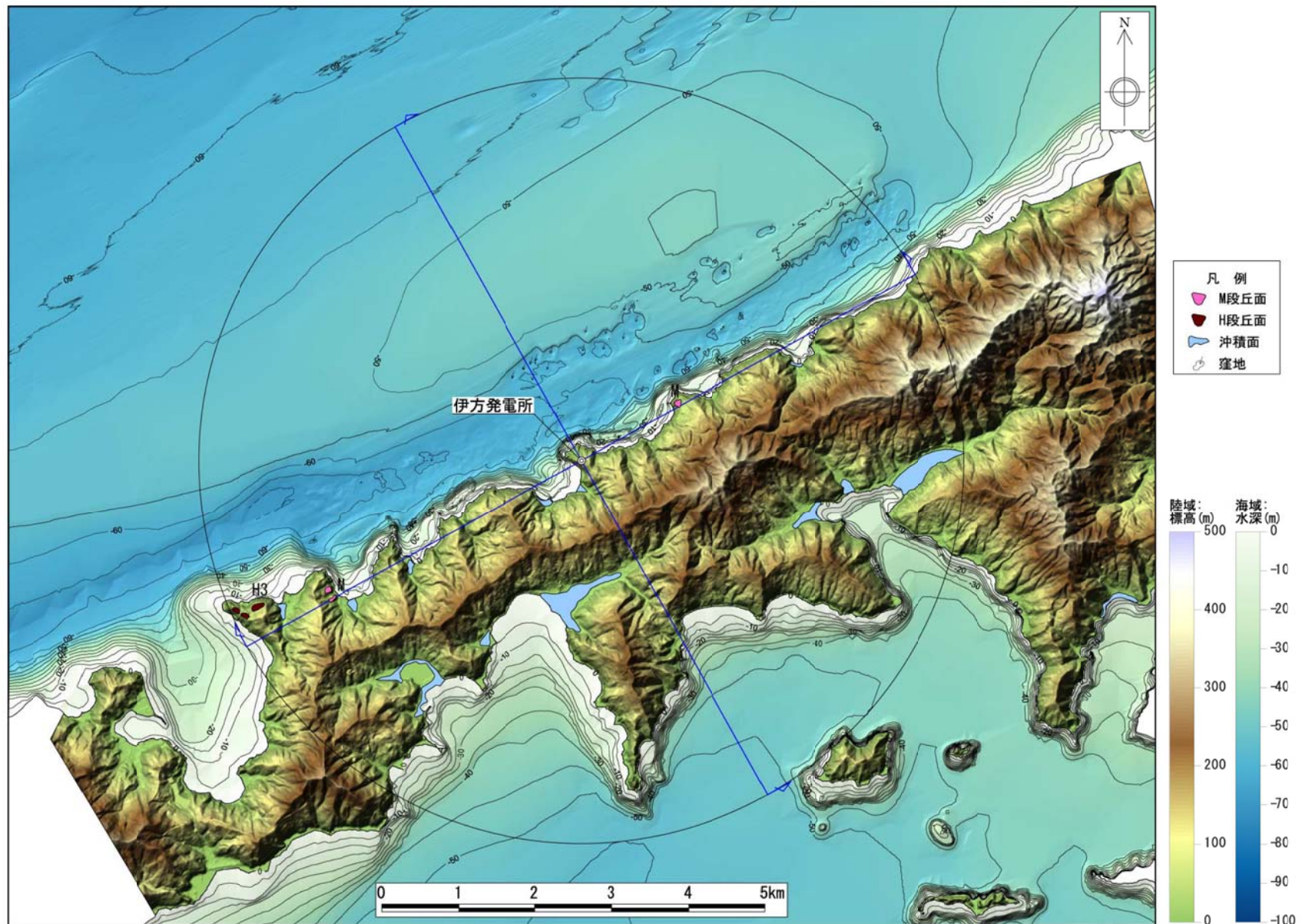


※当社独自の陸域及び海域の詳細 DEM データ（1m メッシュ）及び、海域は「海底地形デジタルデータ M7000 シリーズ」（日本水路協会，2008）を使用して作成（海底地形コンターは 5 m 間隔）

第 3.3.1 図 敷地近傍の地形図

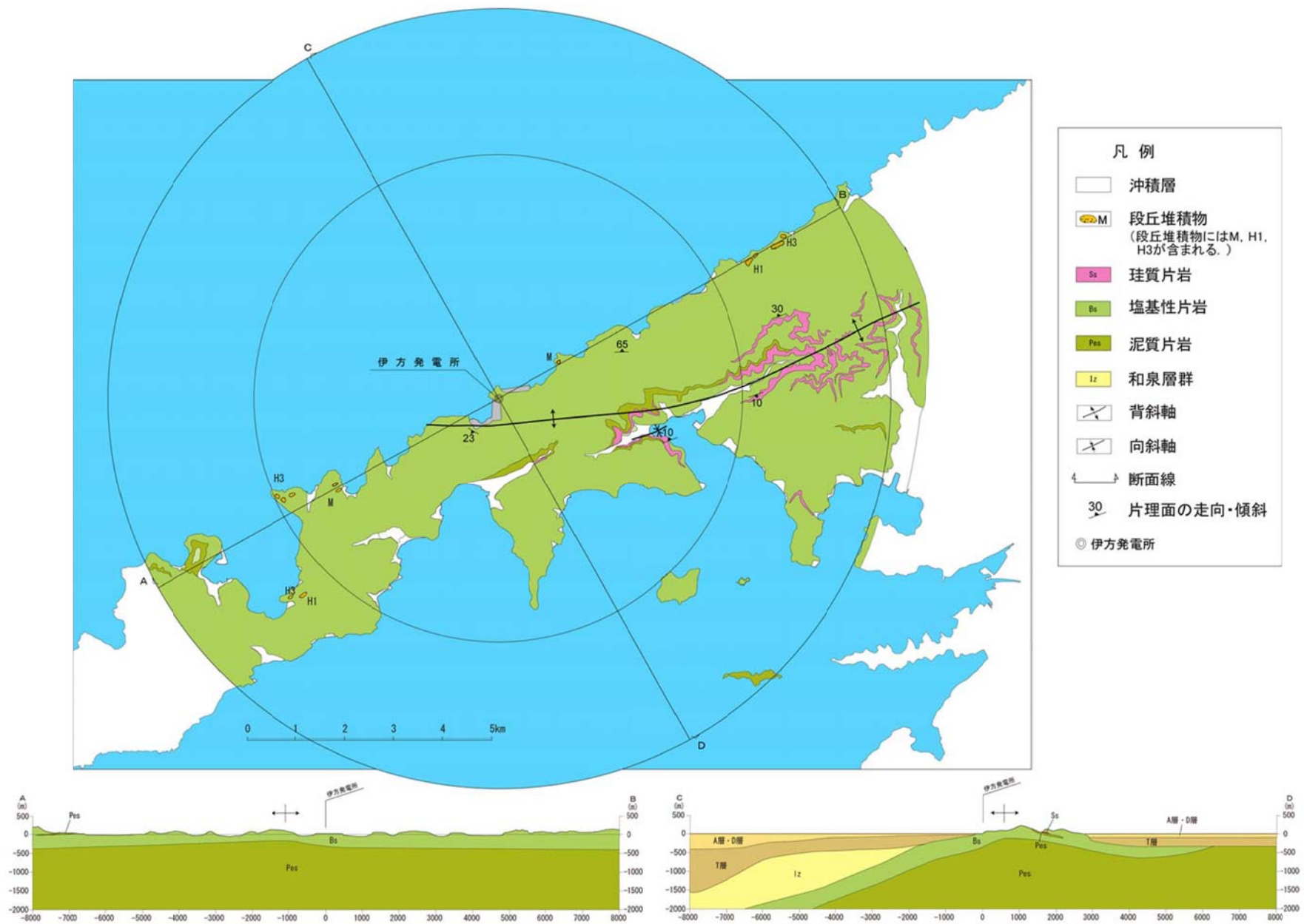


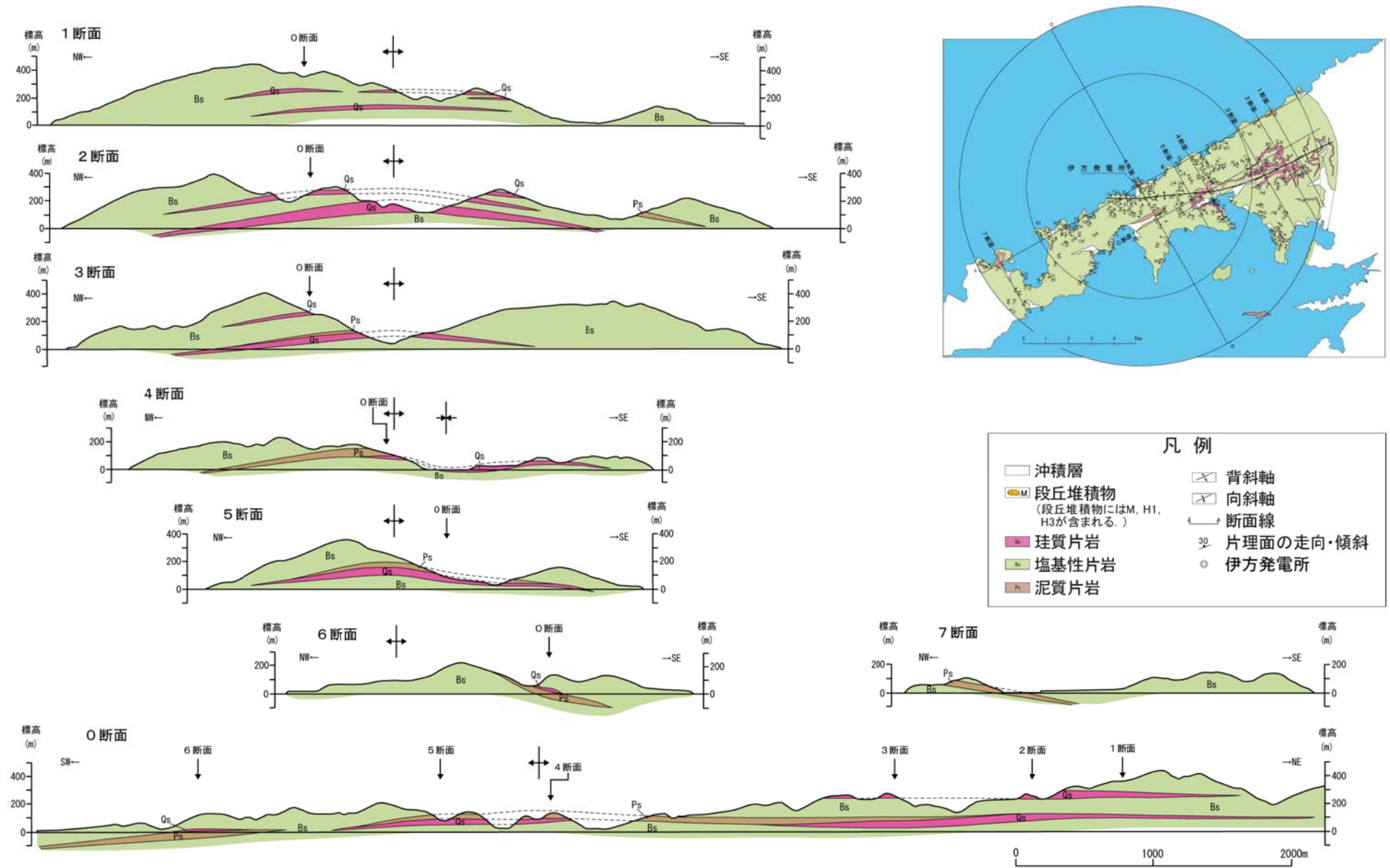
第 3.3.2 図 敷地近傍の海上音波探査測線図



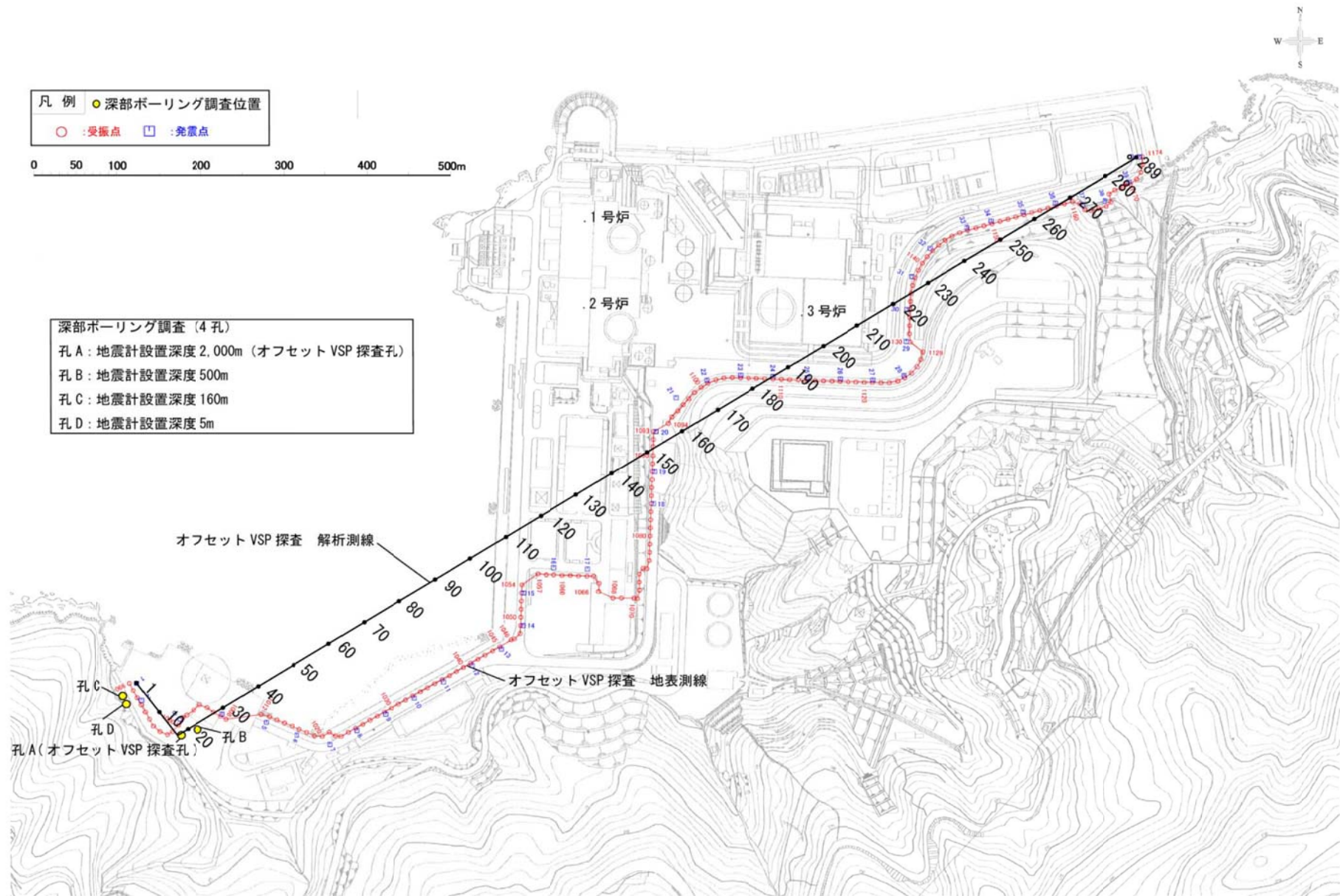
※当社独自の陸域及び海域の詳細 DEM データ（1m メッシュ）及び、海域は「海底地形デジタルデータ M7000 シリーズ」（日本水路協会，2008）を使用して作成（海底地形コンターは 5m 間隔）

第 3.3.3 図 敷地近傍の変動地形図(地形区分図)

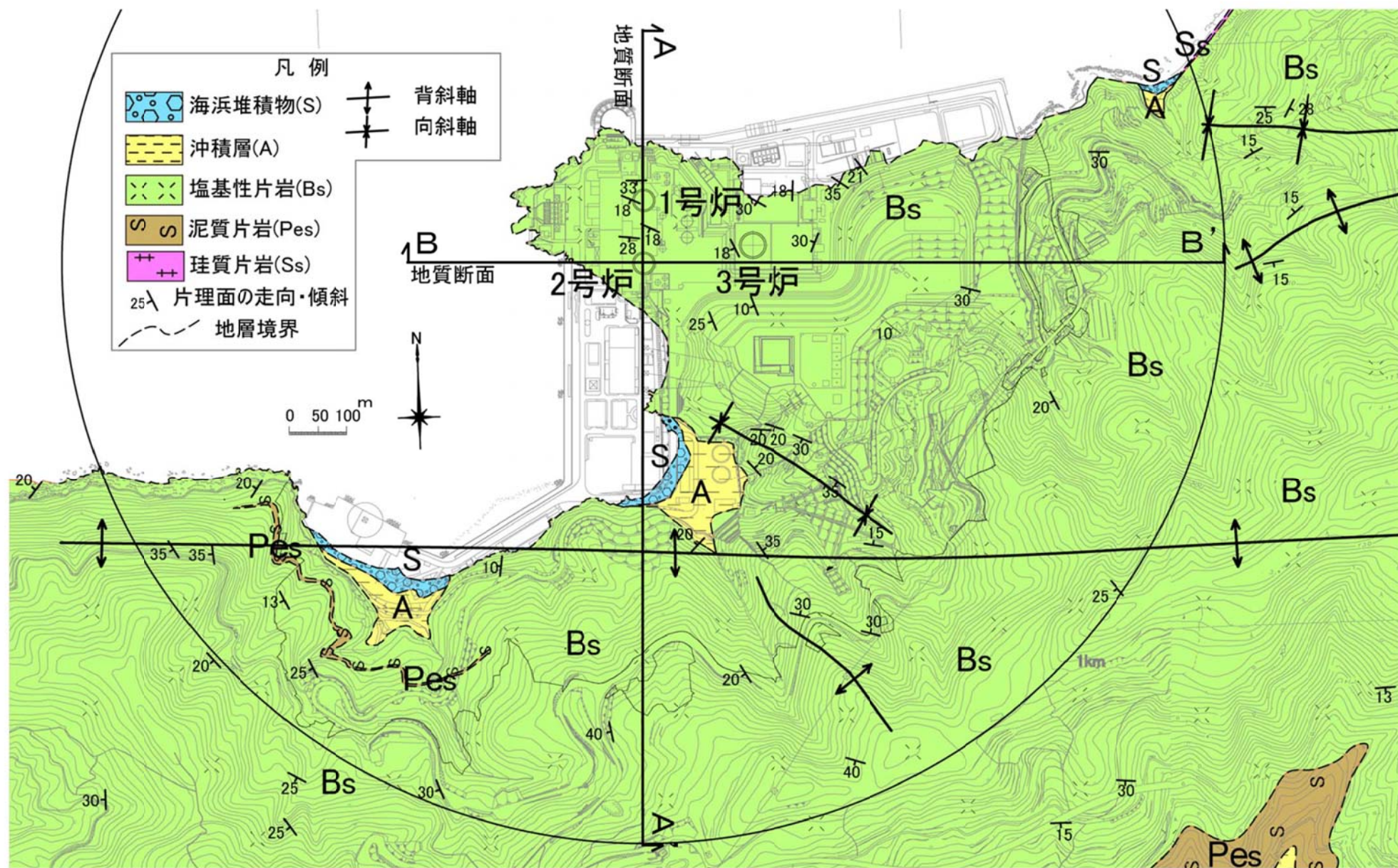




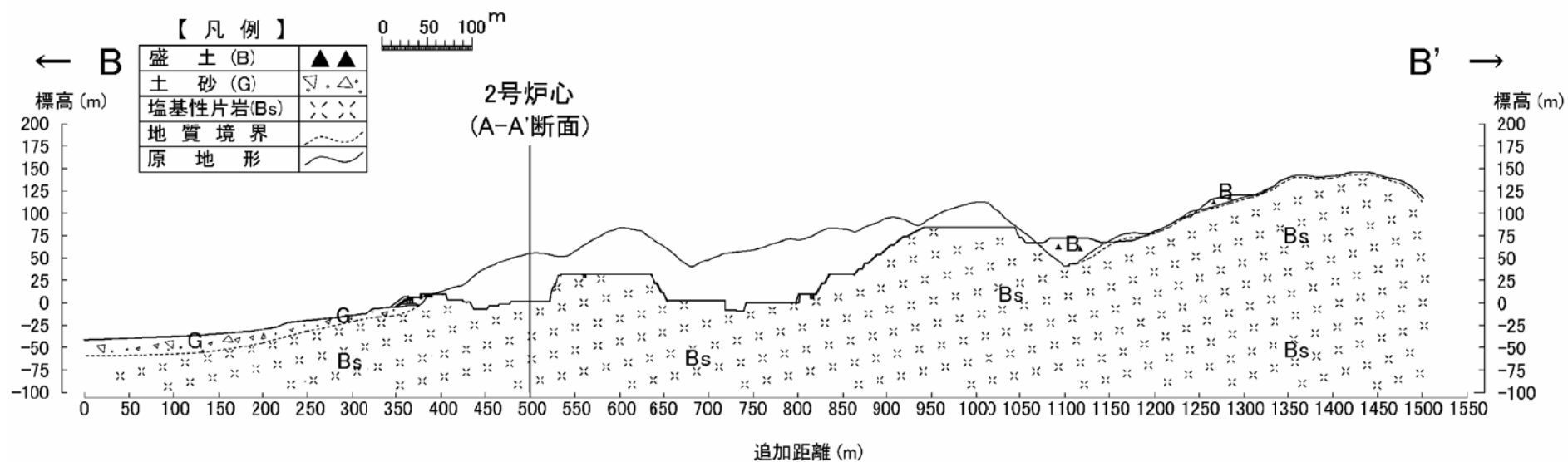
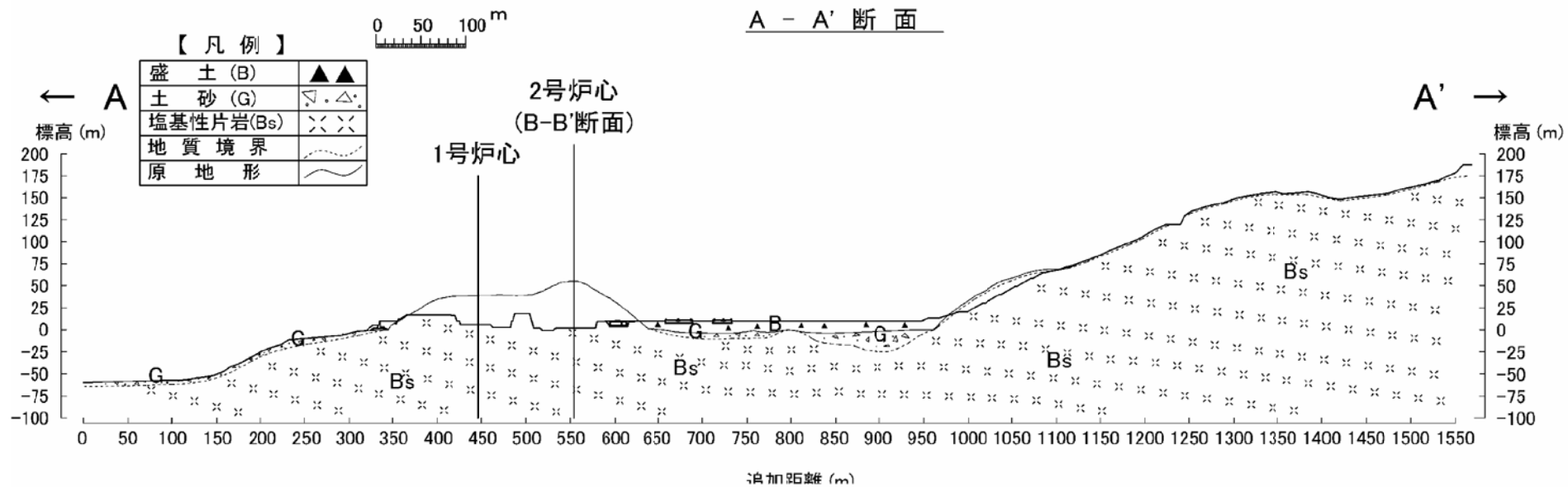
第 3.3.5 図 敷地近傍の詳細地質断面図



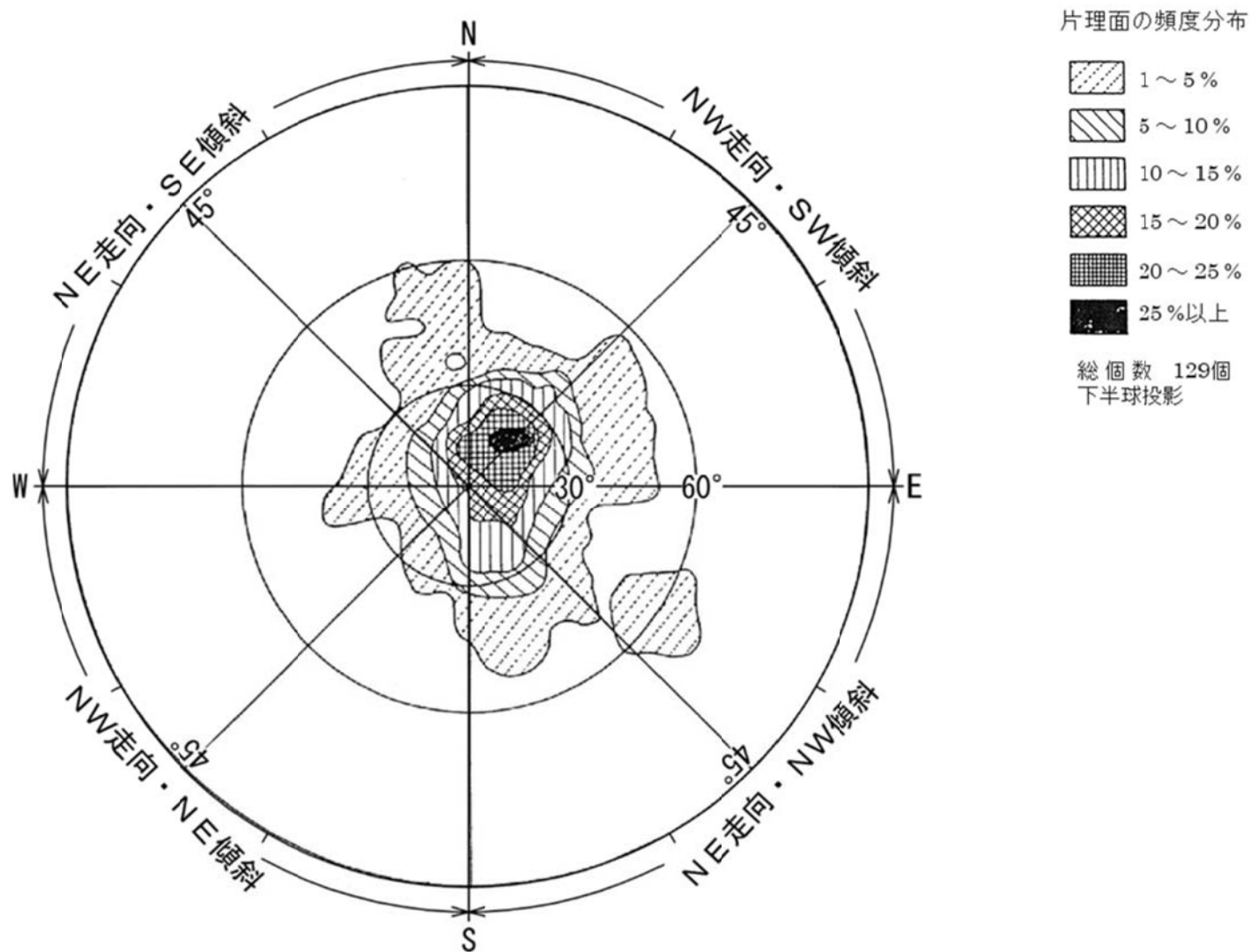
第 3.4.2 図 深部ボーリング調査位置図



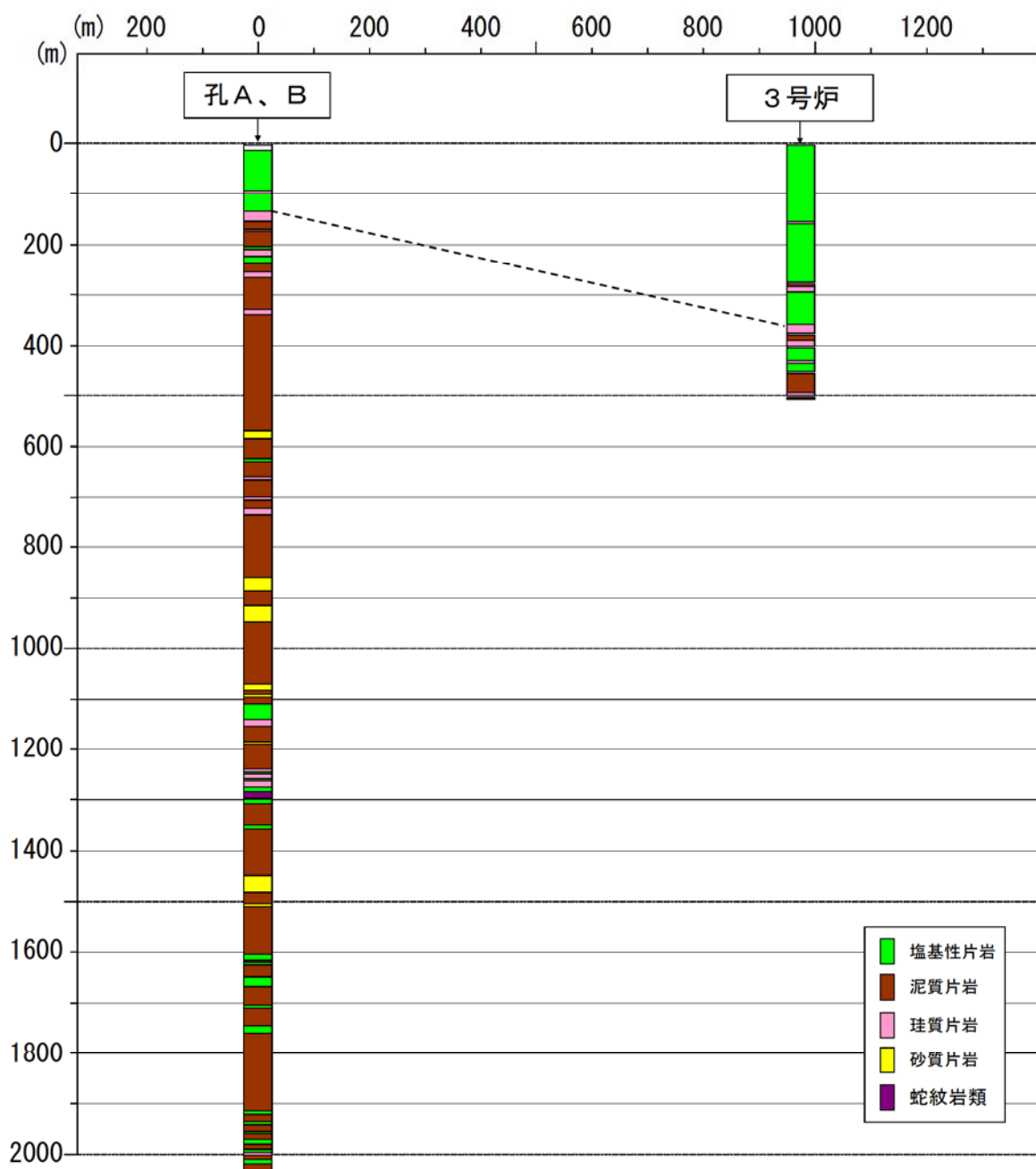
第 3.4.3 図 敷地の地質図



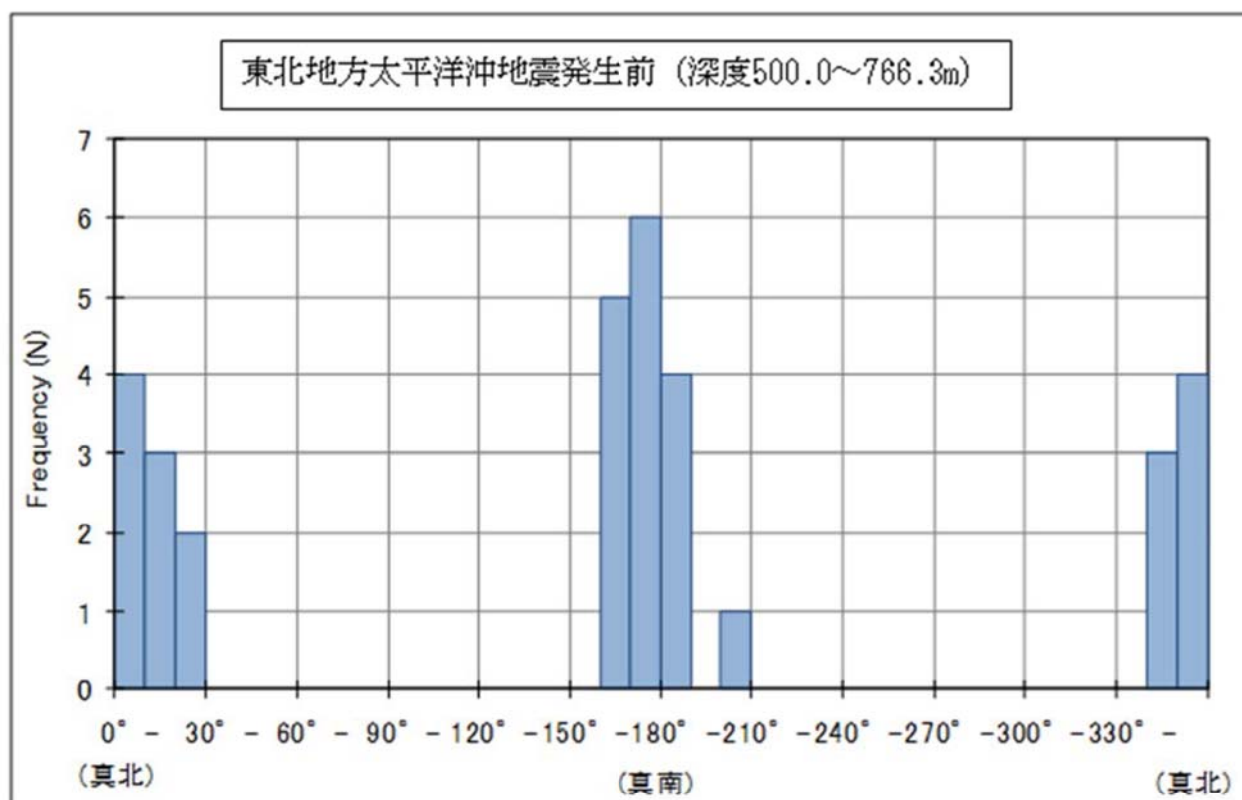
第 3.4.4 図 敷地の地質断面図



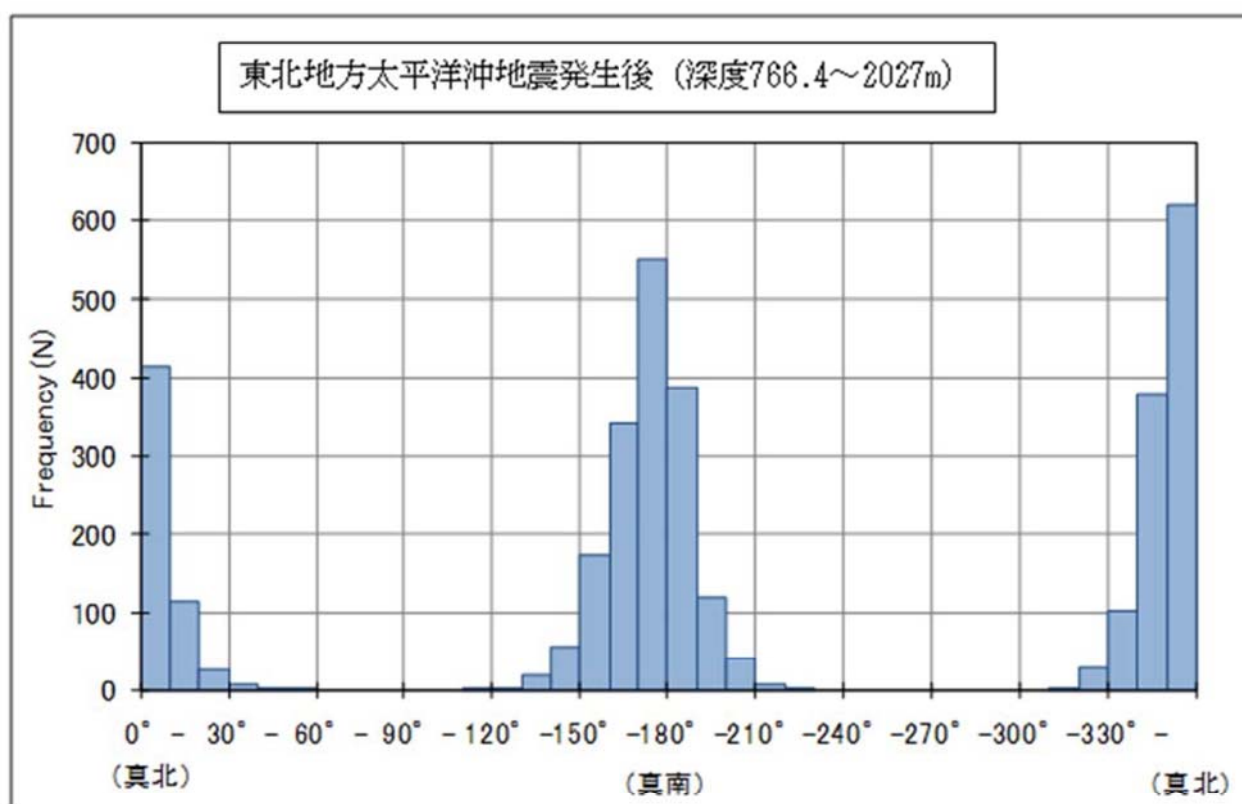
第 3.4.5 図 片理面の走向・傾斜頻度分布図



第 3.4.6 図 深部地質柱状図

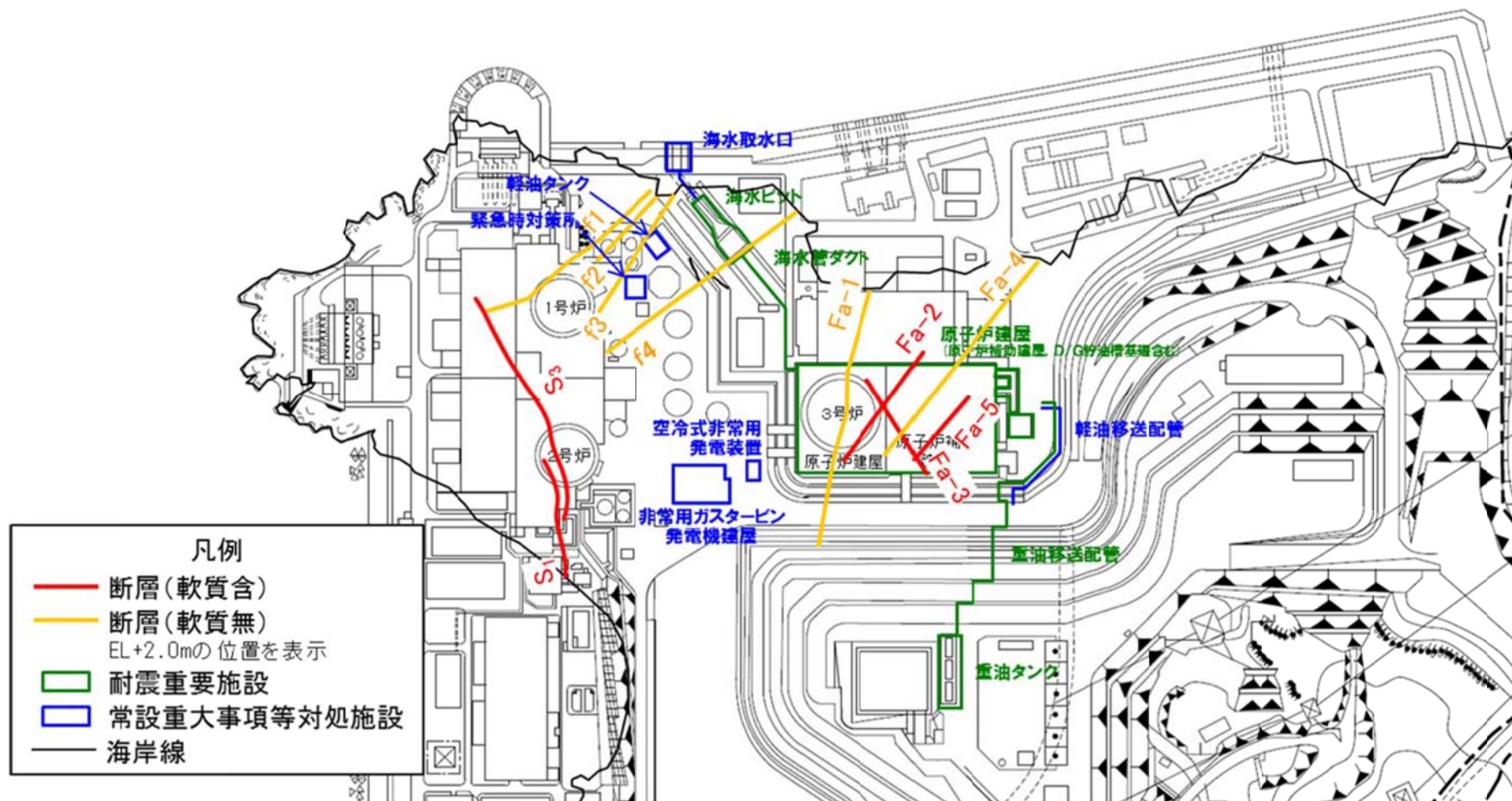


掘削期間：2011年2月2日～2011年3月10日

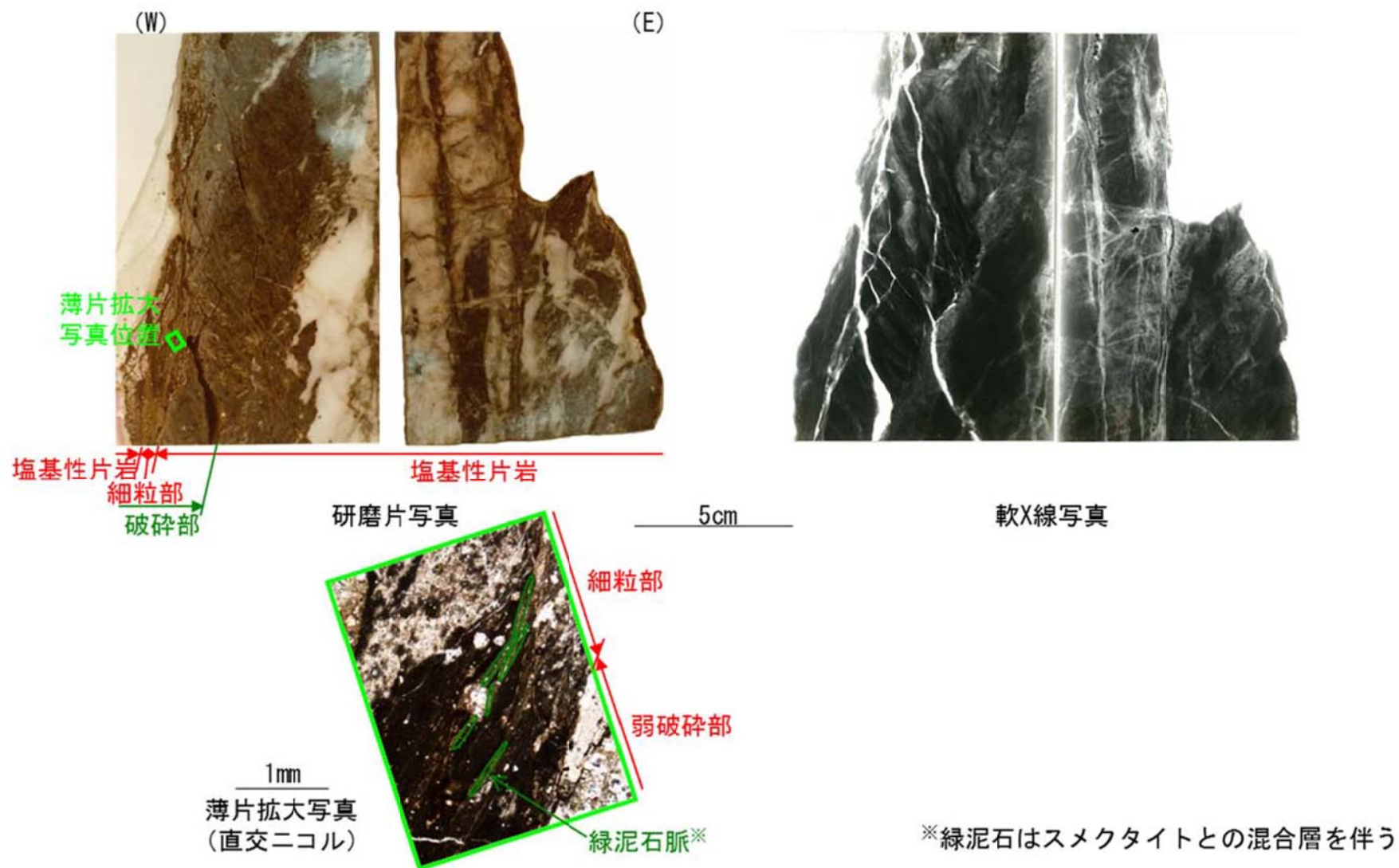


掘削期間：2011年3月11日～2012年1月15日

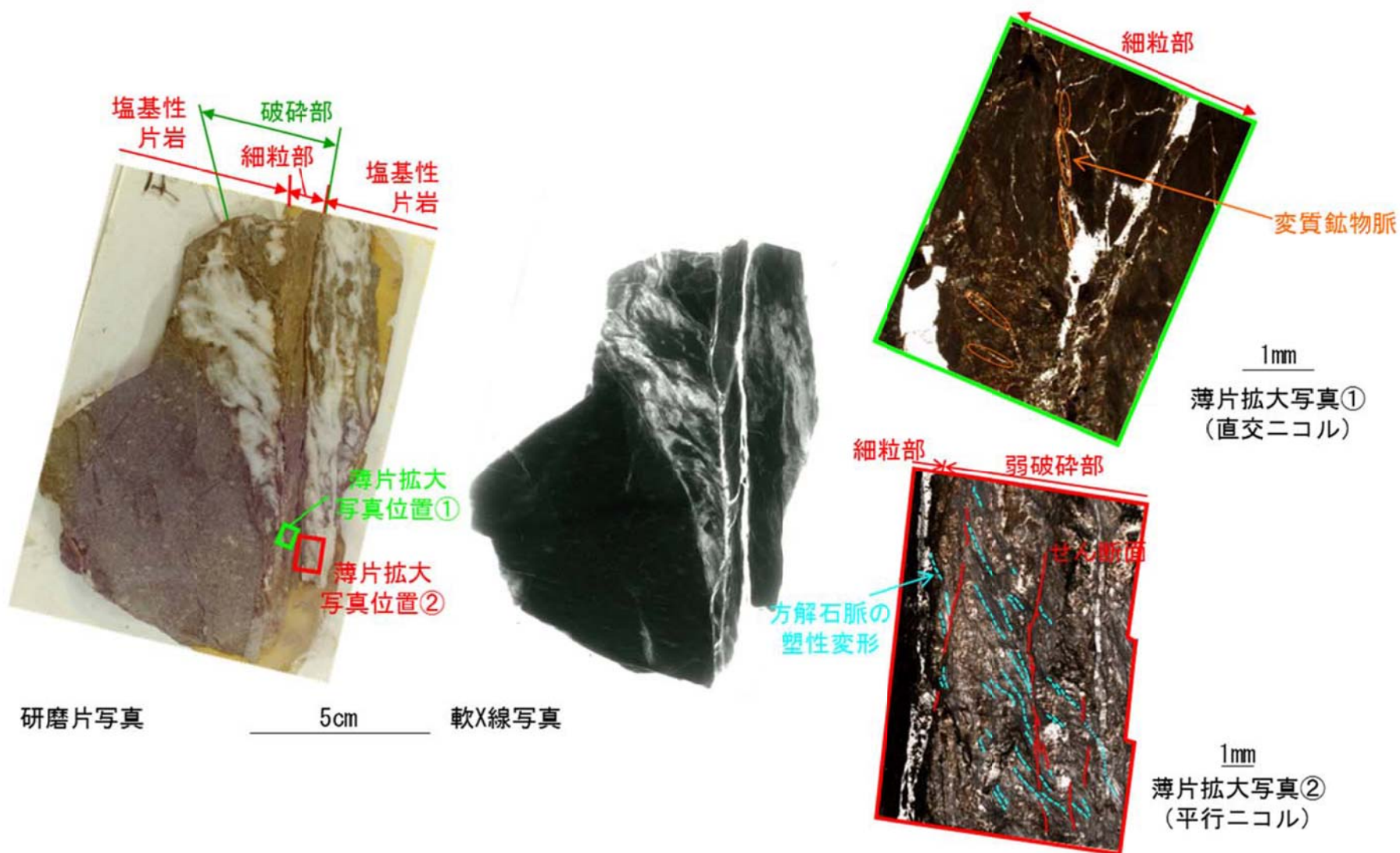
第 3.4.7 図 ブレイクアウト方位図



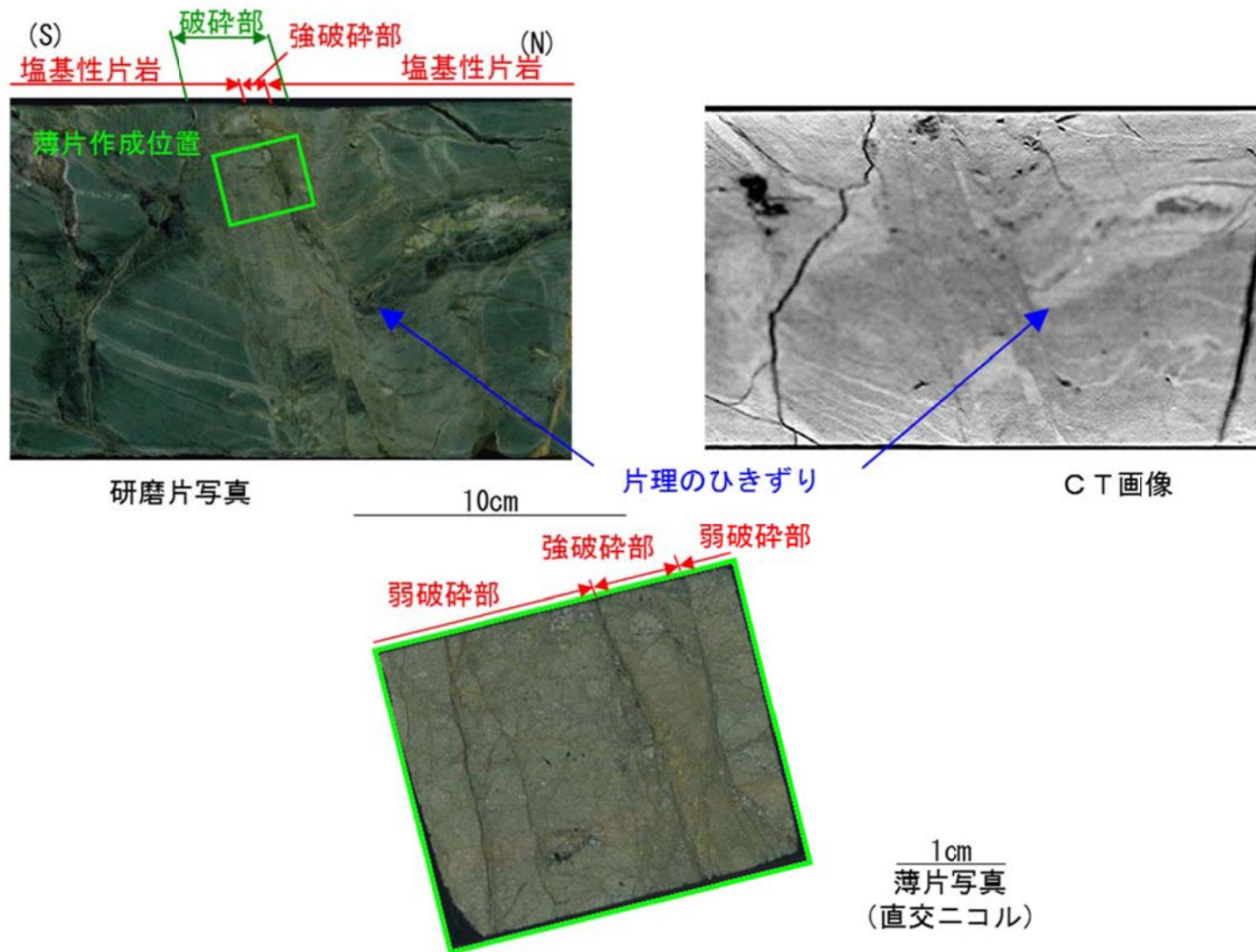
第 3.4.8 図 敷地内断層分布図



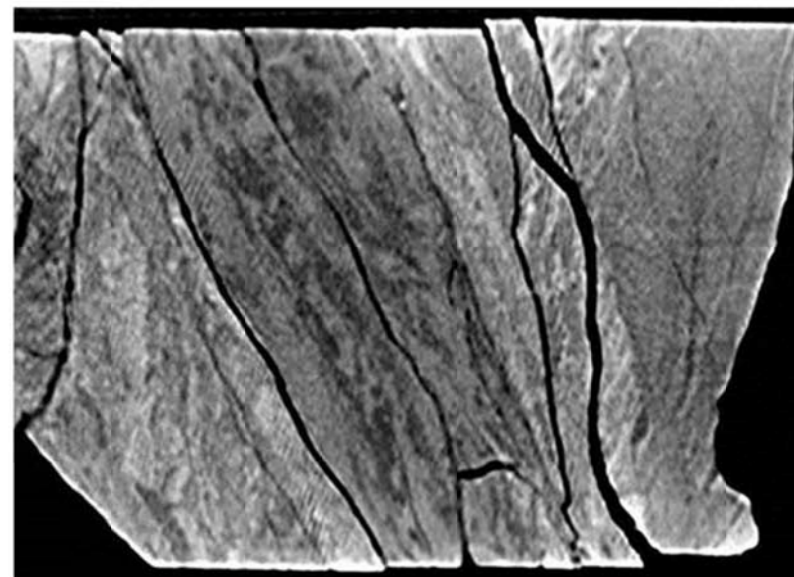
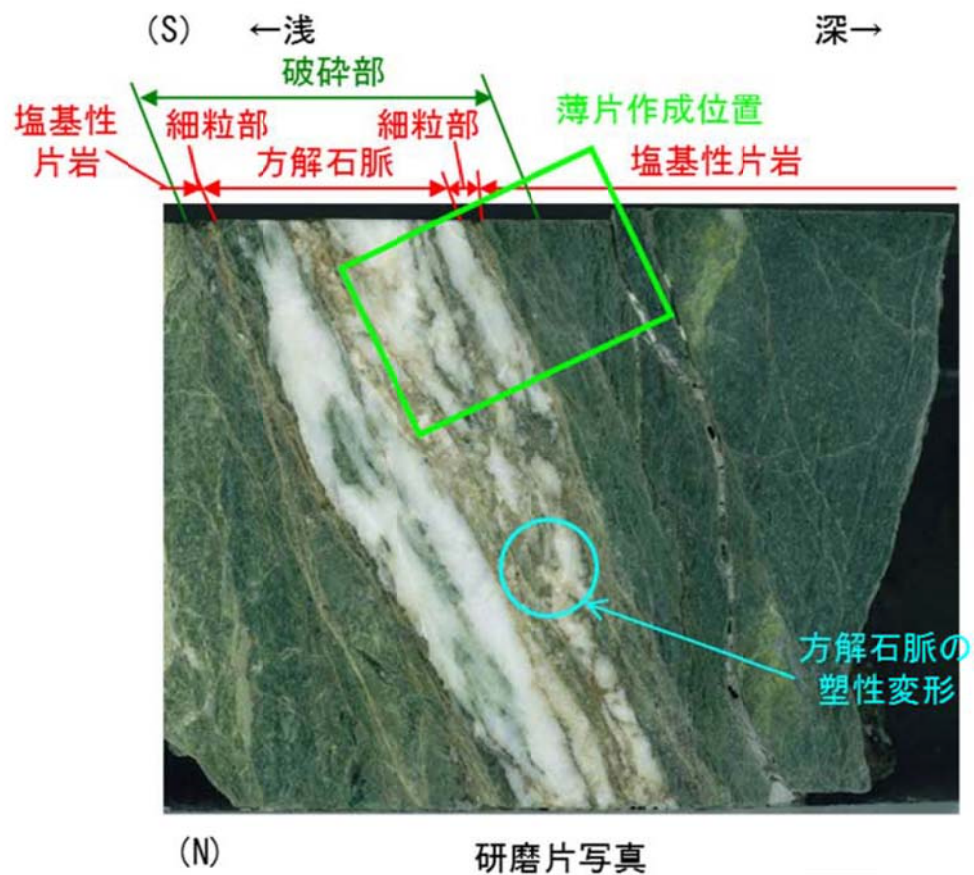
第 3.4.9 図 F a - 1 断層の研磨片及び薄片観察結果



第 3.4.10 図 F a - 4 断層の研磨片及び薄片観察結果



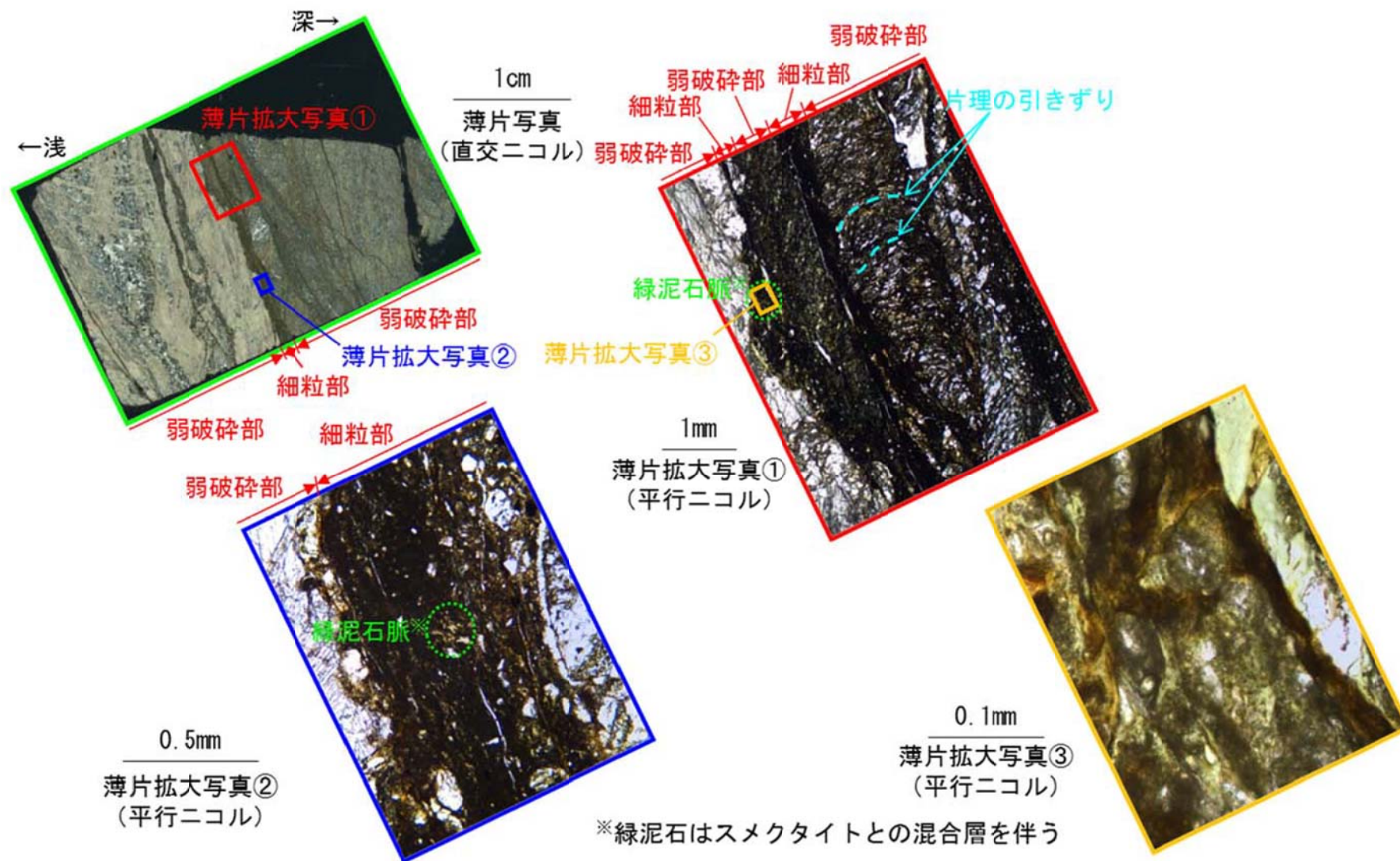
第 3.4.11 図 f 1 断層の研磨片及び薄片観察結果



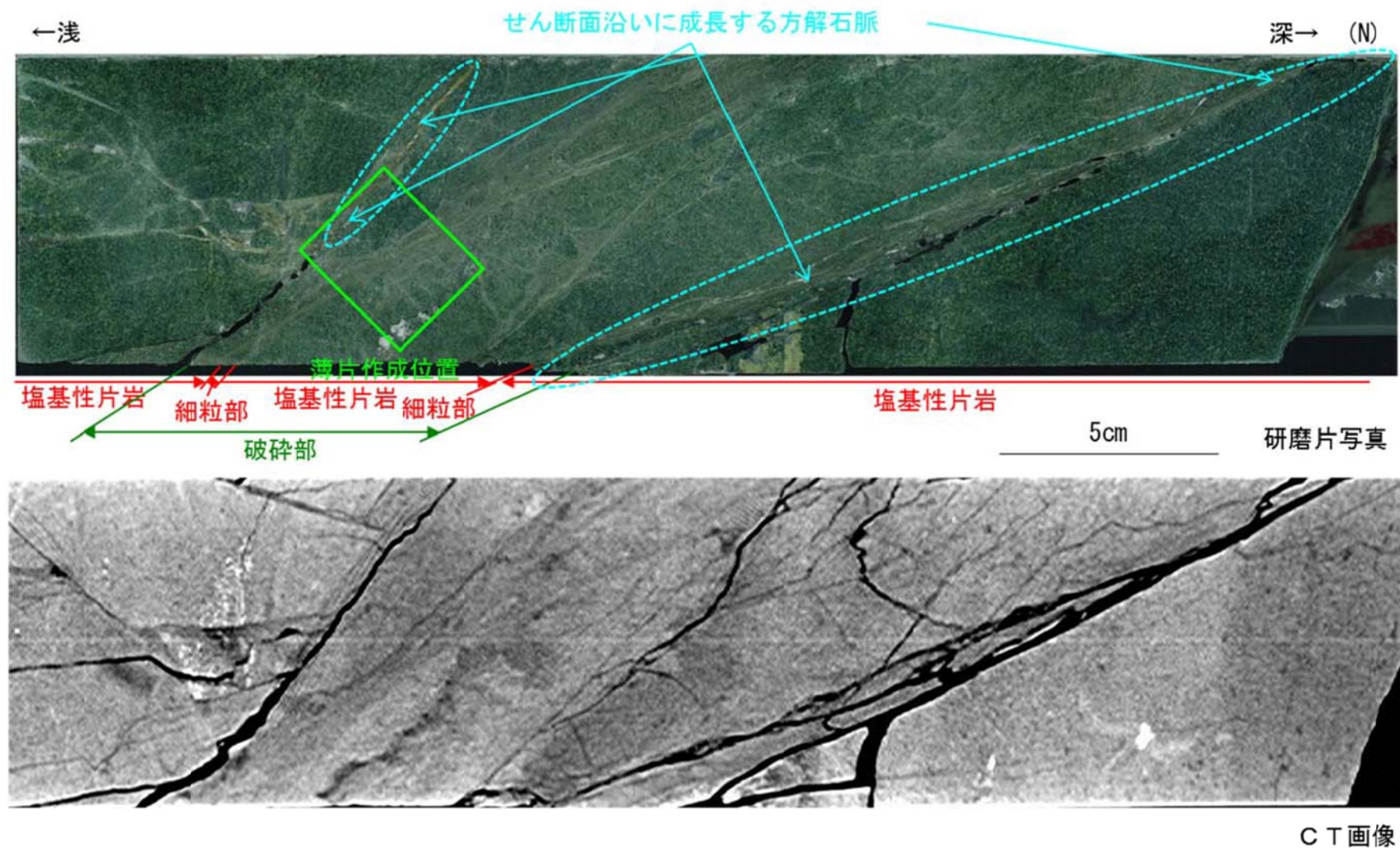
5cm

C T 画像

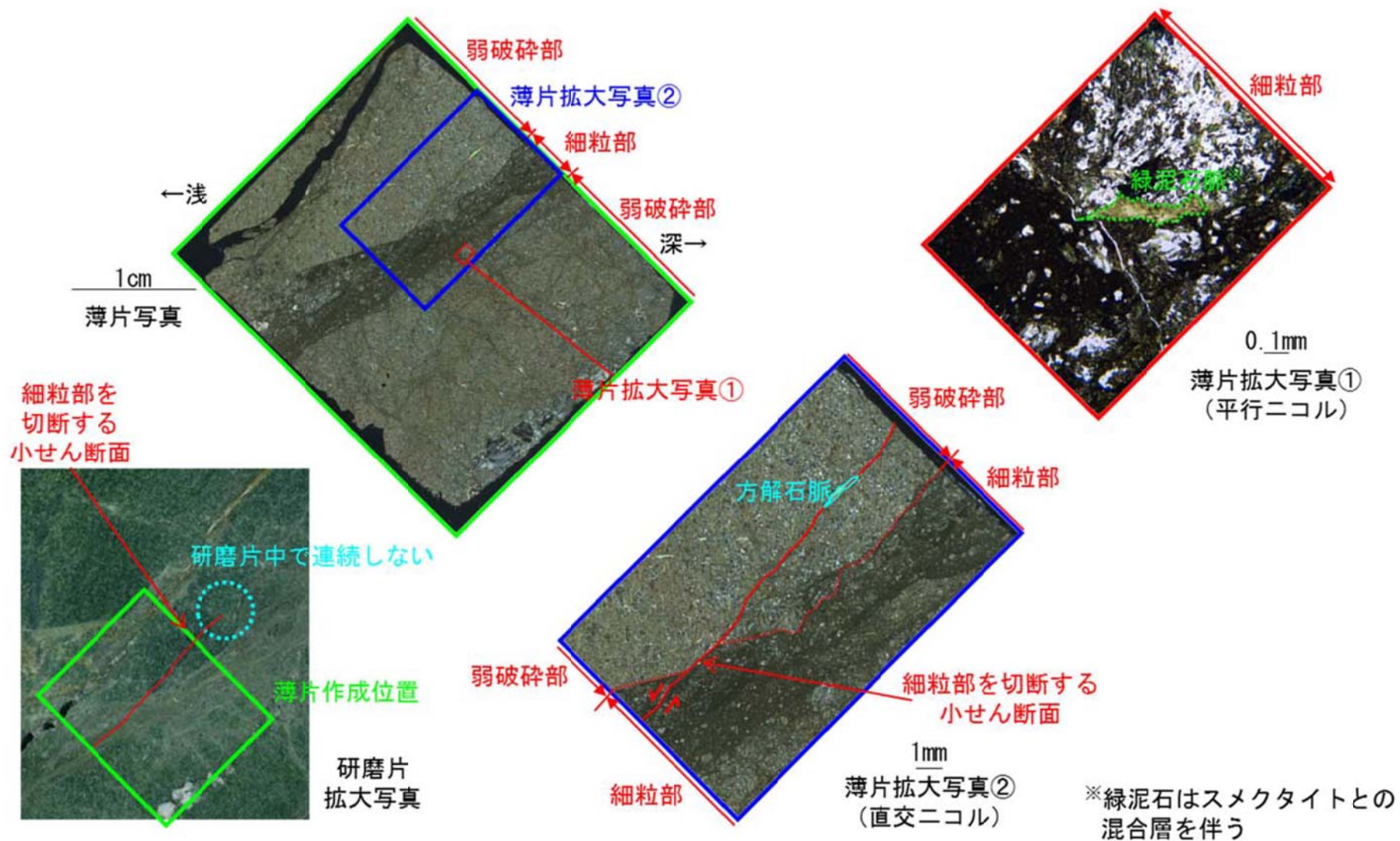
第 3.4.12 図 f 2 断層の研磨片観察結果



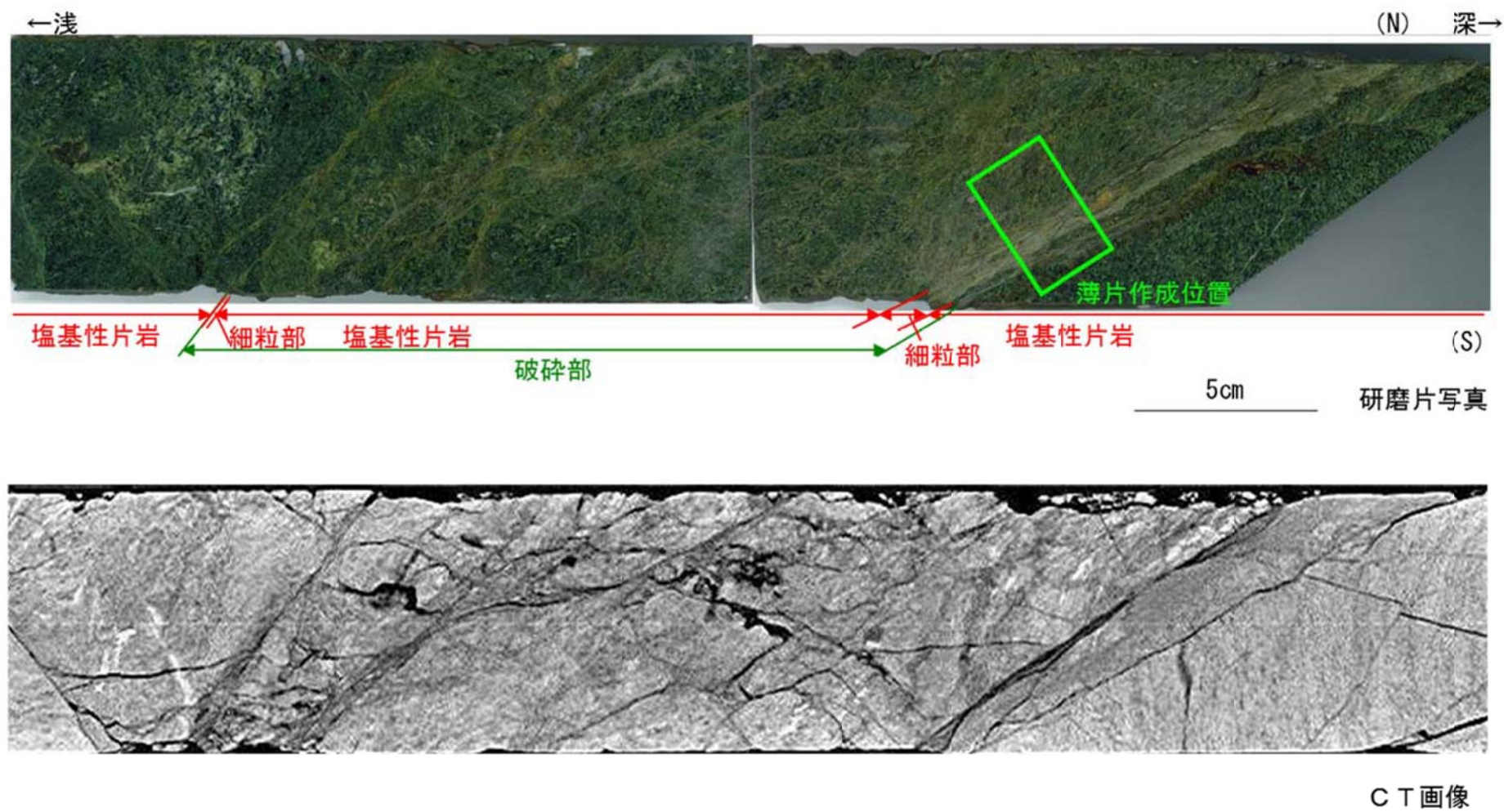
第 3.4.13 図 f 2 断層の薄片観察結果



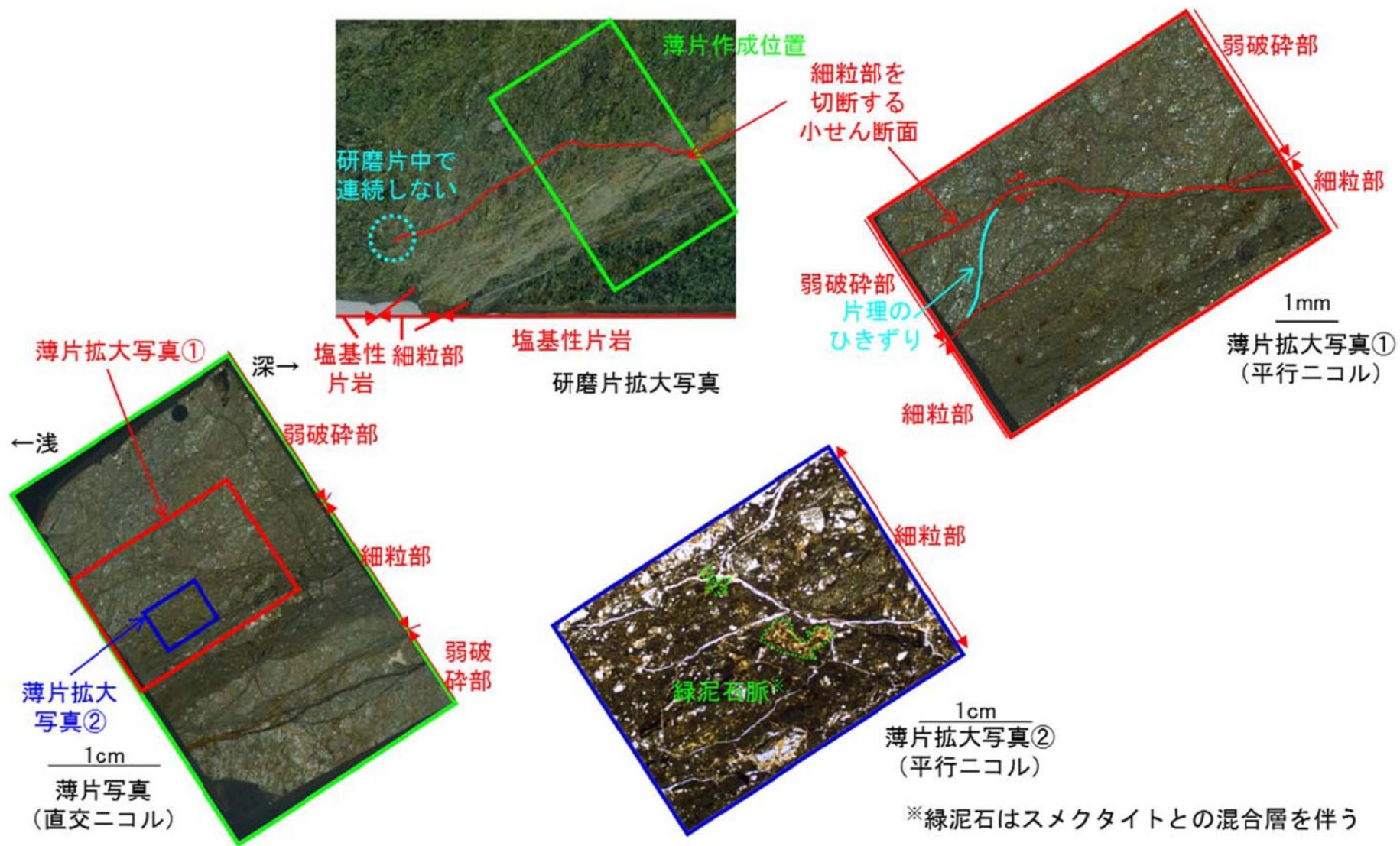
第 3.4.14 図 f 3 断層の研磨片観察結果



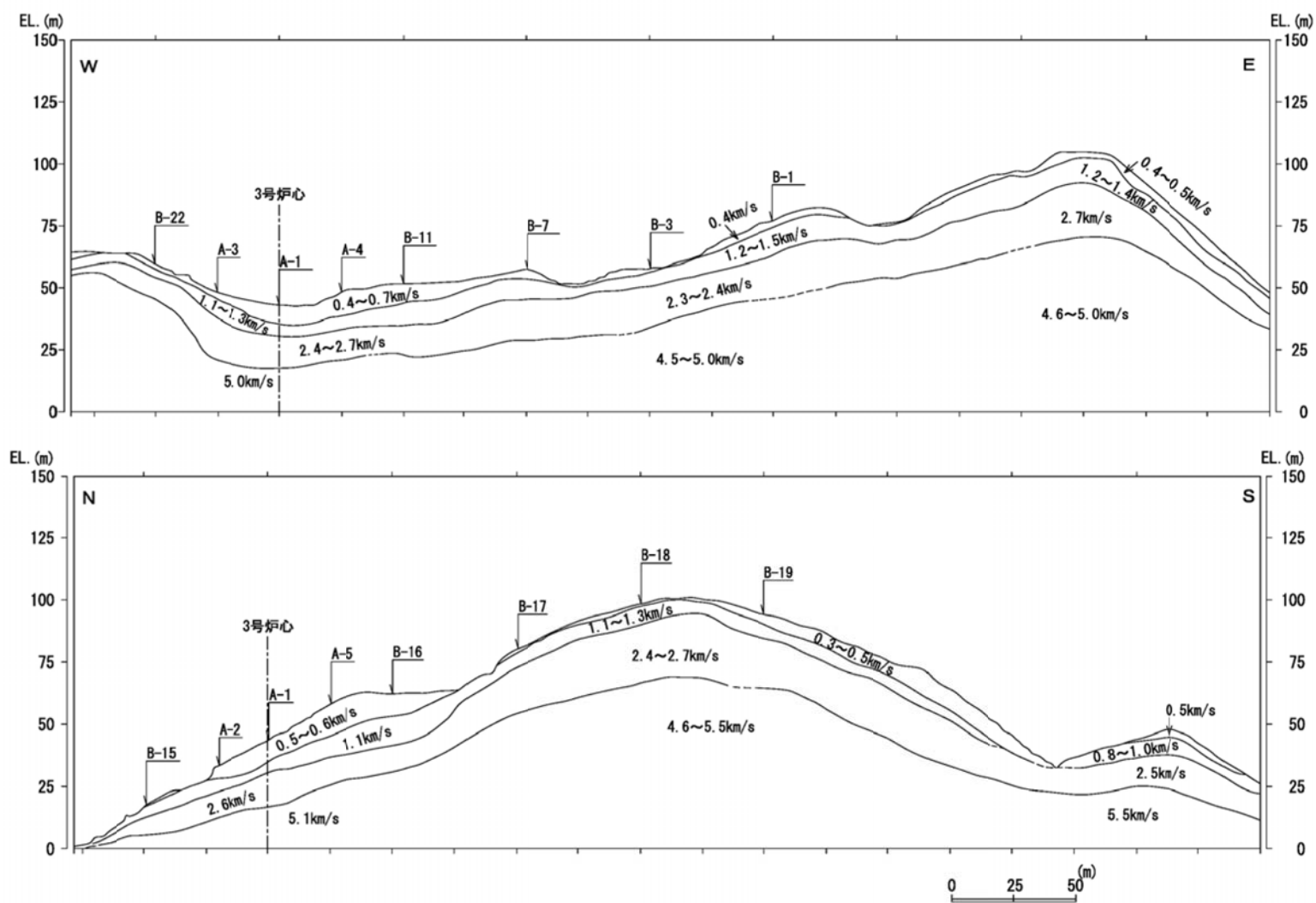
第 3.4.15 図 f 3 断層の薄片観察結果



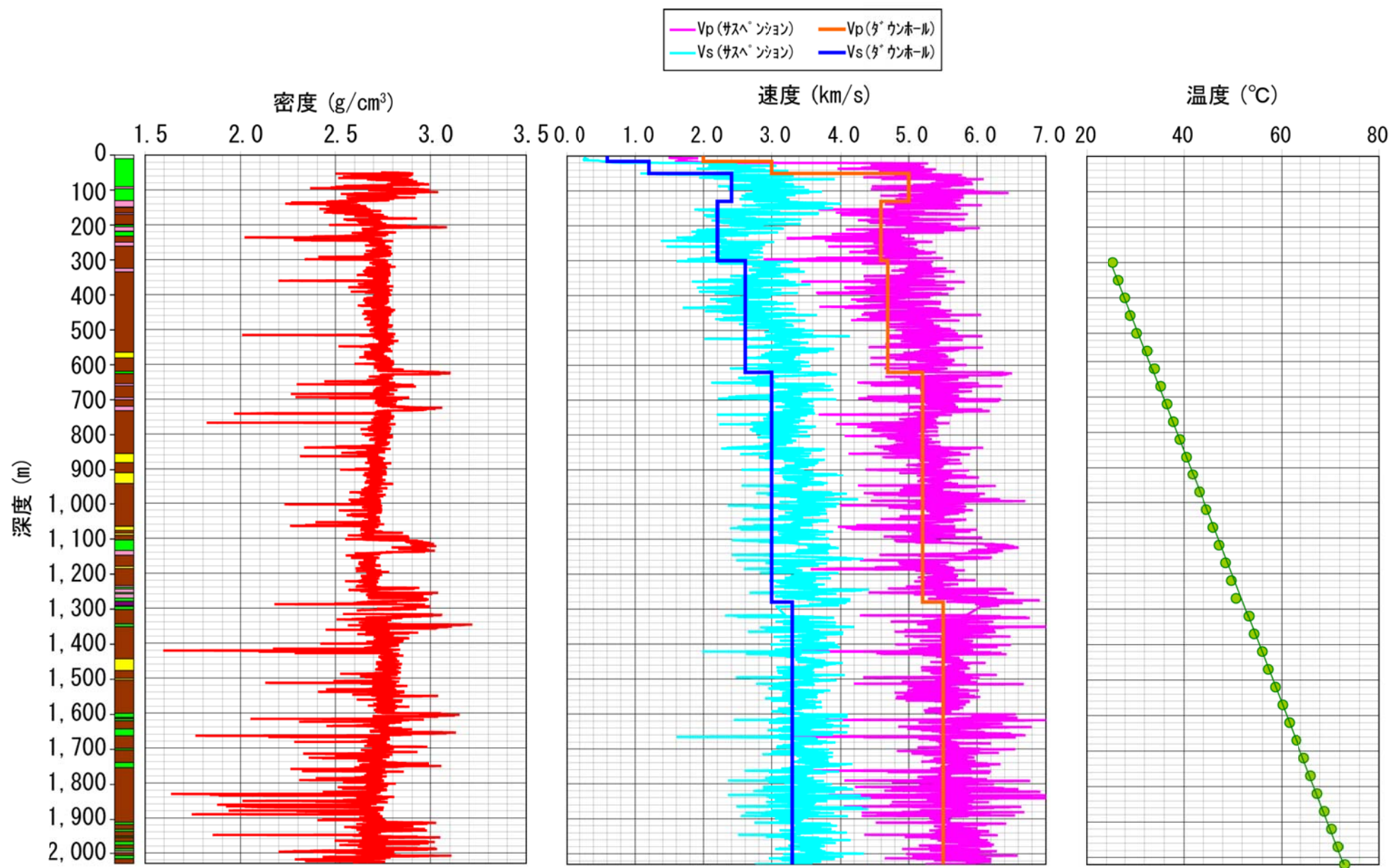
第 3.4.16 図 f 4 断層の研磨片観察結果



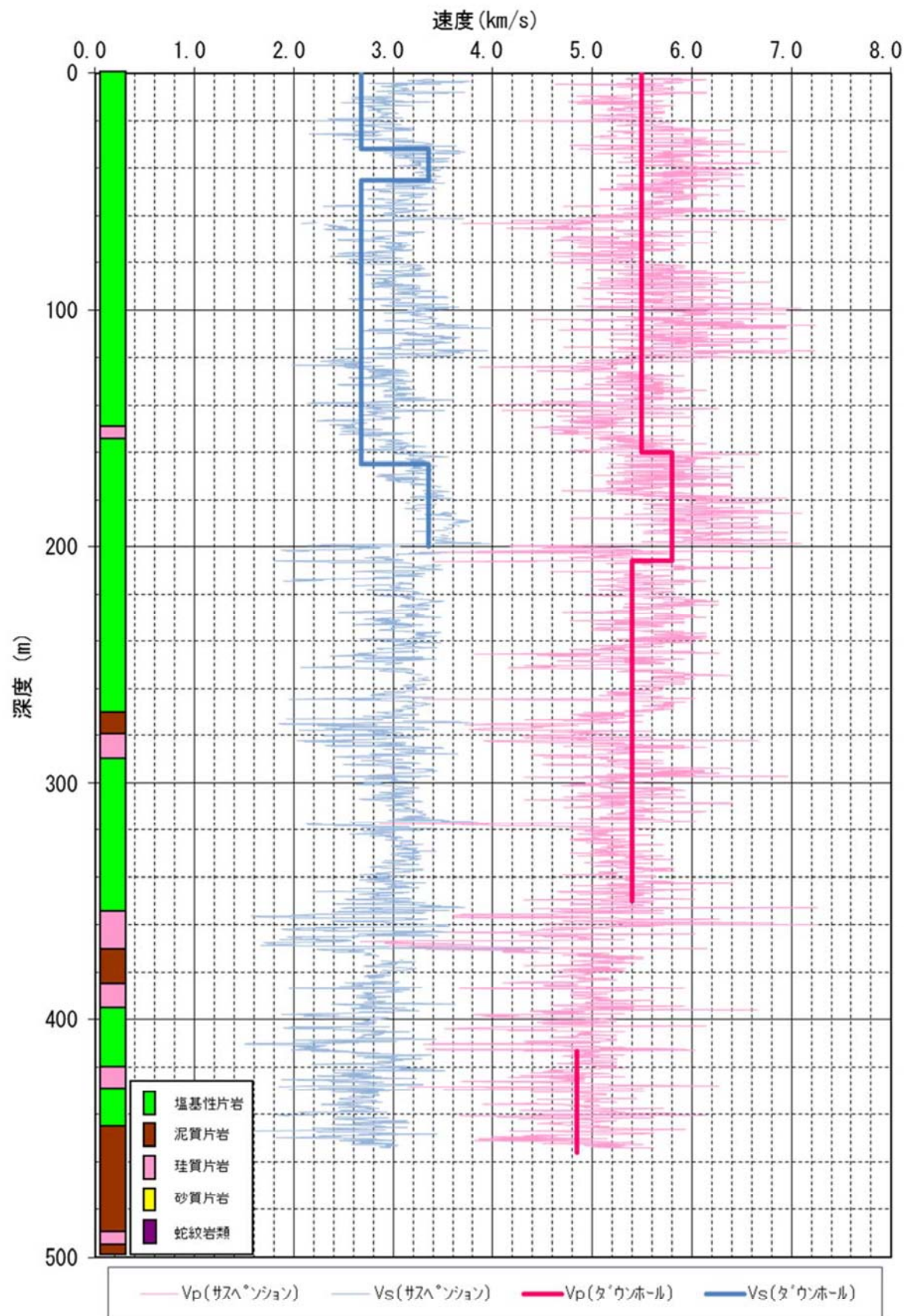
第 3.4.17 図 f 4 断層の薄片観察結果



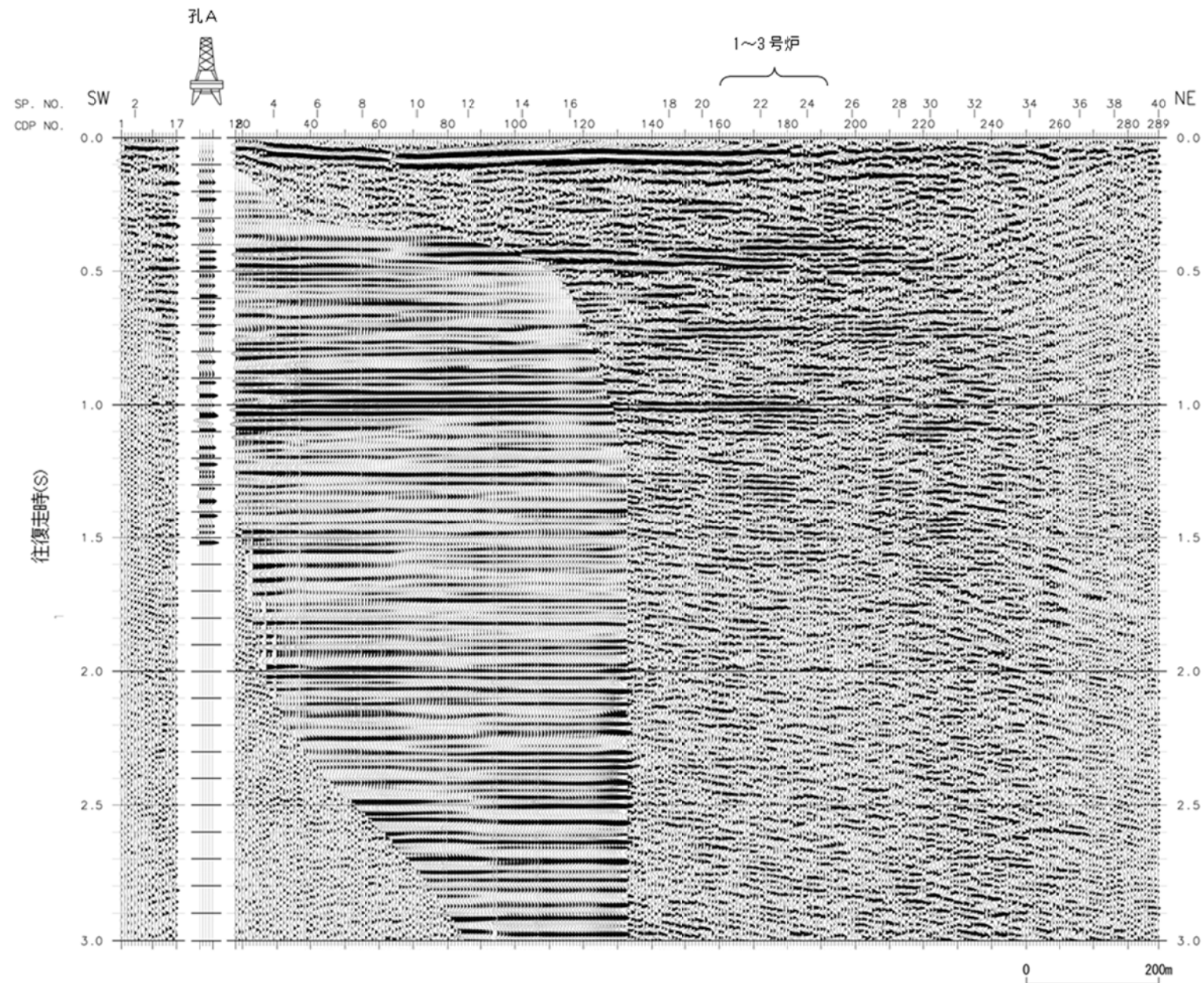
第 3.4.18 图 地表弹性波探查速度断面图



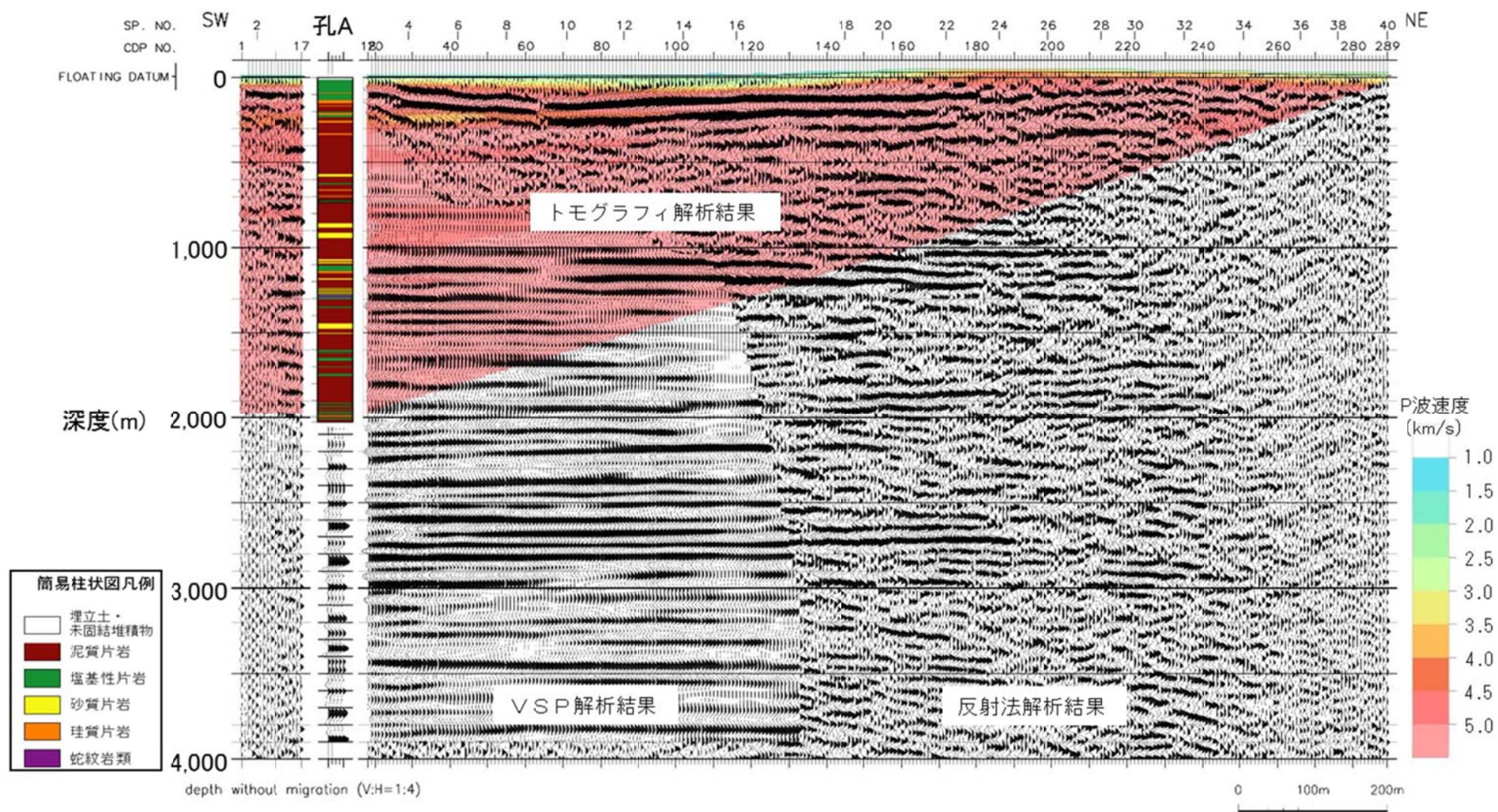
第 3.4.19 図 深度ボーリング孔内検層結果



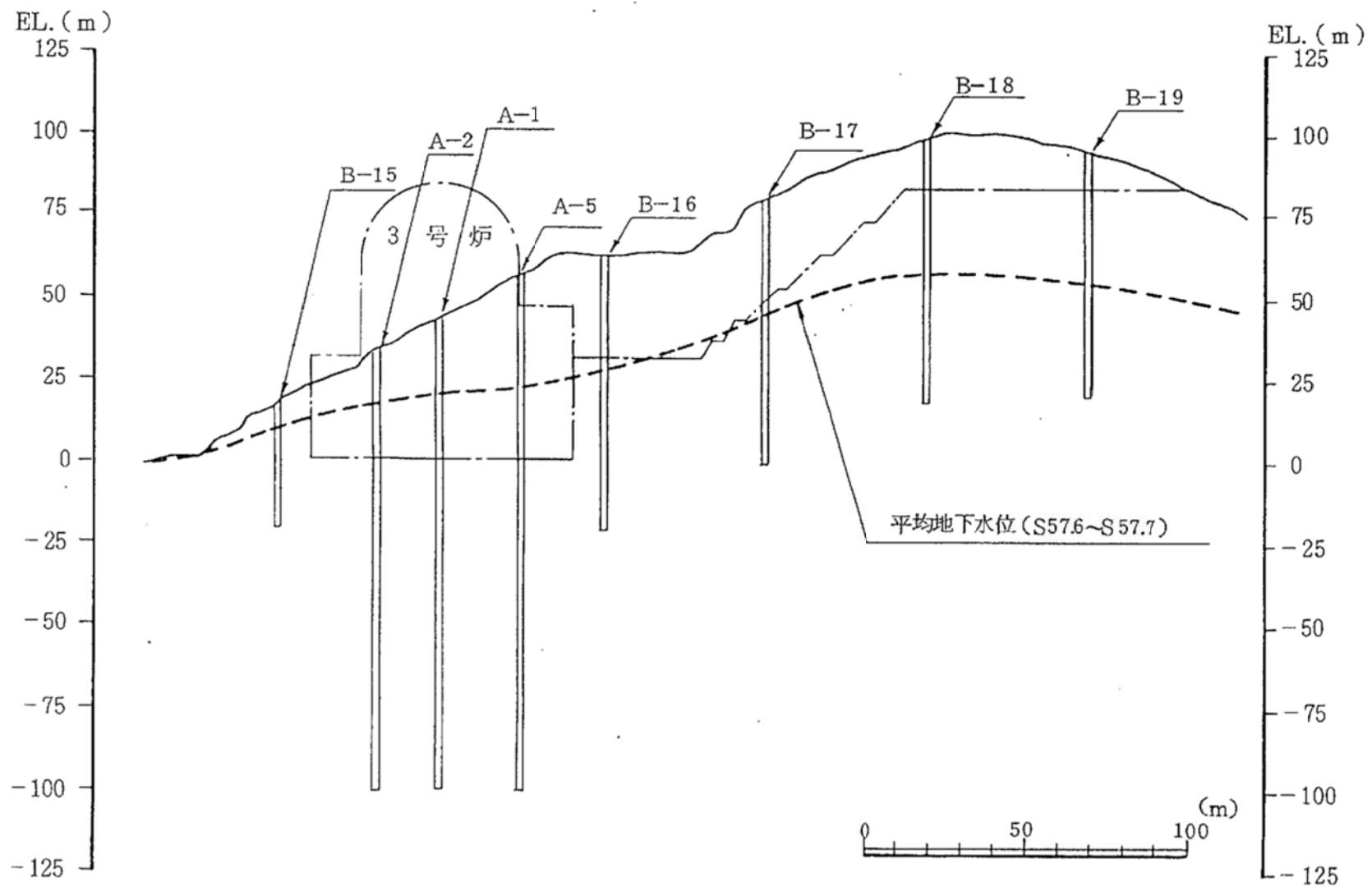
第 3.4.20 図 3 号炉心ボーリング孔内 P S 検層結果



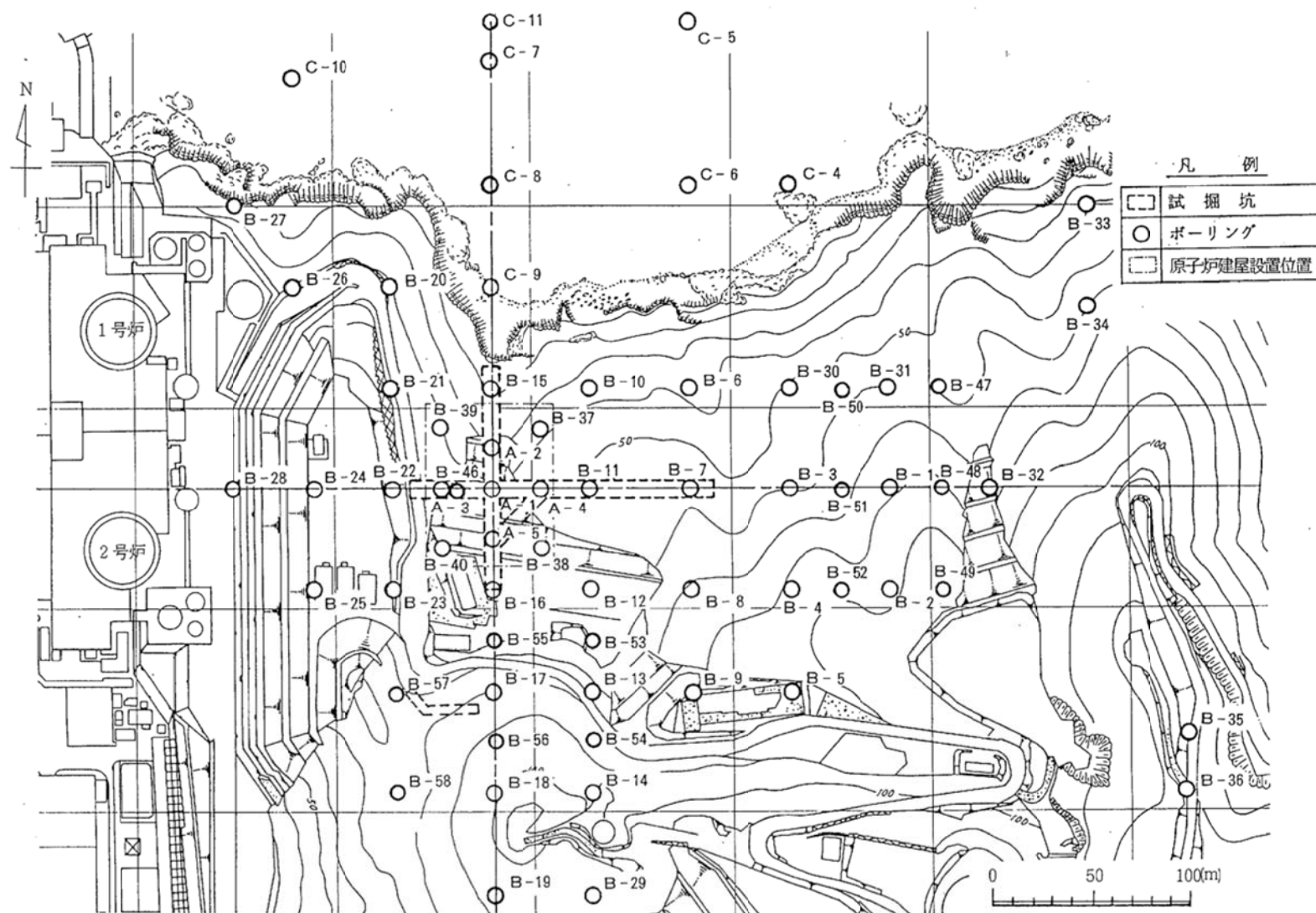
第 3.4.21 図 オフセット VSP 探索断面図 (時間断面)



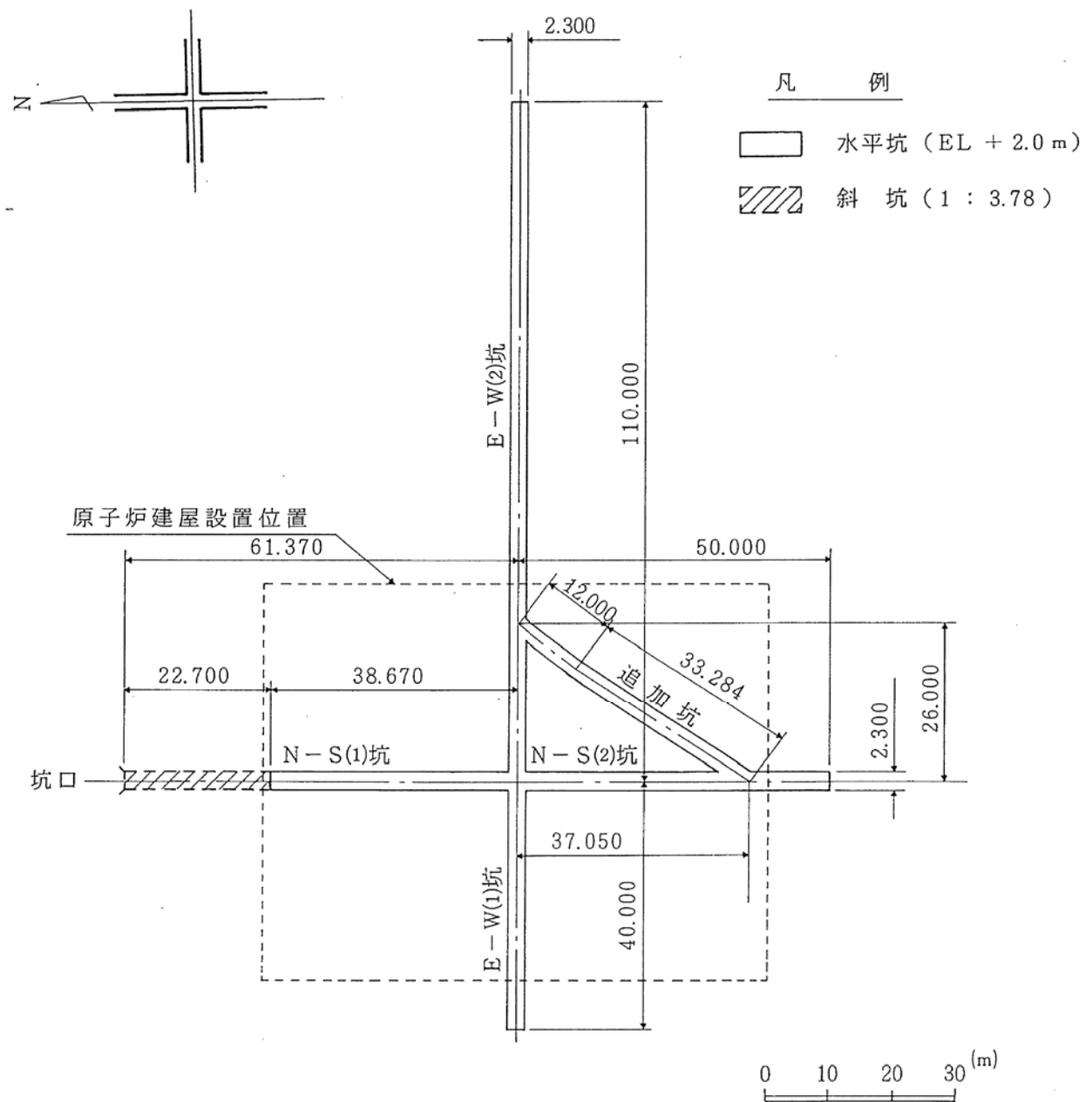
第 3.4.22 図 オフセット VSP 探索断面図 (深度断面)



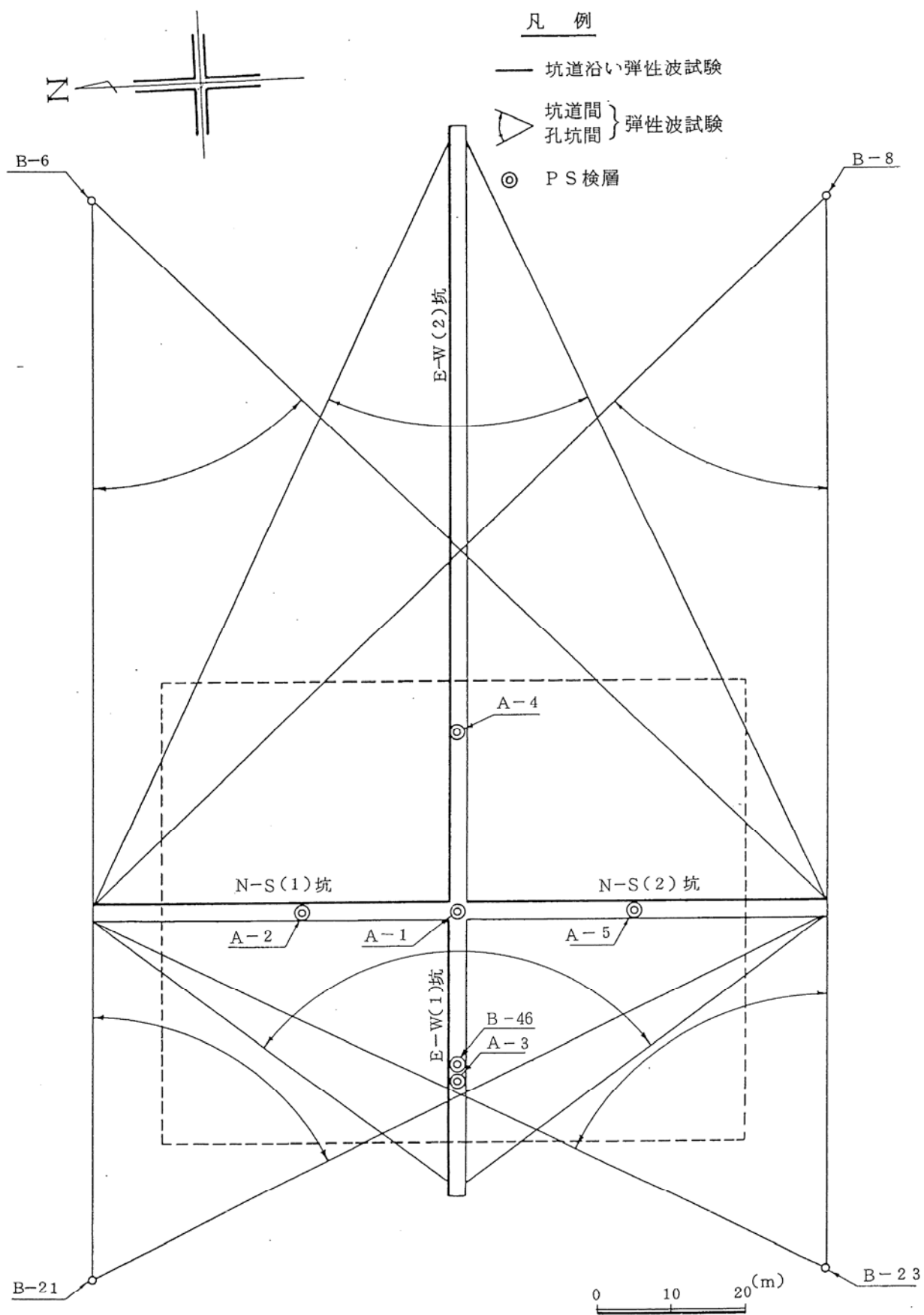
第 3.4.23 図 原子炉建屋南側山地の地下水位調査結果

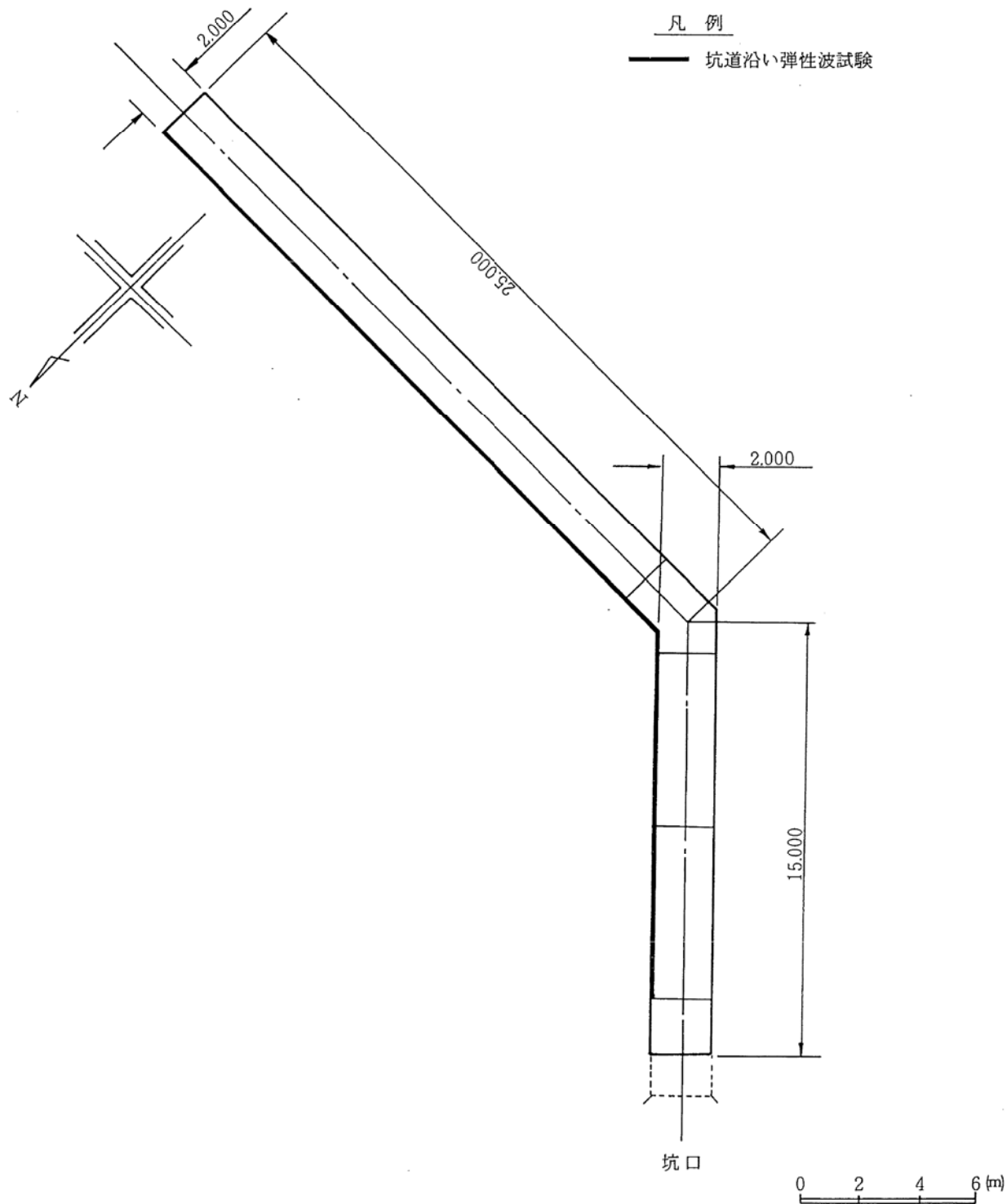


第 3.5.1 図 原子炉設置位置付近の地質調査位置図

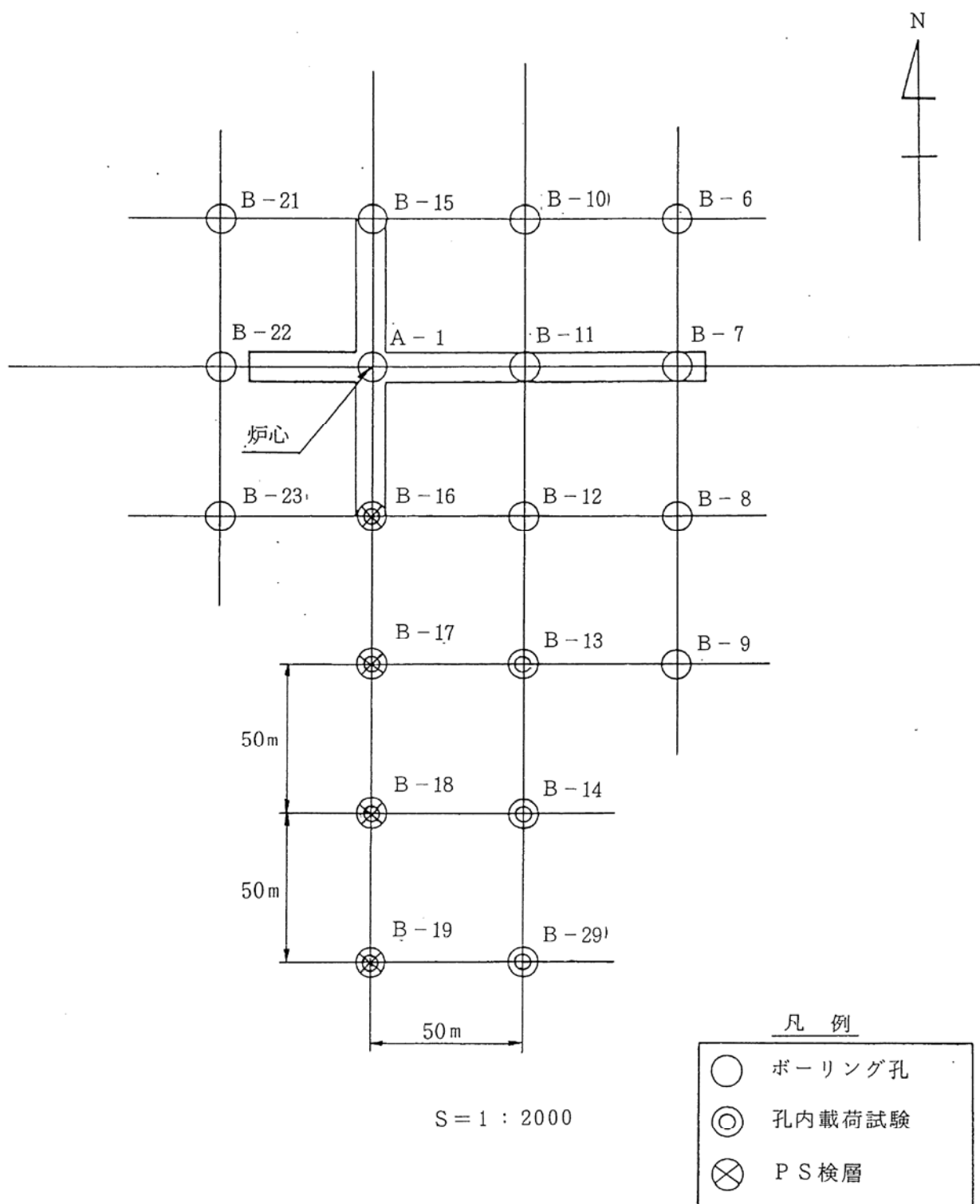


第 3.5.2 図 試掘坑平面図

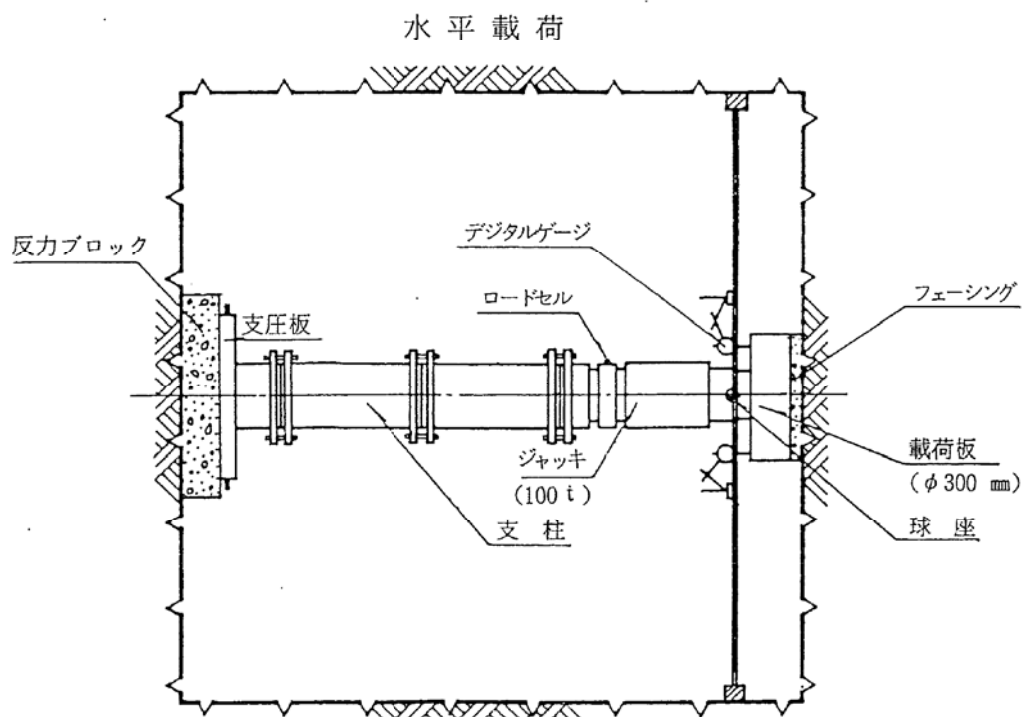
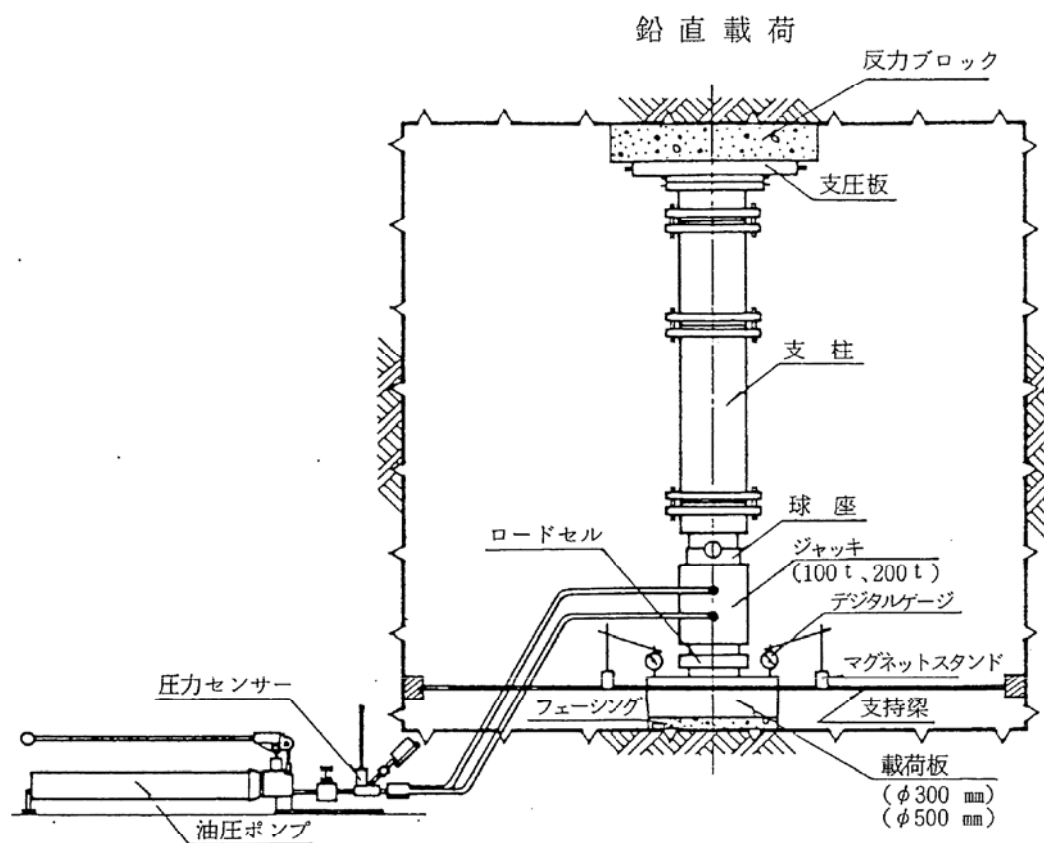




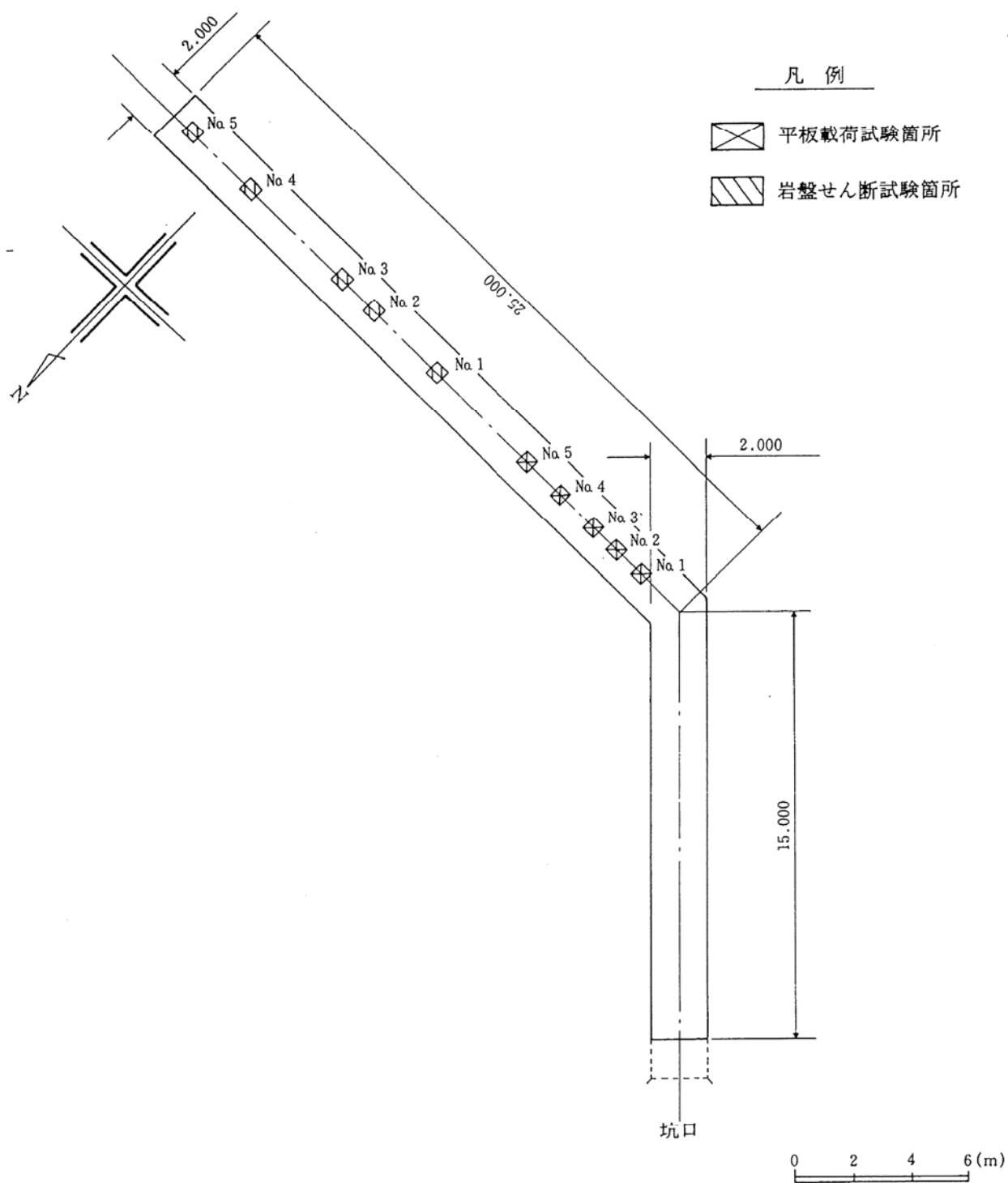
第 3.5.4 図 弾性波試験調査位置図（斜面部調査坑内）



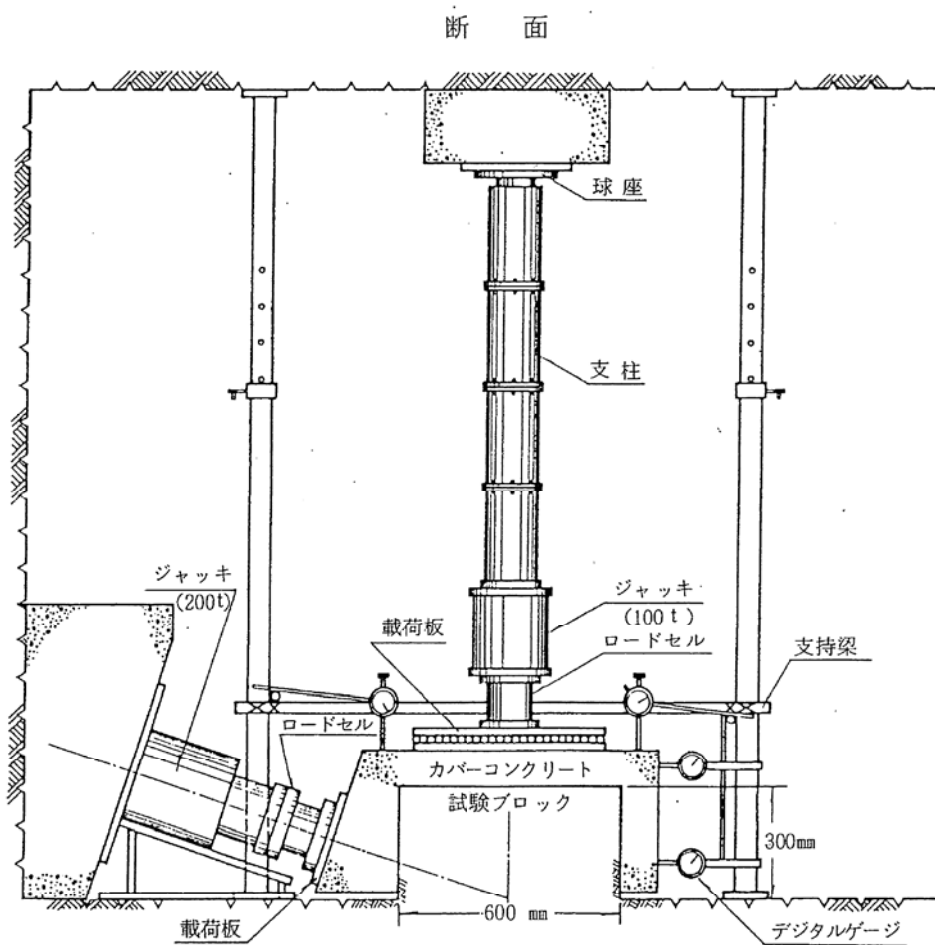
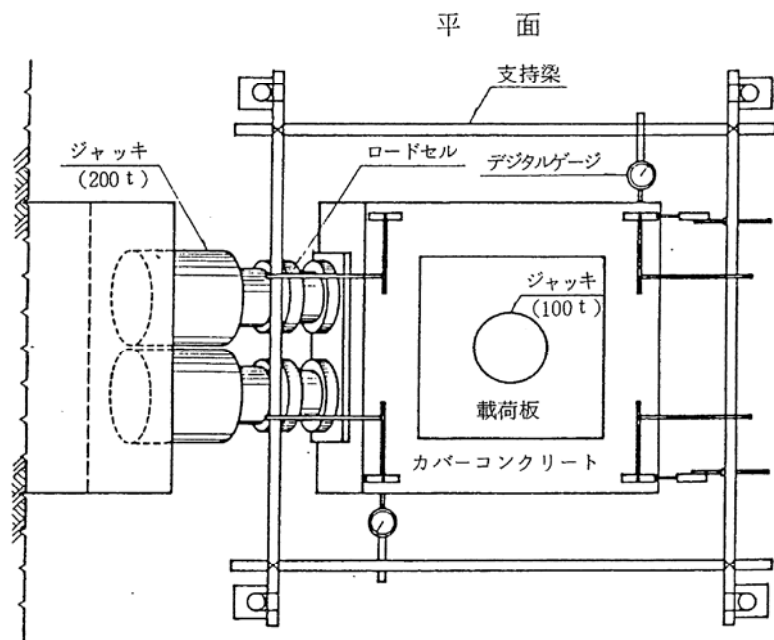
第 3.5.5 図 斜面部地質調査位置図



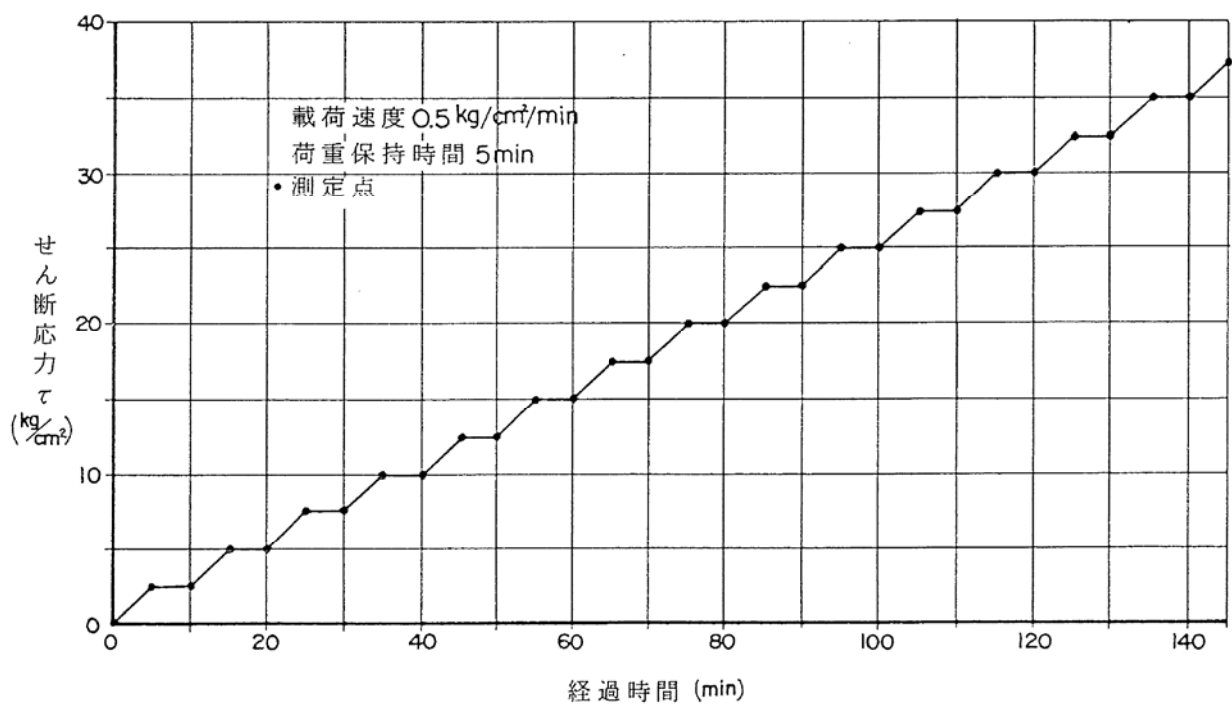
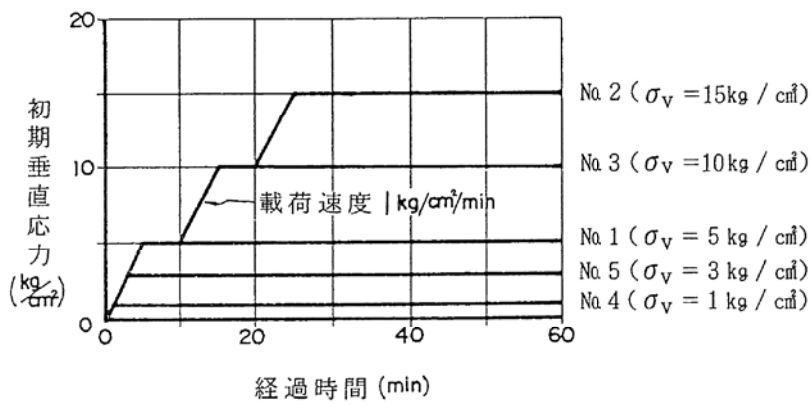
第 3. 5. 7 図 平板 載荷 試験 装置 図



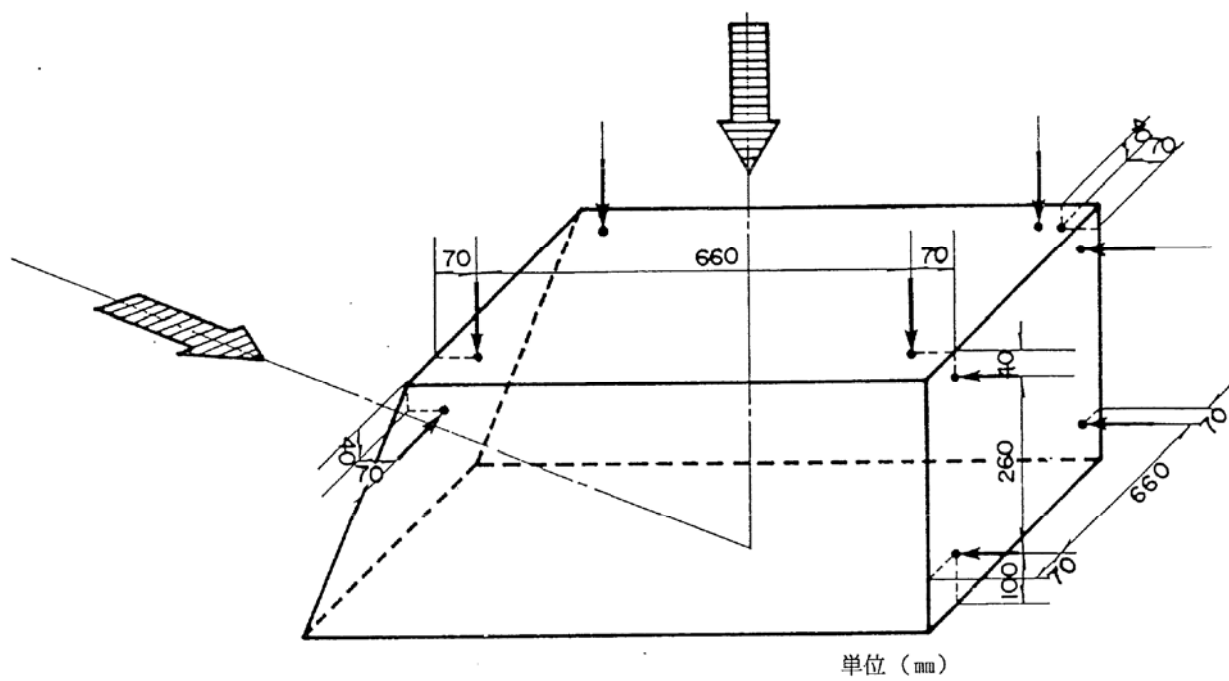
第 3.5.8 図 © 級岩盤試験調査位置図



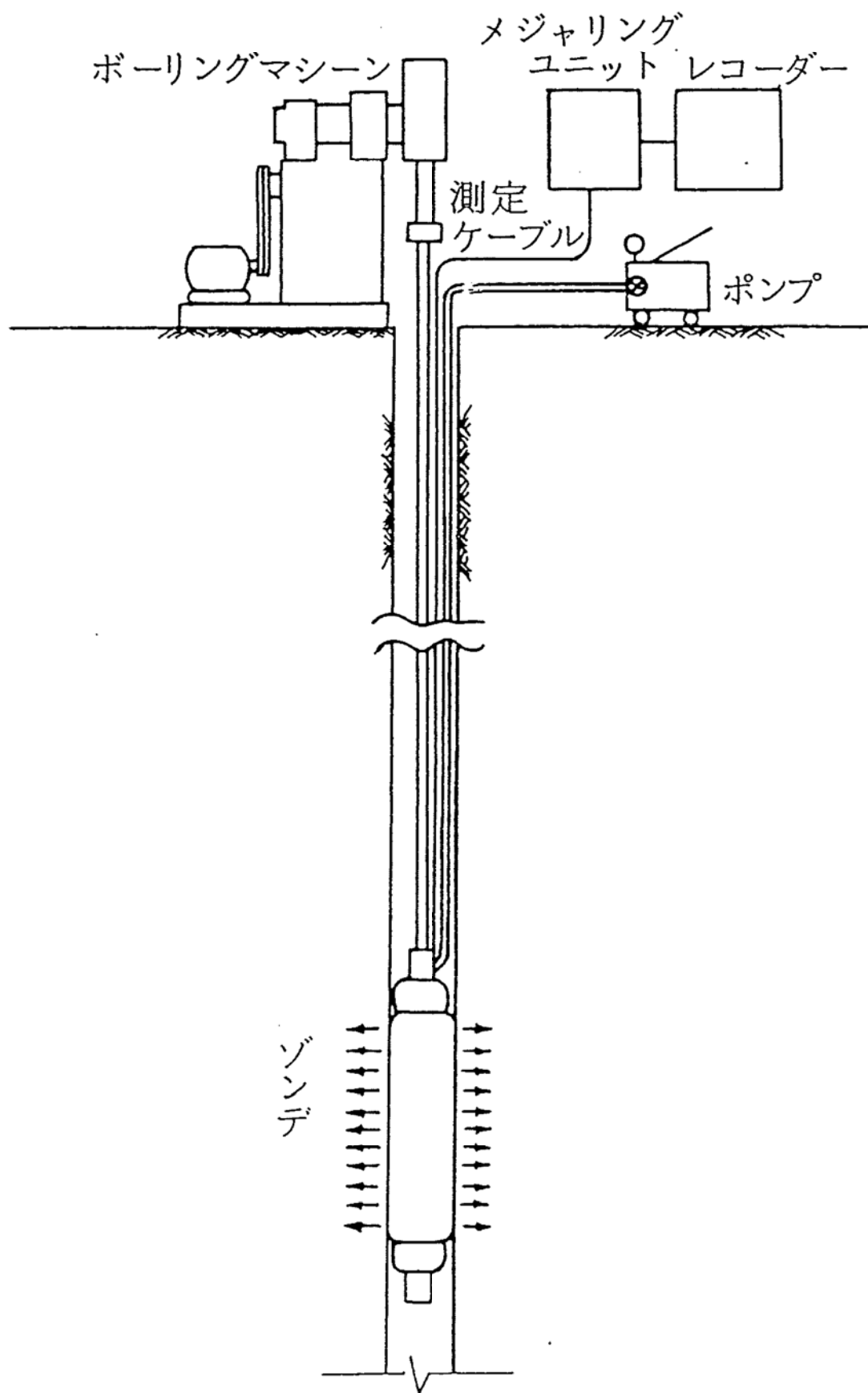
第 3.5.9 図 岩盤せん断試験装置図



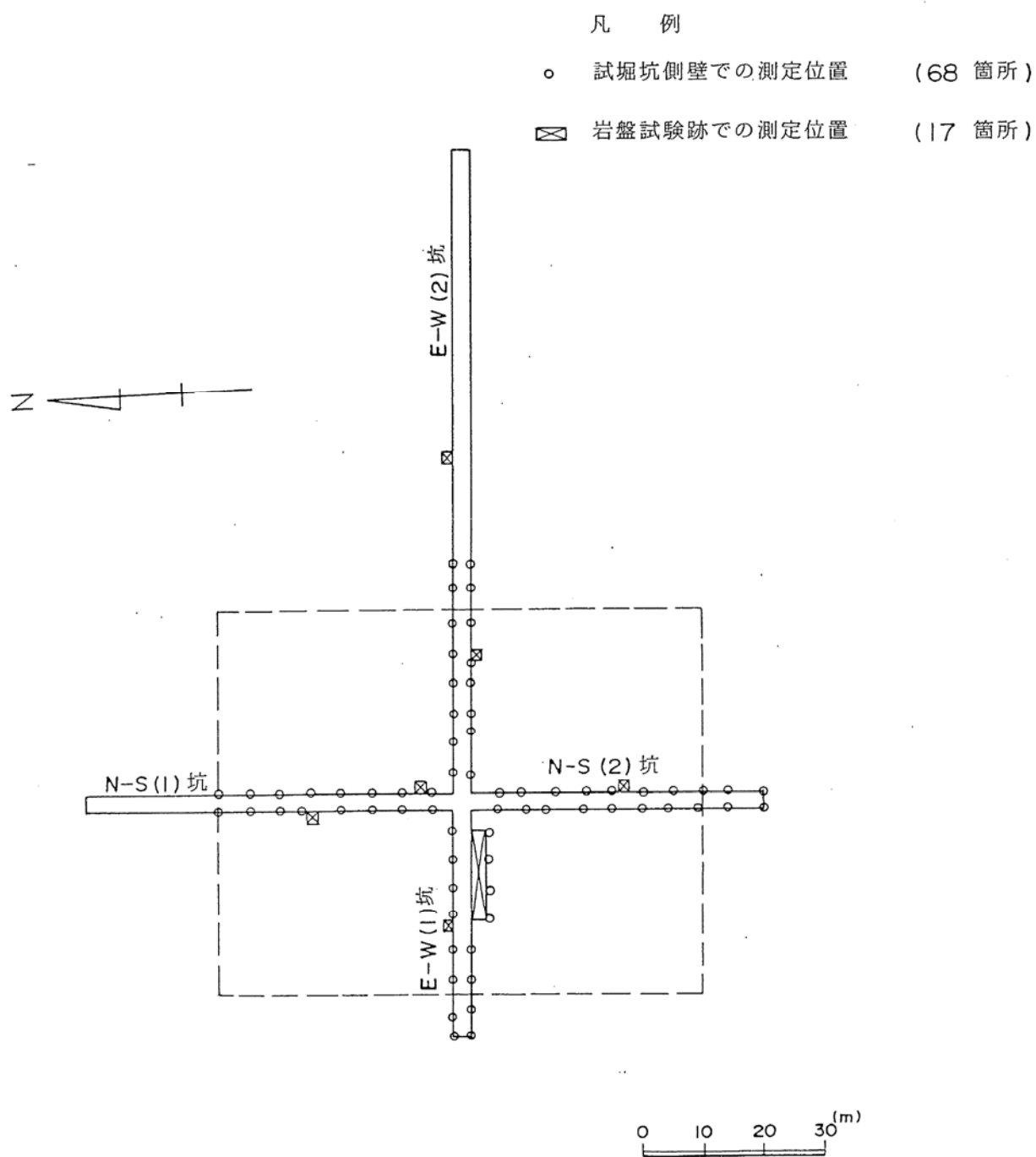
第 3.5.10 図 岩盤せん断試験載荷パターン図



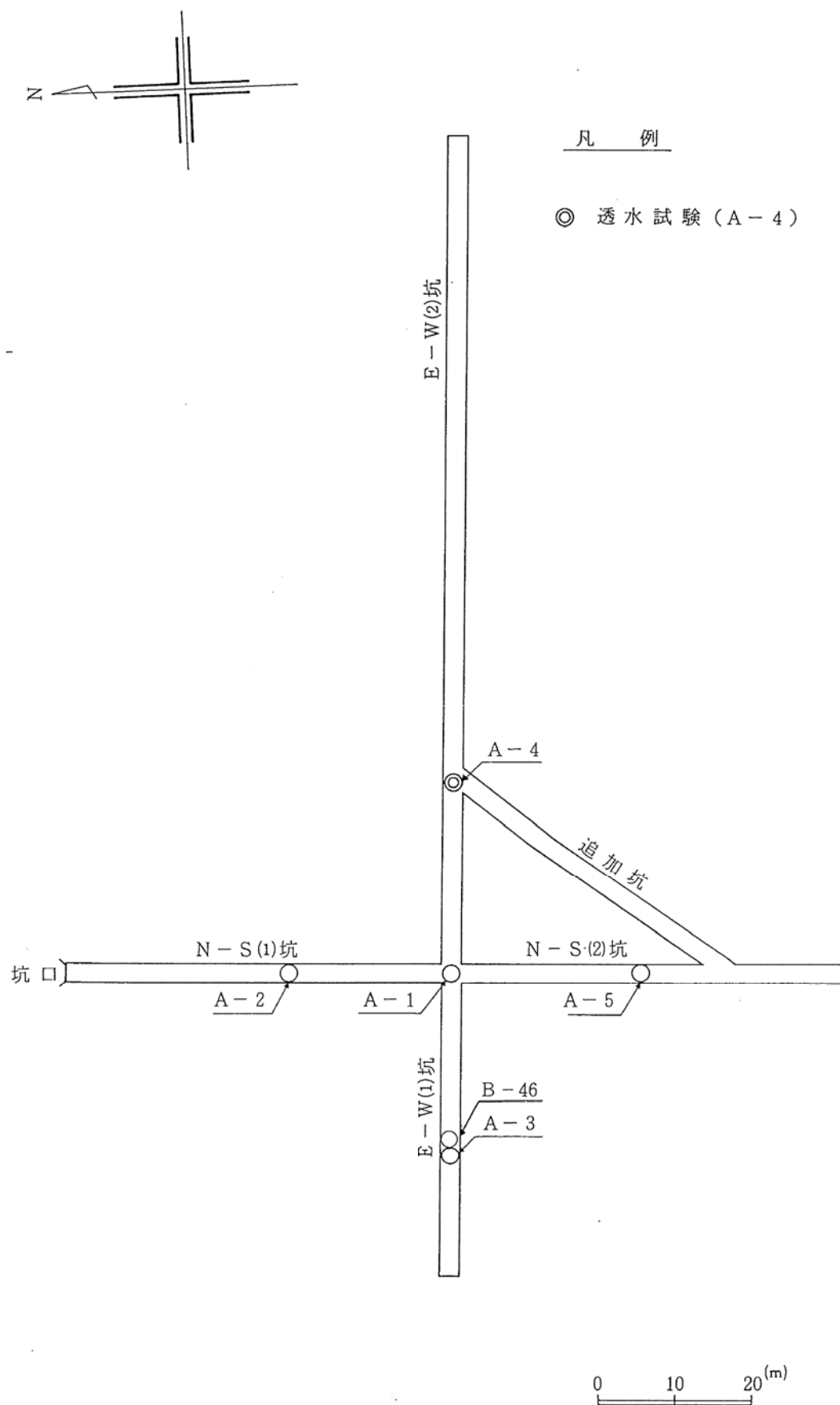
第 3.5.11 図 岩盤せん断試験変位計配置図



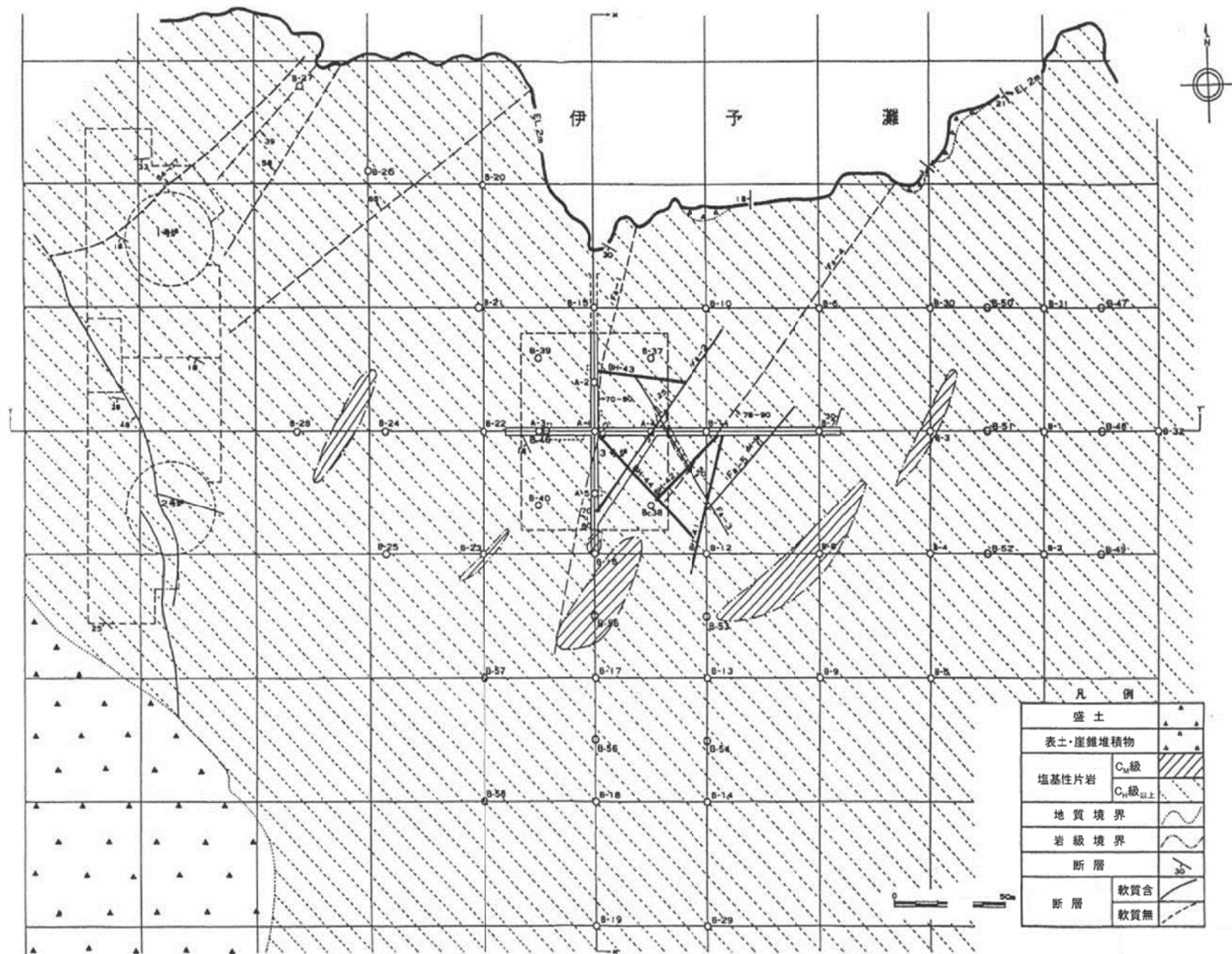
第 3.5.12 図 ボーリング孔内載荷試験装置図



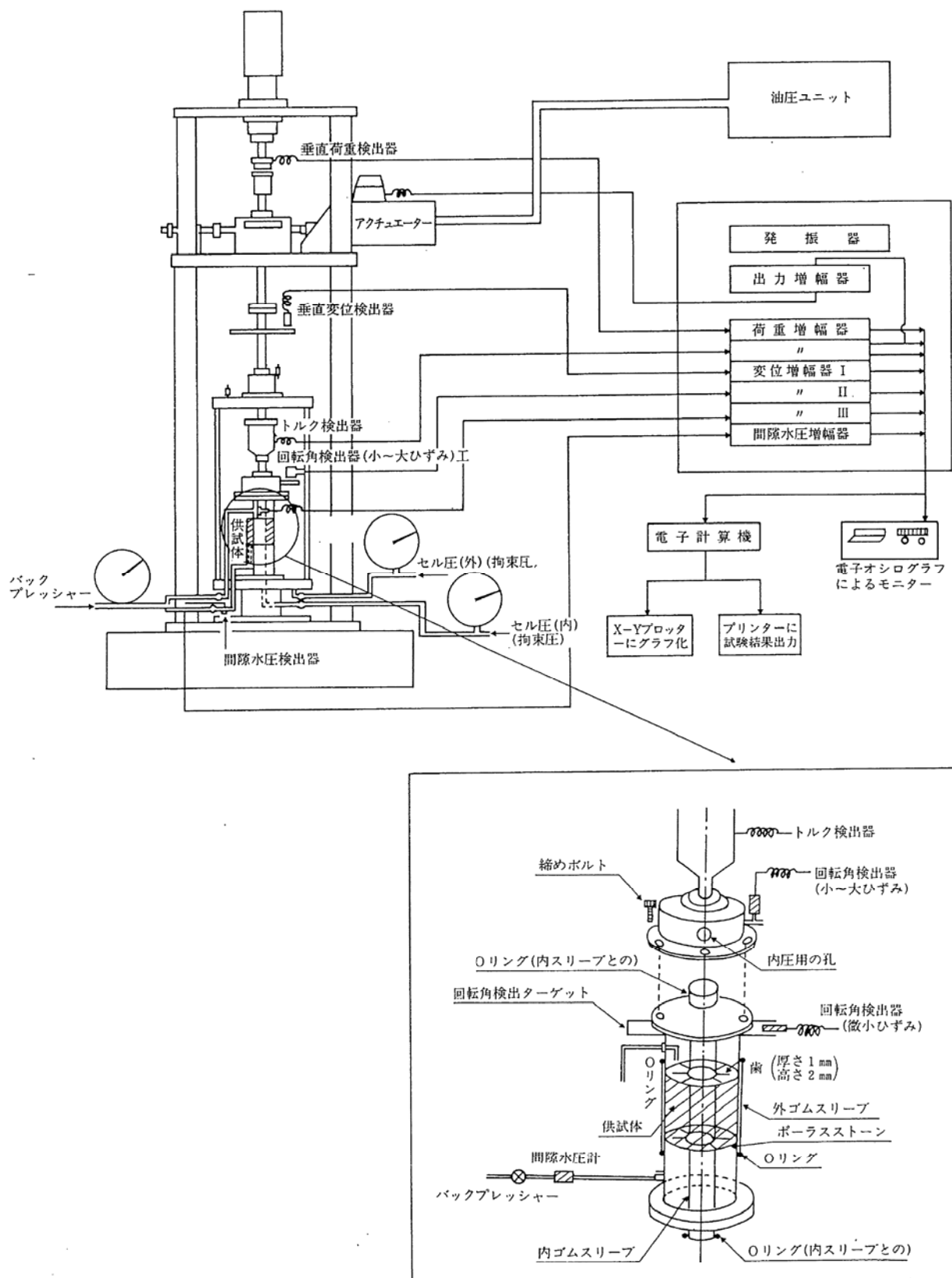
第 3.5.13 図 シュミットロックハンマー試験位置図



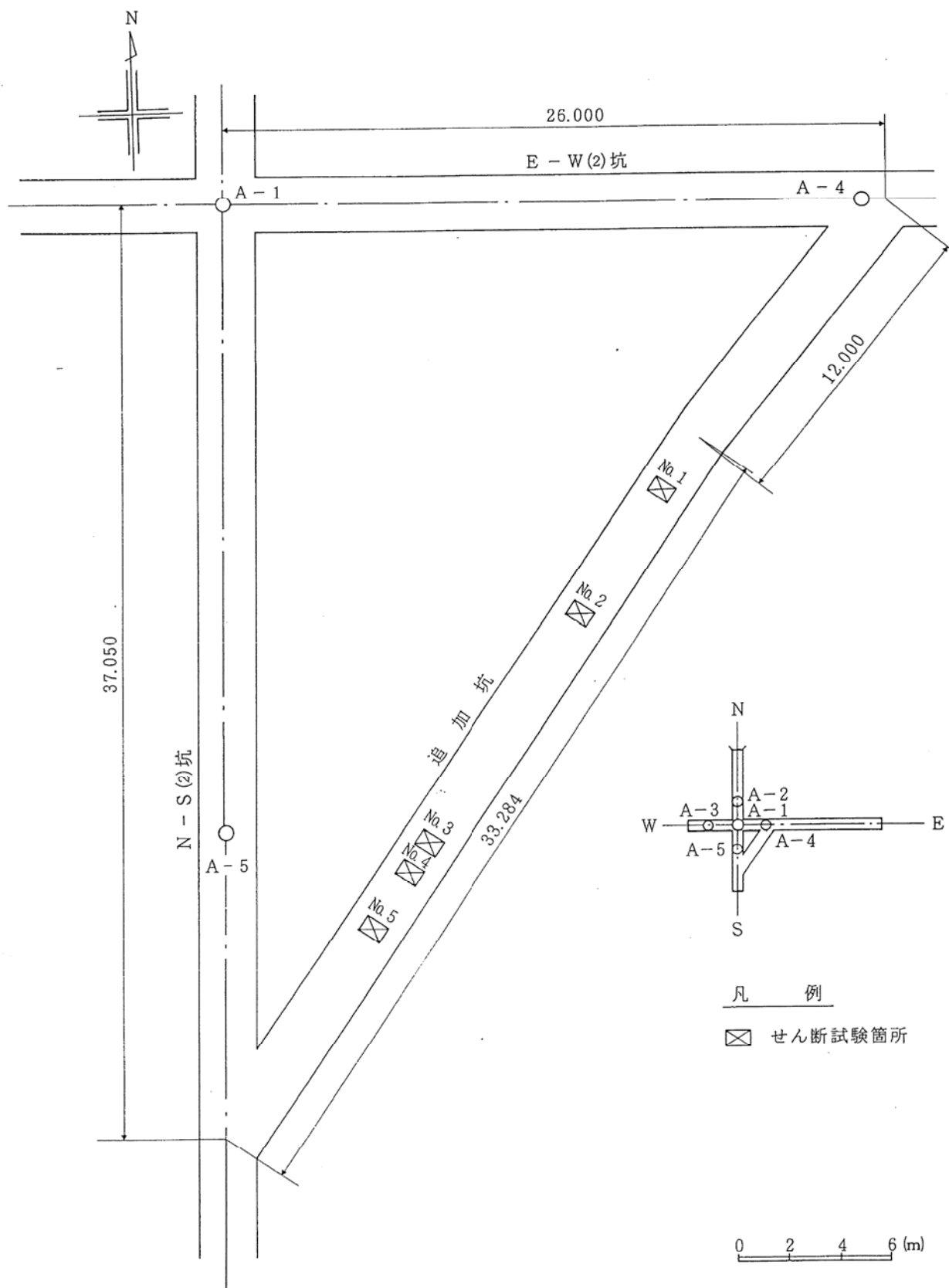
第 3.5.14 図 試掘坑内透水試験位置図



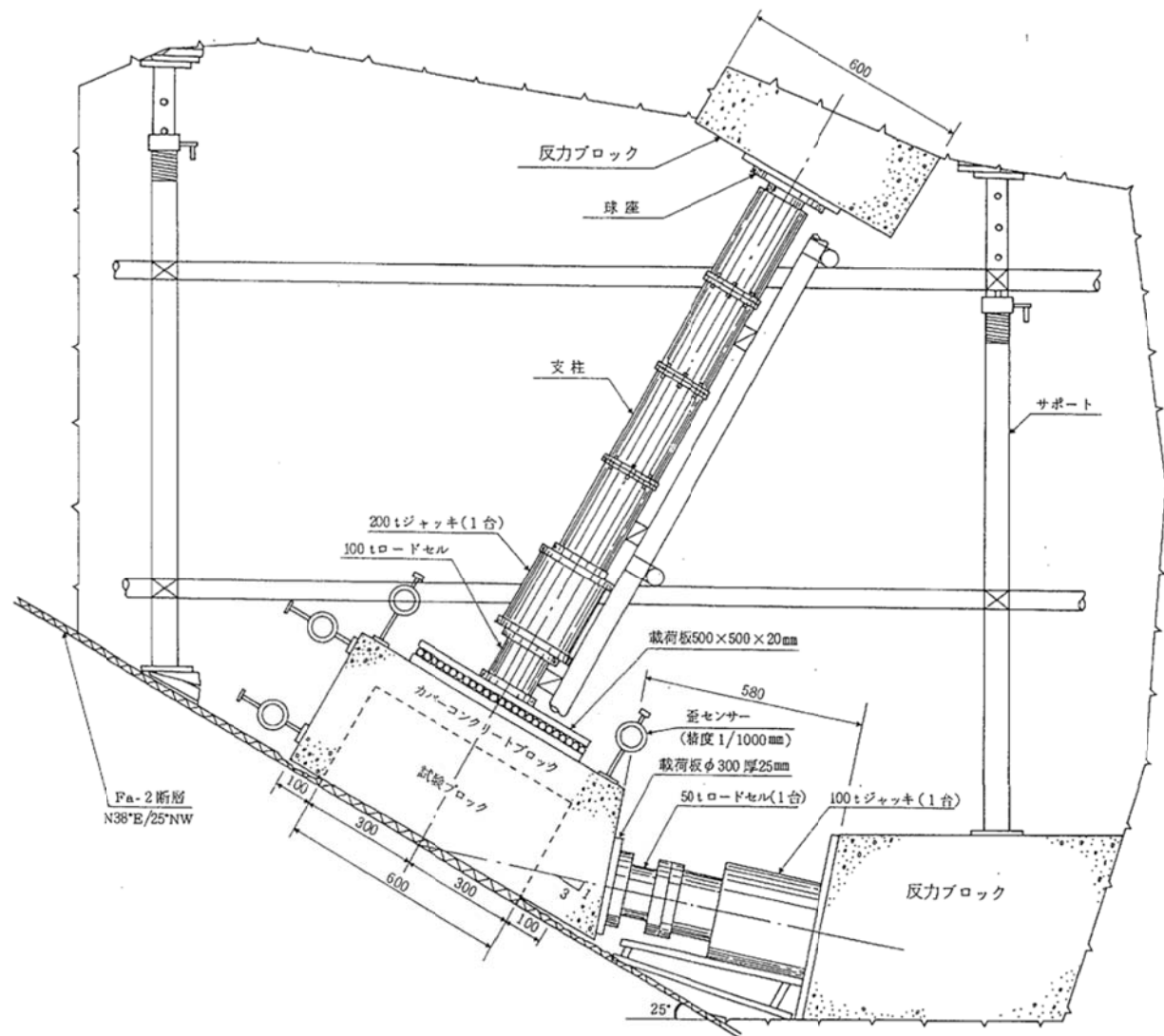
第 3.5.15 図 地質水平断面図 (EL+2.0m)



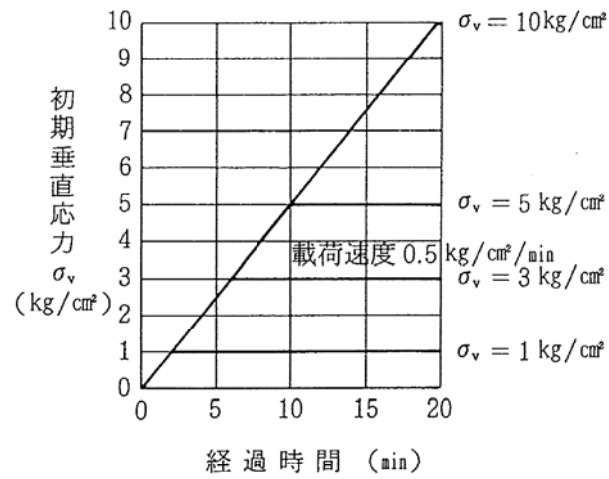
第 3.5.16 図 ねじりせん断試験装置図



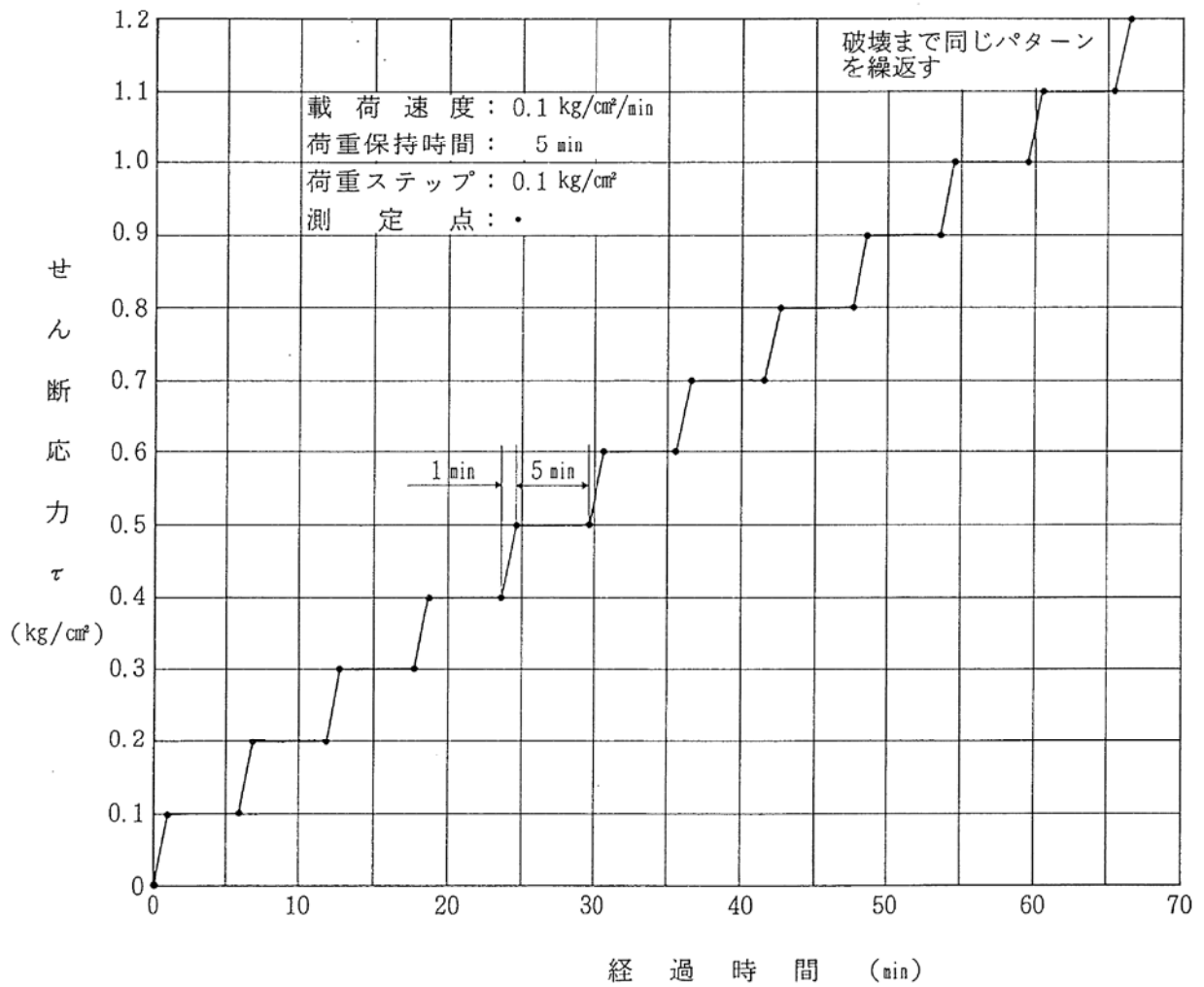
第 3.5.17 図 F a - 2 断層原位置せん断試験位置図



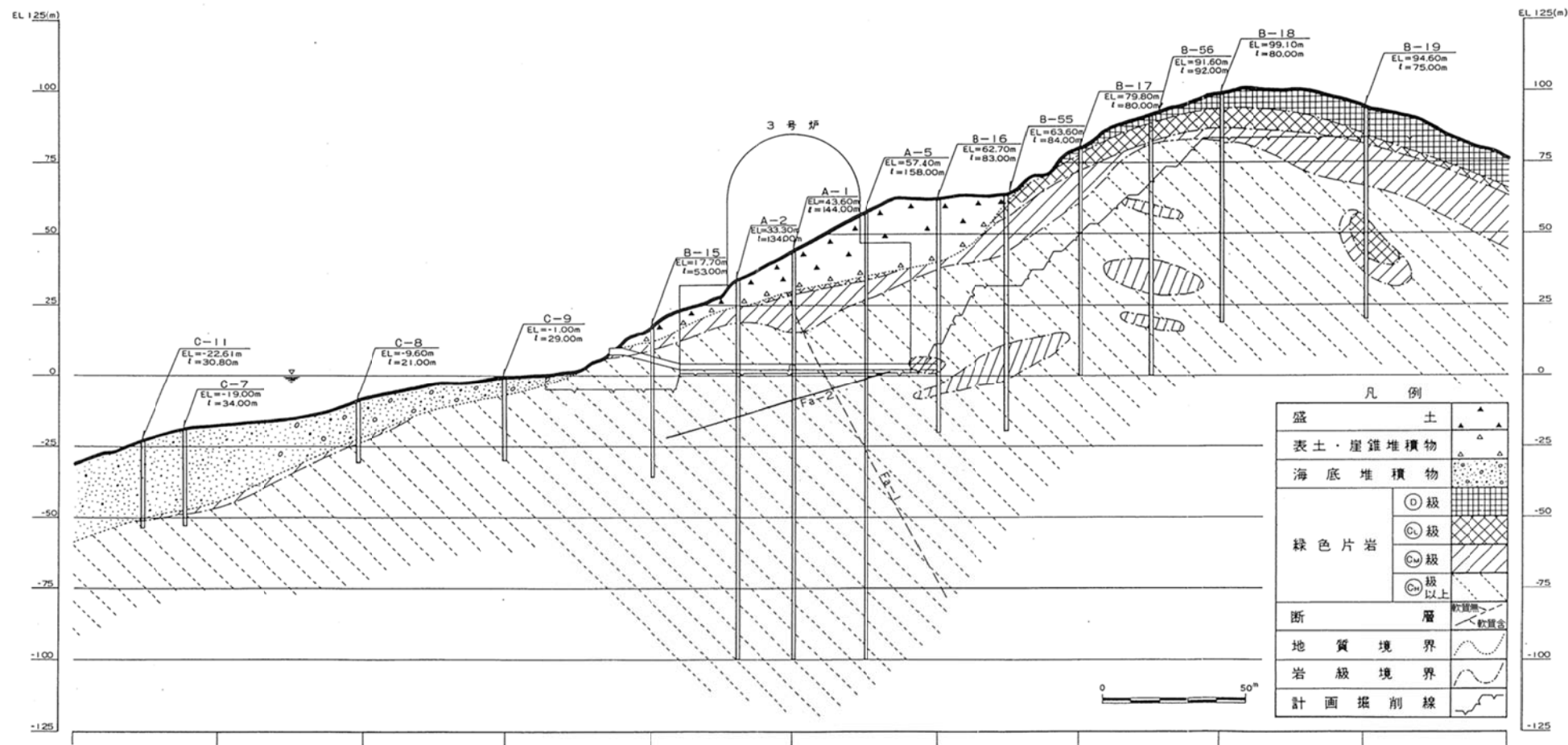
第 3.5.18 図 Fa-2 断層原位置せん断試験装置図



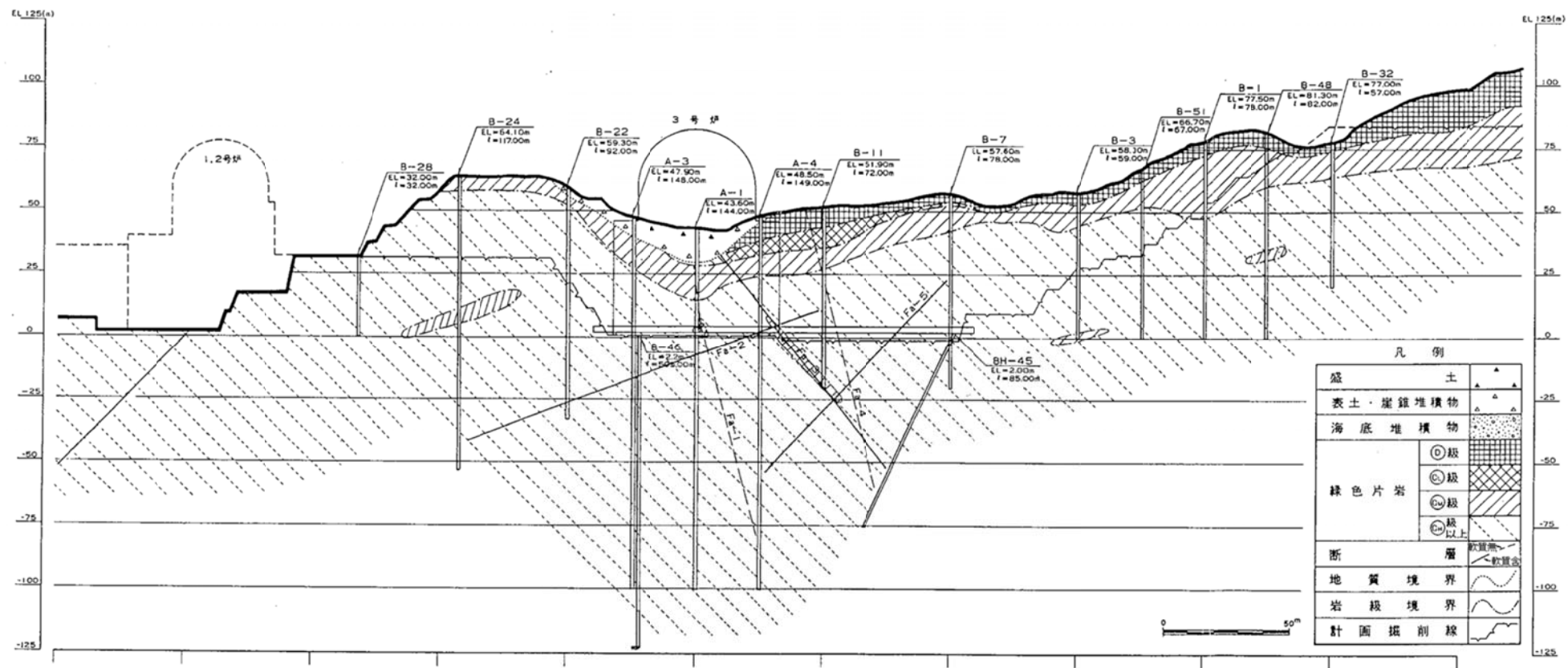
垂直荷重載荷パターン（先行）



第 3.5.19 図 F a - 2 断層原位置せん断試験載荷パターン図



第 3.5.20 図 地質鉛直断面図 (X-X')



第 3.5.21 図 地質鉛直断面図 (Y-Y')

孔番号 A-1 (45-1) 孔口標高 43.6 m 掘進長 144 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コア の 色 調	岩 級 区 分	※ イン タ ク ト ロ ック の 硬 さ	※ 割 れ 目 の 状 態	※ コア の 形 状	R.Q.D (%)	最大 コア 長 (m)	コア 採取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)			
1			▲	盛 土 黄褐						40		100		0.00~13.50m 硬配り粘性土	1			
2			▲							60			2					
3			▲							80			3					
4	+40		▲							90			4					
5			▲							70			5					
6			▲							80			6					
7			▲							50			7					
8			▲							50			8					
9	+35		▲							60			9					
10			▲							60			10					
11			▲							100			11					
12			▲							100			12					
13			▲							100			13					
14	13.50	30.10	13.50												14			
15		+30	×	緑色片岩	緑灰	C _L [*] 14.30	B	γ	II	3	100	-		15.45m オリブ灰色粘土層 15.45~15.70m軟質部	15			
16			×							C _M [*]	β	II	5		100	20		16
17			×							16.90	γ	II	4		100	15		17
18			×							C _H [*]	β	I	10		100	25		18
19	+25		×							17.5		II	18		100	30		19
20			×							18.0	C _H [*]	I	20		100	30		20
21			×							C _H [*]	II	12	100		25		21	
22			×							21.30	I	44	12		100	25		22
23			×							C _M [*]	γ	II	10		100	-		23
24			×							23.40		I	22		12	100	25	
25			×							C _H [*]	β	II	11		100	25		25
26			×							25.00		I	0		4	100	-	
27			×							C _M [*]	II	0	9		100	25		27
28			×	28.40	I	0	6	100	25		28							
29			×	C _H [*]	II	12	12	100	15		29							
30			×	C _M [*]	III	0	5	100	15		30							

※インタクトロックの硬さ

- A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

- a … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

- I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.22 図 地質柱状図(1)

孔番号 A-1 (5-2) 孔口標高 43.6 m 掘進長 144 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コア の 色 調	岩 級 区 分	※ インタクト ロックの硬さ	※ 割れ目の状態	※ コアの形状	R.O.D (%)	最大 コア 長 (m)	コア 採取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (°)	記 事	深 度 (m)
31			×		C _M 30.70				I	0	5	100	15	32.70~33.50m たて方向の節理	31
32			×		C _H				I	0	6	100	35		32
33			×		32.70				I	12	12	100	-		33
34	+10		×		C _M				I	0	9	100	30		34
35			×		C _H				I	0	8	100	30		35
36			×						I	0	8	100	-		36
37			×						I	0	10	100	-	36.95m 緑灰色粘土角礫 幅1cm, 傾斜70°	37
38	+5		×		C _M 37.70				I	0	10	100	-		38
39			×		38.30				I	0	8	100	25		39
40			×					β	III	0	10	100	40		40
41			×							34	14	100	-	41.30~44.30m 油肌を有する	41
42			×							46	16	100	-		42
43	0		×							24	13	100	-		43
44			×						I	23	13	100	-		44
45			×	緑色片岩 緑灰			A		I	40	16	100	35		45
46			×							48	22	100	20		46
47			×							38	26	100	20		47
48	-5		×						II	3	16	100	20		48
49			×							22	12	100	20		49
50			×					5000	I	51	30	100	15	51.50~51.65m, 53.75~53.90m 短柱状コア	50
51			×					α		41	17	100	20		51
52			×							10	10	100	20	52.35~52.65m, 57.65~57.70m 岩片状コア	52
53	-10		×					5300	I	0	9	100	20		53
54			×					β	II	0	9	100	20	53.30~53.70m たて方向の節理 割れ目沿いに褐色化	54
55			×					5400	I	36	21	100	-	54.00~55.00m ヘアクラック多い	55
56			×					α		0	9	100	35		56
57			×							27	27	100	40	57.30~57.50m, 57.70~58.10m 礫岩は角礫岩と推定される。 境界部の傾斜70°(密着して いる。)	57
58	-15		×					58.70	I	34	20	100	30		58
59			×					β		43	21	100	-		59
60										40	21	100	20		60

※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

α … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.23 図 地質柱状図(2)

孔番号 A-1 (5-3) 孔口標高 43.6 m 掘進長 144 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コア の 色 調	岩 級 区 分	※ イン タ ク ト ロ ック の 硬 さ	※ 割 れ 目 の 状 態	※ コア の 形 状	R.Q.D (%)	最大 コア 長 (m)	コア 採取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
61			X						I	74	35	100	20		61
62			X						I	53	16	100	35		62
63			X						I	41	21	100	40	63.70~63.80m 岩片状コア	63
64	-20		X						I	38	16	100	40		64
65			X						I	72	29	100	40	64.45~66.80m 網目状に石英脈が認められる。	65
66			X						I	51	30	100	-		66
67			X						I	57	44	100	-	67.70~68.00m 脈岩は角礫岩と推定される。	67
68	-25		X						II	0	9	100	-		68
69			X						I	10	10	100	30	69.00~69.10m 岩片状コア	69
70			X						I	48	18	100	30		70
71			X						I	33	20	100	30		71
72			X						I	65	25	100	-	以下の箇所はたて方向の節理 65.30~65.40m, 66.80~68.30m 75.80~76.00m, 77.20~77.40m 82.70~83.00m, 84.00~84.10m	72
73	-30		X	緑色片岩	緑灰	C _H	A		I	44	22	100	30		73
74			X						II	35	15	100	20	75.15~75.30m, 78.65~78.80m 岩片状コア	74
75			X						I	0	9	100	20	78.30~78.80m 油肌あり	75
76			X						I	55	16	100	20	80.10~80.40m 石英脈(白灰色)幅1~2cm 	76
77			X						I	47	25	100	20		77
78			X						II	33	17	100	-		78
79	-35		X						I	0	9	100	20	86.60m 緑灰色粘土 幅2mm, 傾斜70°	79
80			X						I	22	12	100	10	87.60m 剥離性顕著で軟質化 油肌あり 幅1cm, 傾斜20°	80
81			X						II	44	19	100	20		81
82			X						I	0	9	100	20	87.65~87.70m 油肌あり	82
83			X						I	22	16	100	10	87.75m 透角閃石~緑泥石片岩	83
84	-40		X						I	40	15	100	10	88.80~88.85m, 88.90m 油肌あり 傾斜40°	84
85			X						I	39	15	100	20		85
86			X						I	37	13	100	20	89.45m, 89.55m 透角閃石~緑泥石片岩 傾斜20°	86
87			X						I	67	15	100	-		87
88			X						I	49	32	100	-		88
89	-45		X						I	53	26	100	20		89
90	89.00~89.30 45.40~46.70	75.50 0.30	+	石英片岩 緑泥岩	緑灰				I	52	18	100	20		90

※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

α … 新 鮮
β … 褐 色 化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.24 図 地質柱状図(3)

孔番号 A-1 (5-4) 孔口標高 43.6 m 掘進長 144 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コアの 色調	岩 級 区 分	※ イン タクト ロック の硬さ	※ 割れ 目の 状態	※ コア の形 状	R.Q.D (%)	最大 コア 長 (m)	コア 採取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
91			X							84	26	100	20		91
92			X							6	42	100	20		92
93			X							79	16	100	20		93
94	-50		X							68	42	100	20		94
95			X							39	21	100	20		95
96			X							24	13	100	10	95.95~96.10m	96
97			X							40	16	100	10	緑灰色粘土角礫 幅5mm, 傾斜50°	97
98			X							66	23	100	20		98
99	+55		X							89	26	100	20		99
100			X						I	6	16	100	30		100
101			X							30	10	100	30		101
102			X							43	12	100	30		102
103			X							77	15	100	30		103
104	-60		X							55	23	100	30		104
105			X	緑色片岩	緑灰 C ₂	A	α			10	10	100	30		105
106			X							34	13	100	30		106
107			X							22	12	100	40		107
108			X							56	19	100	30		108
109	-65		X							41	20	100	30	108.60~111.30m ややクラッキー	109
110			X						II	0	7	100	20		110
111			X						I	57	21	100	20		111
112			X						II	33	12	100	20	113.00~113.30m たて方向の節理	112
113			X						I	40	16	100	20		113
114	-70		X						II	25	13	100	25		114
115			X						I	76	26	100	20		115
116			X							50	16	100	15		116
117			X							30	10	100	15		117
118			X							64	23	100	15		118
119	-75		X							76	16	100	30	118.30~118.40m 石英脈, 白灰色	119
120									II	11	11	100	15		120

※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

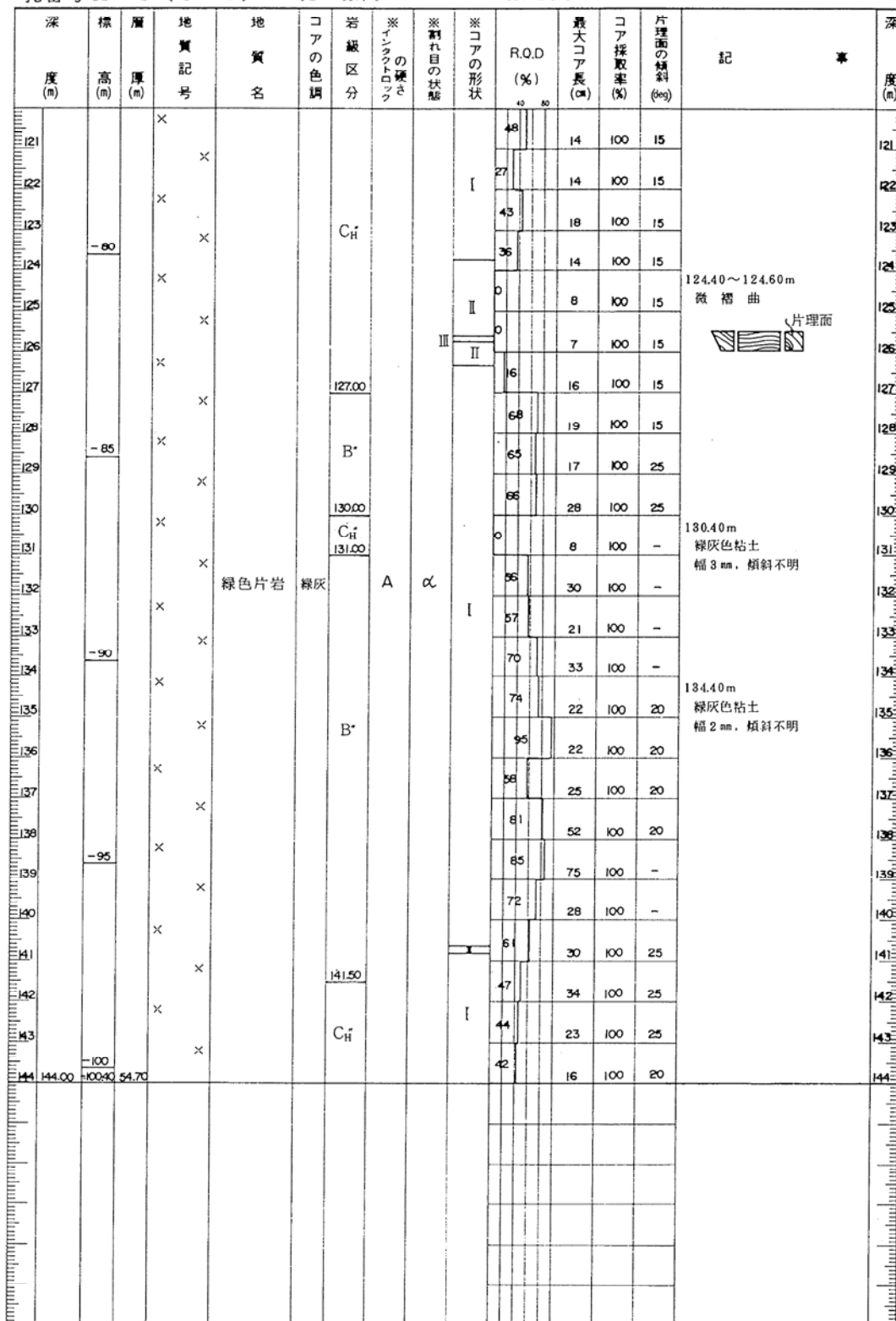
α … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.25 図 地質柱状図(4)

孔番号 A-1 (5-5) 孔口標高 43.6 m 掘進長 144 m



※インタクトロックの硬さ

- A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

- α … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

- I … 柱 状
II … 短柱状
III … 薄片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.26 図 地質柱状図(5)

孔番号 A-2 (5-1) 孔口標高 33.3 m 掘進長 134 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コア の 色 調	岩 鑑 区 分	※ C 硬さ イン タ ク ト ロ ッ ク	※ 割 れ 目 の 状 態	※ コ ア の 形 状	R.Q.D (%)	最 大 コ ア 長 (m)	コ ア 採 取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
1			▲		茶褐					40		90		0.00~8.50m	1
2			▲									100		礫混り粘性土	2
3	+30		▲		黄褐							100		3.60~3.80m	3
4			▲									80		5.00~5.40m コア流出	4
5			▲	盛 土								100		6.00~6.20m	5
6			▲		暗緑							90		5.40~8.50m間は 崖錐堆積物か?	6
7			▲									80			7
8	+25	8.50	▲		黄褐							90			8
9	24.80		×		黄緑灰	C _L 9.20	B		III	3	100	-			9
10			×						III	5	100	-			10
11			×						II	7	100	20			11
12			×			C _M		γ	II	6	100	30			12
13			×						III	8	100	20			13
14	+20		×			14.20			III	4	100	15			14
15			×						I	42	19	100	15		15
16			×						I	35	13	100	20		16
17			×						II	21	11	100	20	16.70~16.80m 流入粘土介在	17
18	+15		×	緑色片岩	緑灰		A		I	13	13	100	15		18
19			×			C _H			I	44	19	100	40		19
20			×						III	25	13	100	30		20
21			×						I	43	21	100	30		21
22			×						I	12	12	100	30		22
23	+10		×					β	I	11	11	100	50		23
24			×						II	12	12	100	30		24
25			×						III	67	22	100	30		25
26			×						I	55	27	100	20		26
27			×						I	48	21	100	30		27
28	+5		×						I	42	18	100	30		28
29			×						I	49	17	100	30		29
30			×						I	98	43	100	40		30

※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

α … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.27 図 地質柱状図(6)

孔番号 A-2 (5-2) 孔口標高 33.3 m 掘進長 134 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コア の 色 調	岩 層 区 分	※ イン タクト ロック の 硬さ	※ 割れ 目の 状態	※ コア の 形状	R.Q.D (%)	最大 コア 長 (cm)	コア 採取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
31			X						I	51	16	100	30	80.85~81.00 m, 37.15~37.20 m	31
32			X						I	68	26	100	35	48.90~49.00 m 岩片状コア	32
33	0		X						II	67	16	100	20	84.05~84.20 m, 48.80~48.90 m 短柱状コア	33
34			X						I	44	13	100	30		34
35			X						I	66	28	100	25		35
36			X						I	53	15	100	30	37.10~37.15 m 石英片岩 (暗灰色) 緑色片岩との境界部は密着する。	36
37			X						I	36	13	100	40	37.20~37.25 m 幅 2 mm, 傾斜 40°のオリブ 灰色粘土とやや軟質部を伴う。	37
38	-5		X						I	25	13	100	30	38.15 m オリブ灰色粘土 幅 5 mm, 傾斜 10°	38
39			X						I	10	10	100	30		39
40			X						I	30	15	100	25		40
41			X						II	54	16	100	25		41
42			X						II	0	8	100	25		42
43	-10		X						II	32	12	100	25		43
44			X						I	25	13	100	30		44
45			X	緑色片岩	緑灰	A			III	0	8	100	15		45
46			X						I	25	14	100	15		46
47			X						III	3	16	100	15		47
48	-15		X						I	0	7	100	20		48
49			X						I	25	14	100	20		49
50			X						I	35	18	100	20		50
51			X						III	0	8	100	25		51
52			X						I	23	23	100	25	以下の箇所はたて方向の節理が認められる。	52
53	-20		X						II	3	13	100	30	88.20~89.05 m, 41.10~41.50 m 45.70~45.95 m, 51.00~51.60 m 52.25~52.45 m, 55.70~55.90 m	53
54			X						II	0	6	100	30		54
55			X						II	2	12	100	30		55
56			X						I	0	10	100	25		56
57			X						I	44	10	100	15		57
58	-25		X						I	2	12	100	15		58
59			X						I	27	17	100	20		59
60			X						I	80	22	100	35		60

※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

a … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.28 図 地質柱状図 (7)

孔番号 A-2 (5-3) 孔口標高 33.3 m 掘進長 134 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コアの 色調	岩 盤 区 分	※ イン タ ク ト ロ ッ ク の 硬 さ	※ 割 れ 目 の 状 態	※ コ ア の 形 状	R.Q.D. (%)	最 大 コ ア 長 (m)	コ ア 採 取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (°)	記 事	深 度 (m)
61			×						II	11	11	100	25		61
62			×						I	21	21	100	20		62
63	-30		×						III	18	18	100	30		63
64			×							27	16	100	30	65.30~65.50 m, 68.70~69.00 m たて方向の節理	64
65			×						I	38	14	100	40		65
66			×							39	17	100	35	以下の箇所は岩片状コアである。 75.70~75.80 m, 76.20~76.30 m 76.55~76.65 m, 79.40~79.50 m 81.15~81.30 m, 85.10~85.15 m	66
67			×							46	21	100	30		67
68	-35		×							61	22	100	30		68
69			×							44	16	100	20		69
70			×						II	3	13	100	20		70
71			×						I	22	12	100	30		71
72			×							10	10	100	30		72
73	-40		×						III	0	8	100	20		73
74			×						I	20	10	100	20		74
75			×	緑色片岩	緑灰	C _H			I	5	15	100	30		75
76			×						II	0	9	100	25		76
77			×							0	9	100	20		77
78	-45		×						I	32	11	100	20		78
79			×							24	12	100	15		79
80			×						II	20	20	100	25		80
81			×							23	13	100	20		81
82			×						I	5	15	100	25		82
83	-50		×							37	13	100	30		83
84			×						I	66	17	100	30		84
85			×							35	35	100	40	84.40~84.75 m 微褶曲発達 片理面沿いに油肌が認められる 片理面	85
86			×							41	11	100	35		86
87			×							2	12	100	20		87
88	-55		×						II	0	6	100	15	87.50~87.60 m 固結した破砕部 幅 3 cm, 傾斜 70°	88
89			×						I	1	11	100	20		89
90			×						I	22	12	100	25		90

※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

a … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.29 図 地質柱状図 (8)

孔番号 A-2 (5-4) 孔口標高 33.3 m 掘進長 134 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コア の 色 調	岩 質 区 分	※ イン タ ク ト ロ ッ ク の 硬 さ	※ 割 れ 目 の 状 態	※ コ ア の 形 状	R.Q.D (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	コ ア 採 取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
91			X						I	32	18	100	40	90.70~90.85m	91
92			X						I	21	11	100	25	指圧でくずせる程度に軟質化 傾斜 80°	92
93	-60		X						I	51	18	100	40	幅 1 cm の間はもろくなっている。	93
94			X						I	62	19	100	30		94
95			X						I	24	14	100	35	97.10~97.20 m, 100.25~100.35 m	95
96			X						I	13	13	100	40	103.40~103.50 m 岩片状コア	96
97			X						I	0	8	100	35		97
98	-65		X						I	0	6	100	45	97.55~97.65 m, 101.60~101.65 m 細片状コア	98
99			X						I	4	14	100	25	99.15~99.40 m 透角閃石~緑泥石片岩	99
100			X						I	0	9	100	20	99.20 m に緑灰色粘土 幅 2 mm, 傾斜 25°	100
101			X						I	38	15	100	30		101
102			X						I	23	12	100	30	99.60~99.70 m, 99.80~99.90 m 短柱状コア	102
103	-70		X						I	5	15	100	20	100.15~100.35 m 片理面顕著でややくずれ易い。	103
104			X						I	0	6	100	30		104
105			X						I	4	14	100	25	102.40~103.30 m 2~5 cm の短柱状コア主体で 割れ目沿いに粘土をはさむ。 岩自体やや軟質化する。	105
106			X						I	10	10	100	25		106
107			X						I	65	25	100	30		107
108	-75		X						I	70	25	100	20		108
109			X						I	80	16	100	20		109
110			X						I	64	29	100	15		110
111			X						I	54	21	100	20		111
112			X						I	49	20	100	15		112
113	-80		X						I	10	10	100	20		113
114			X						I	24	12	100	20		114
115			X						I	17	17	100	30		115
116			X						I	26	18	100	35		116
117			X						I	0	5	100	30		117
118	-85		X						I	47	18	100	20		118
119			X						I	68	19	100	30		119
120			X						I	53	17	100	40		120

※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

a … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.30 図 地質柱状図 (9)

孔番号 A-2 (5-5) 孔口標高 33.3 m 掘進長 134 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コア の 色 調	岩 級 区 分	※ イン タクト ロック の硬さ	※ 割れ 目の 状態	※ コア の形 状	R.Q.D (%)	最大 コア 長 (m)	コア 採取 率 (%)	片 理 面 の傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
121			X							88	34	100	35		121
122			X							91	24	100	25		122
123	-90		X							70	16	100	25		123
124			X							51	23	100	20		124
125			X			B*				58	25	100	20		125
126			X							67	53	100	20		126
127			X	緑色片岩	緑灰		A	α	I	80	80	100	50		127
128	-95		X							49	18	100	50		128
129			X							53	22	100	35		129
130			X							75	32	100	50	129.90~130.00 m 短柱状コア	130
131			X							22	11	100	45		131
132			X							85	27	100	30		132
133	-100		X							44	28	100	20	132.45 m 幅 1 cm で細片状に破砕されて いる。幅 2 mm、傾斜 10° の緑 灰色粘土介在	133
134	134.00	100.70	125.50							49	14	100	20		134

※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

α … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.31 図 地質柱状図(10)

孔番号 A-3 (5-1) 孔口標高 47.9 m 掘進長 148 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コ ア の 色 調	岩 級 区 分	※ イン タ ク ト ロ ック の 硬 さ	※ 割 れ 目 の 状 態	※ コ ア の 形 状	R.Q.D (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	コ ア 採 取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
1			Δ									100		0.00~7.30m 隙泥り粘性土 しまり悪い	1
2			Δ									100			2
3	+45		Δ									100			3
4			Δ	崖錐堆積物 黄褐								100		礫は緑色片岩主体で、硬質である。	4
5			Δ									100			5
6			Δ									100			6
7	7.30	40.60	7.30	Δ								100			7
8	+40		×						I		8	100	15		8
9			×						I	35	23	100	20	9.50~10.00m 虫喰状に風化	9
10			×			黄緑灰 C _M	B	γ	II	0	7	100	25		10
11			×						I	0	7	100	20	以下の箇所は岩片状コアである。 7.70~7.80m, 8.10~8.20m	11
12			×			12.50			I	0	7	100	20	8.70~8.80m, 12.50~12.60m	12
13	+35		×						I	26	15	100	20		13
14			×			緑灰 C _H	A		I	30	18	100	20		14
15			×						I	59	33	100	20		15
16			×	緑色片岩		15.50		β	I	14	14	100	15	17.70~18.20m, 20.20~21.00m たて方向の節理	16
17			×						I	0	6	100	20		17
18	+30		×						II	0	7	100	20	17.10m コアくだけ易い 幅3cm, 傾斜60°	18
19			×			炭緑灰		γ	I	0	7	100	20		19
20			×					β	I	11	11	100	20	以下の箇所は岩片状コアである。 16.50~16.60m, 17.40~17.55m 18.35~18.50m, 19.00~19.10m	20
21			×			21.00		γ	I	0	4	100	20		21
22			×						I	48	16	100	15		22
23	+25		×						II	24	13	100	20		23
24	23.60	24.30	0.70	石英片岩					III	15	15	100	15	23.60~24.40m 石英片岩	24
25	24.40	23.50	0.90	×					I	0	9	100	25	24.00~24.10m 間は褐色化する	25
26			×						II	0	4	100	30	25.00~25.10m 岩片状コア	26
27			×	緑色片岩		26.75			I	46	25	100	25	26.75~27.90m ややクラッキー	27
28	+20		×			C _L 27.90	B	γ	III	0	4	100	-		28
29			×			C _H 29.20	A	α	I	31	21	100	20	26.75m 破砕部	29
30			×			B*			I	51	24	100	25	緑灰色粘土角レキ	30

※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

α … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.32 図 地質柱状図 (11)

孔番号 A-3 (5-2) 孔口標高 47.9 m 掘進長 148 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コ ア の 色 調	岩 鑑 区 分	※ インタクト ロックの硬さ	※ 割れ目の状 態	※ コアの形 状	R.Q.D (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	コ ア 採 取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
31			×						I	49	26	100	30	80.25~80.50m たて方向の節理	31
32			×						I	56	25	100	30		32
33	+15		×						I	81	36	100	20		33
34			×						I	75	39	100	15		34
35			×						I	39	17	100	20		35
36			×			B*			I	90	39	100	20		36
37			×						I	64	27	100	20		37
38	+10		×						I	75	24	100	15		38
39			×						I	88	55	100	40		39
40			×						I	84	27	100	20		40
41			×						I	80	35	100	25	48.90~49.40m, 49.60~50.00m 52.40~52.50m, 54.00~54.10m たて方向の節理	41
42			×						I	97	29	100	20		42
43	+5		×			4275			II	50	27	100	20		43
44			×						II	10	10	100	30		44
45			×	緑色片岩	緑灰		A	α	I	20	10	100	20		45
46			×						I	12	12	100	30		46
47			×						II	60	25	100	20		47
48	0		×						I	20	10	100	25		48
49			×						I	61	26	100	25		49
50			×						I	18	18	100	20		50
51			×						I	22	11	100	25	55.30~55.40m 短柱状コア	51
52			×						I	28	15	100	30		52
53	-5		×						I	47	17	100	25		53
54			×						I	10	10	100	15		54
55			×						I	64	16	100	20		55
56			×						I	43	18	100	25		56
57			×						I	22	11	100	20		57
58	-10		×						II	70	17	100	20		58
59			×						I	48	18	100	30		59
60			×						I	70	23	100	20		60

※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

α … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.33 図 地質柱状図 (12)

孔番号 A-3 (5-3) 孔口標高 47.9 m 掘進長 148 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コ ア の 色 調	岩 級 区 分	※ インタクト ロックの硬さ	※ 割れ目の状態	※ コアの形状	R.Q.D. (%)	最大 コア長 (m)	コ ア 採 取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
61	60.55 60.75	-2.65 -2.25	36.15 36.25	× × × ×	緑色片岩 石英片岩				I	60	29	100	25		61
62				×					I	39	14	100	15		62
63	-15			×					I	39	19	100	30		63
64				×					I	51	20	100	20		64
65				×					I	28	15	100	15		65
66				×					II	29	17	100	15		66
67				×					I	29	16	100	20		67
68	-20			×					I	53	34	100	15		68
69				×					I	49	30	100	20	69.10~69.20m 岩片状コア	69
70				×					II	24	13	100	15		70
71				×					I	4	14	100	25		71
72				×					I	22	11	100	20	72.10~72.60m, 78.80~79.35m たて方向の節理	72
73	-25			×					I	33	33	100	30		73
74				×					I	36	24	100	20		74
75				×	緑色片岩	緑灰	A	α	I	64	18	100	20		75
76				×					I	42	11	100	15		76
77				×					I	42	30	100	20		77
78	-30			×					III	21	11	100	15		78
79				×					I	45	45	100	15		79
80				×					I	49	26	100	20		80
81				×					I	5	15	100	20		81
82				×					I	51	29	100	20		82
83	-35			×					I	53	32	100	30	82.65m 緑灰色粘土角礫 幅2mm, 傾斜25°	83
84				×					I	64	36	100	20		84
85				×					I	87	30	100	15		85
86				×					I	90	75	100	80		86
87				×					I	92	29	100	30		87
88	-40			×					I	89	40	100	20		88
89				×					I	67	22	100	25		89
90				×					I	88	58	100	15		90

※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

α … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.34 図 地質柱状図 (13)

孔番号 A-3 (5-4) 孔口標高 47.9 m 掘進長 148 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コア の 色 調	岩 級 区 分	※ イン タ ク ト ロ ック の 硬 さ	※ 割 れ 目 の 状 態	※ コ ア の 形 状	R.Q.D. (%)	最 大 コ ア 長 (m)	コ ア 採 取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
91			X							73	34	100	15	91.70~91.90m たて方向の節理	91
92			X							56	23	100	20		92
93	-45		X							7	26	100	20		93
94			X							57	21	100	20		94
95			X			B*				46	22	100	15	以下の箇所は岩片状コアである。 97.15~97.25m, 102.40~102.45 m, 103.00~103.10m, 111.40~ 111.50m, 112.30~112.40m, 116.00~116.05m	95
96			X						I	56	22	100	20		96
97			X						I	36	15	100	30		97
98	-50		X							65	21	100	20		98
99			X							66	35	100	25		99
100			X							89	35	100	30		100
101			X							40	15	100	30		101
102	-55		X			C _H *				19	19	100	20		102
103			X							0	9	100	20		103
104			X						II	21	10	100	15		104
105			X	緑色片岩	緑灰				I	82	30	100	20	108.80~109.00m 石英脈, 白灰色	105
106			X			B*			II	49	14	100	20		106
107			X							63	27	100	20		107
108	-60		X							53	21	100	15		108
109			X						I	33	22	100	20	109.30~109.40m 短柱状コア	109
110			X							10	10	100	20		110
111			X			C _H *				32	11	100	25	113.80~113.60m 角礫岩状のものをはさむ 境界は密着して固結  角礫岩状 片理面	111
112			X							24	14	100	20		112
113	-65		X							29	19	100	15		113
114			X						II	70	30	100	30		114
115			X						I	23	13	100	30	114.50~116.40m 岩質がやや軟質化する。	115
116			X			C _M *	B	γ	II	12	12	100	20		116
117			X							34	13	100	30	108.00~108.10m, 108.45m 油肌発達し剥れ易くなってい る。	117
118	-70		X						I	47	20	100	30		118
119			X			C _H *	A	α		1	11	100	40		119
120										34	12	100	20		120

※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

α … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.35 図 地質柱状図 (14)

孔番号 A-3 (5-5) 孔口標高 47.9 m 掘進長 148 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コア の 色 調	岩 種 区 分	※ インタクトロックの硬さ	※ 割れ目の状態	※ コアの形状	R.Q.D (%)	最大 コア 長 (m)	コア 採取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
121			X			C _H			I	26	15	100	15		121
122			X			C _H			I	44	13	100	20		122
123	-75		X			C _M			II	0	8	100	20	123.00~123.70m 油肌が認められ、クラッキー となっている。	123
124			X			C _M			I	0	4	100	20		124
125			X			C _H			I	24	12	100	25	124.25m 油肌発達し指圧でくずせる程 度になっている。	125
126			X			C _H			I	21	11	100	30		126
127			X			C _H			II	49	15	100	25		127
128	-80		X			C _H			I	10	10	100	30		128
129			X			C _H			II	0	9	100	30		129
130			X			C _H			I	13	13	100	25		130
131			X			C _H			I	29	16	100	30		131
132			X			B ⁺			I	68	21	100	25		132
133	-85		X			B ⁺			I	69	19	100	20		133
134			X	緑色片岩 緑灰		B ⁺	A	α	I	58	22	100	20		134
135			X			C _H			I	58	18	100	25		135
136			X			C _H			I	29	15	100	20		136
137			X			C _H			I	10	10	100	15		137
138	-90		X			B ⁺			I	85	23	100	20		138
139			X			B ⁺			I	61	32	100	20	139.00~139.10m 岩片状コア	139
140			X			B ⁺			I	58	22	100	20		140
141			X			B ⁺			II	54	54	100	30		141
142			X			C _H			I	10	10	100	30		142
143	-95		X			C _H			I	41	11	100	25	143.40~143.50m 短柱状コア	143
144			X			B ⁺			I	46	20	100	15		144
145			X			B ⁺			I	69	27	100	20		145
146			X			B ⁺			I	91	18	100	25		146
147			X			B ⁺			I	44	33	100	20		147
148	148.00	-100 8725								86	24	100	15		148

※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

α … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.36 図 地質柱状図 (15)

孔番号 A-4 (5-1) 孔口標高 48.5 m 掘進長 149 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コア の 色 調	岩 級 区 分	※ イン タ ク ト ロ ク の 硬 さ	※ 割 れ 目 の 状 態	※ コ ア の 形 状	R.Q.D (%)	最 大 コ ア 長 (m)	コ ア 採 取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
0.10	48.40	0.10	Ψ	表土								100			1
1.60	46.90	1.50	Ψ	崖堆積物	赤褐							100			2
			×									100		0.10~1.60m 粘性土	3
	+45		×									100			4
			×									100		1.60~9.40m 硬泥り粘性土	5
			×		黄褐	D	C		V			100			6
			×									100			7
			×									100			8
	+40		×									100			9
			×			9.40		γ				100			10
			×					II			3	100	10	9.90~10.00m 岩片状コア	11
			×								4	100	10		12
			×		褐	C _L		III			2	100	10		13
	+35		×				B				4	100	15		14
			×			14.30					100				15
			×	緑色片岩							4	100	10		16
			×			C _M		I			9	100	10		17
			×			17.60				32	19	100	10		18
	+30		×			C _H		I		29	17	100	10	18.10~18.20m 岩片状コア	19
			×			19.10				48	23	100	10		20
			×			C _M		III			7	100	10		21
			×			20.00					11	100	10		22
			×			C _H		I		21	13	100	10		23
			×		緑灰	22.00		II		24	11	100	10		24
			×			C _M		γ	III		5	100	10	22.80m 破砕部 緑灰色粘土角礫 幅2cm、傾斜不明	25
	+25		×			22.85	A				11	100	10		26
			×							90	51	100	10		27
			×							46	19	100	10		28
			×			C _H		β	I	64	21	100	10		29
			×							70	19	100	20	28.45~28.55m 岩片状コア	30
	+20		×							81	30	100	20		
			×							60	16	100	20		

※インタクトロックの硬さ

- A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

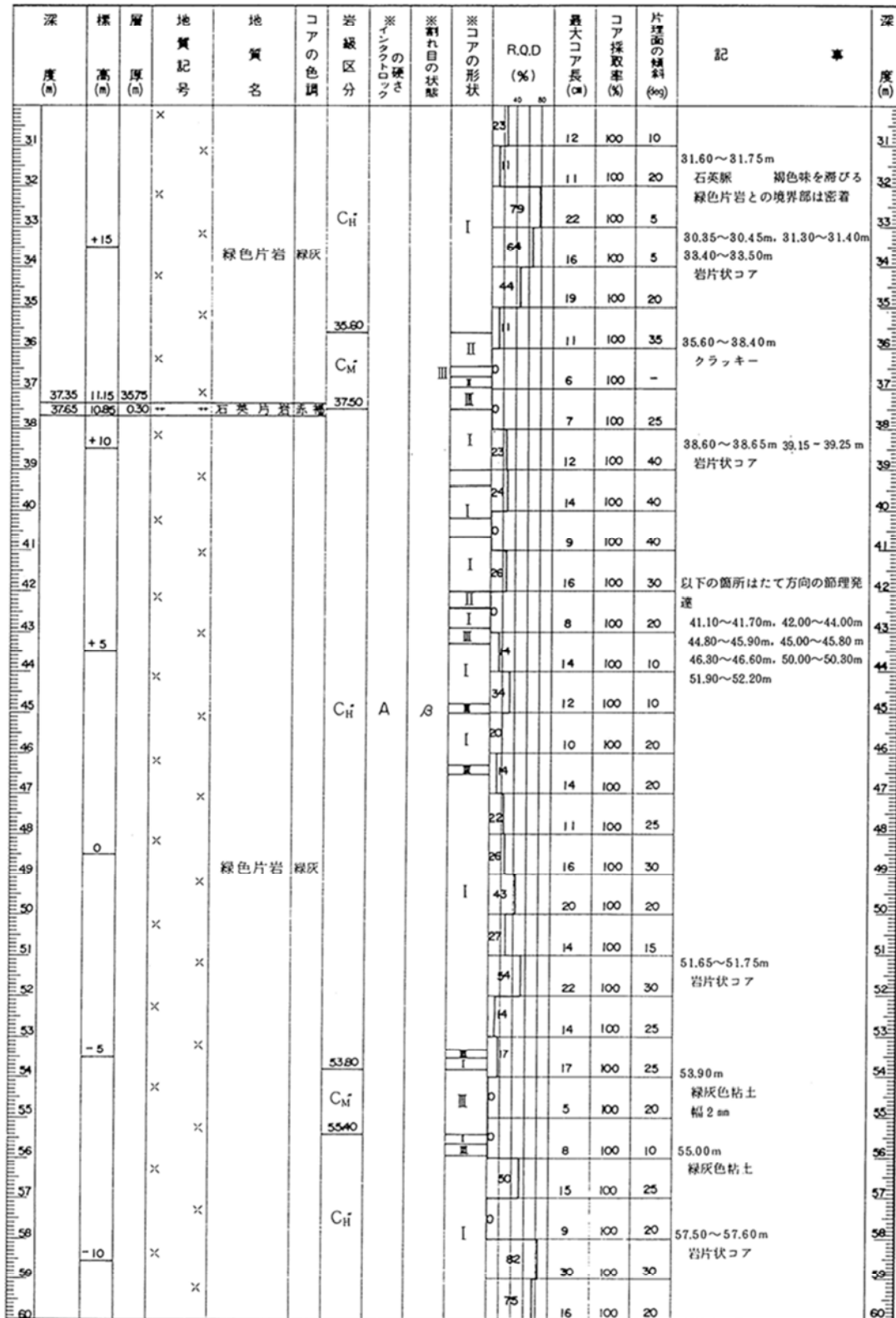
- a … 新鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

- I … 柱状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.37 図 地質柱状図 (16)

孔番号 A-4 (5-2) 孔口標高 48.5 m 掘進長 149 m



※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

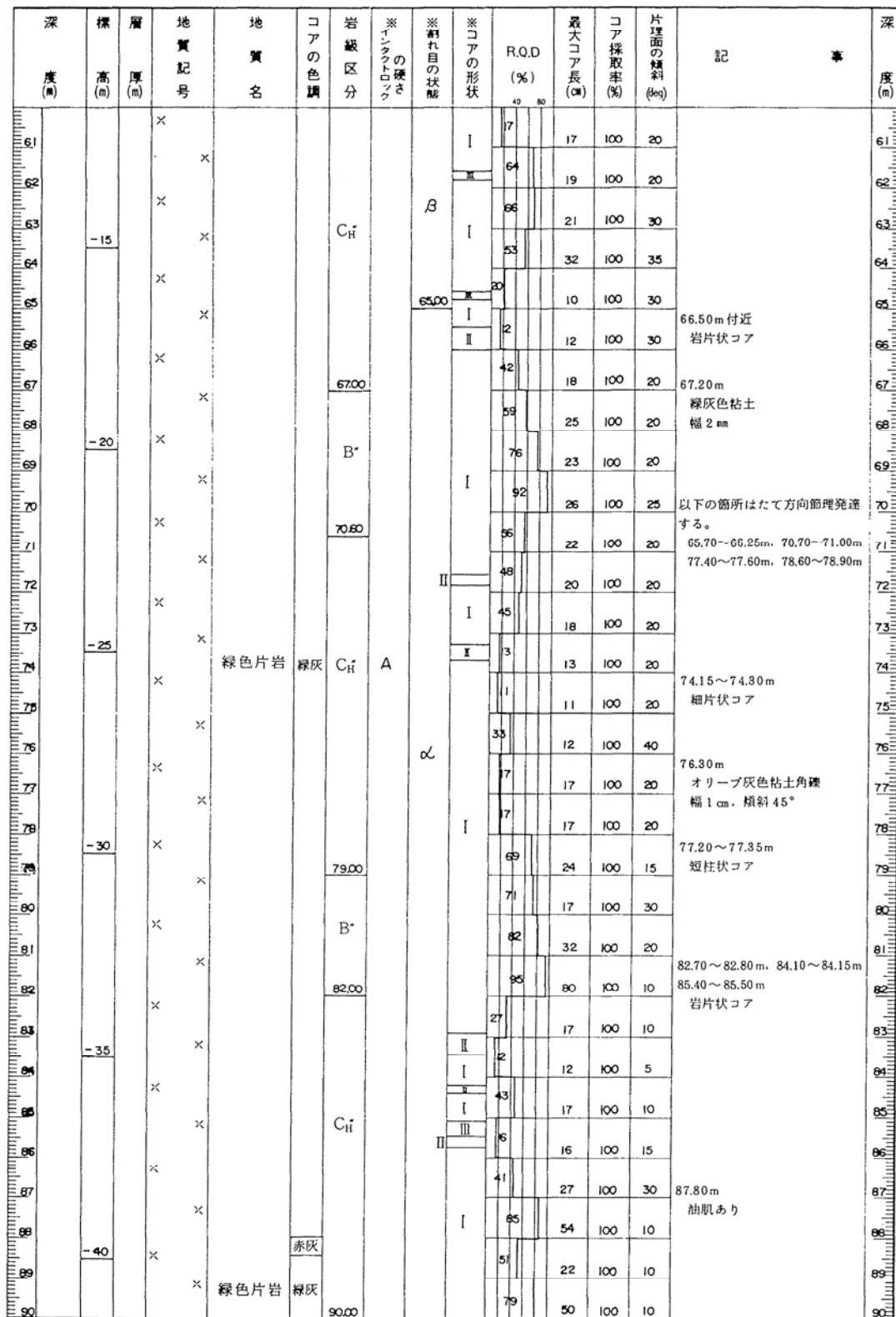
a … 新 鮮
B … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.38 図 地質柱状図 (17)

孔番号 A-4 (5-3) 孔口標高 48.5 m 掘進長 149 m



※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

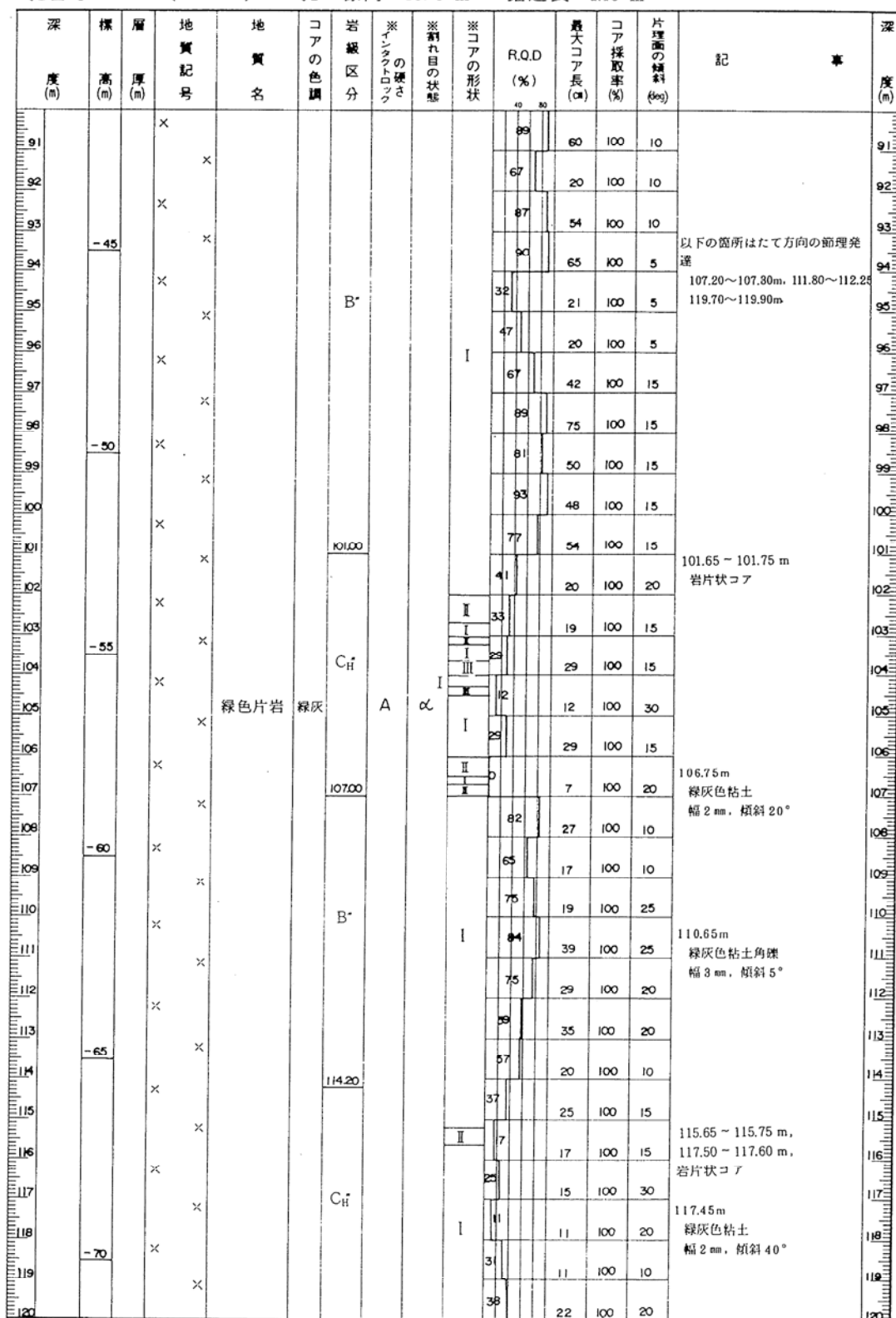
a … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.39 図 地質柱状図(18)

孔番号 A-4 (5-4) 孔口標高 48.5 m 掘進長 149 m



※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

α … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.40 図 地質柱状図 (19)

孔番号 A-4 (5-5) 孔口標高 48.5 m 掘進長 149 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コア の 色 調	岩 級 区 分	※ イン タクト ロック の硬さ	※ 割れ 目の 状態	※ コア の 形状	R.O.D (%)	最 大 コア 長 (m)	コア 採取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
121			×						I	31	11	100	20		121
122			×						I	35	25	100	20		122
123			×						I	49	27	100	20		123
124	-75		×						I	55	19	100	25		124
125			×						I	61	26	100	20		125
126			×			C _H			I	33	22	100	30	127.20~127.35m 短柱状コア	126
127			×						I	34	23	100	10		127
128	-80		×						I	19	19	100	10	127.80m 緑灰色粘土角礫 幅2mm, 傾斜50°	128
129			×						I	0	8	100	20		129
130			×						I	31	11	100	20	以下の箇所はたて方向の節理発達 128.70~129.50m, 180.80~181.90 m, 135.50~135.90m, 140.65~ 140.85m	130
131			×						I	21	21	100	10		131
132			×						I	18	18	100	20		132
133	-85		×						I	71	24	100	10	以下の箇所は岩片状コアである。 121.50~121.60m, 128.50~128.60 m, 130.30~130.40m, 132.10~ 132.20m, 139.40~139.50m, 142.00~142.15m, 144.90~144.95 m.	133
134			×						I	90	33	100	10		134
135			×	緑色片岩	緑灰	B*	A	α	I	62	19	100	20		135
136			×						I	44	26	100	20		136
137			×						I	62	26	100	20		137
138	-90		×						I	62	18	100	20		138
139			×						I	58	20	100	20		139
140			×						I	32	17	100	20		140
141			×						I	29	17	100	-		141
142			×						I	11	11	100	30		142
143	-95		×						I	24	14	100	-		143
144			×			C _H			I	75	21	100	15	144.90~144.95m 緑灰色粘土 幅2mm	144
145			×						I	25	14	100	30		145
146			×						I	95	28	100	-		146
147			×						I	68	46	100	-		147
148	-100		×						I	63	30	100	25		148
149	149.00	100.50	111.35						I	21	11	100	30		149

※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

a … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.41 図 地質柱状図 (20)

孔番号 A-5 (6-1) 孔口標高 57.4 m 掘進長 158 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コアの 色調	岩 級 区 分	※ インタクト ロックの 硬さ	※ 割れ目の 状態	※ コアの 形状	R.Q.D (%)	最大 コア 長 (m)	コア 採取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
1			▲									100		0.00~22.25m 礫混り粘性土 礫は硬質	1
2	+55		▲									100			2
3			▲									100			3
4			▲									100			4
5			▲									100			5
6			▲									100			6
7			▲									100			7
8	+50		▲									100			8
9			▲									100			9
10			▲									100			10
11			▲	盛土 黄褐								100			11
12	+45		▲									100			12
13			▲									100			13
14			▲									100			14
15			▲									100			15
16			▲									100			16
17	+40		▲									100			17
18			▲									100			18
19			▲									100			19
20			▲									100			20
21			▲									100			21
22	22.25	35.15	22.25									100			22
23	+35		×		黄緑色	C _L ⁺ 23.00	B	γ	III		10	100	40	26.10~26.20m 岩片状コア 28.20~28.30m 柱状コア 27.90m 破砕部 緑灰色粘土角礫 幅3cm、傾斜不明 27.90~28.00m間はくずれ易い 28.90~30.40m 固結した破砕部 幅2cm3条、傾斜50°~80°	23
24			×			C _M ⁺			II		8	100	50		24
25			×			24.60 C _H ⁺			I	41	18	100	30		25
26			×	緑色片岩	緑灰	25.30 C _M ⁺	A	β	I	26	16	100	45		26
27			×			26.70 C _H ⁺			II	20	20	100	25		27
28	+30		×			27.60 C _M ⁺	B		I	42	16	100	55		28
29			×			28.50 C _M ⁺	A		III	28	28	100	40		29
30			×			29.40 C _M ⁺	B		I	25	15	100	45		30

※インタクトロックの硬さ

- A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

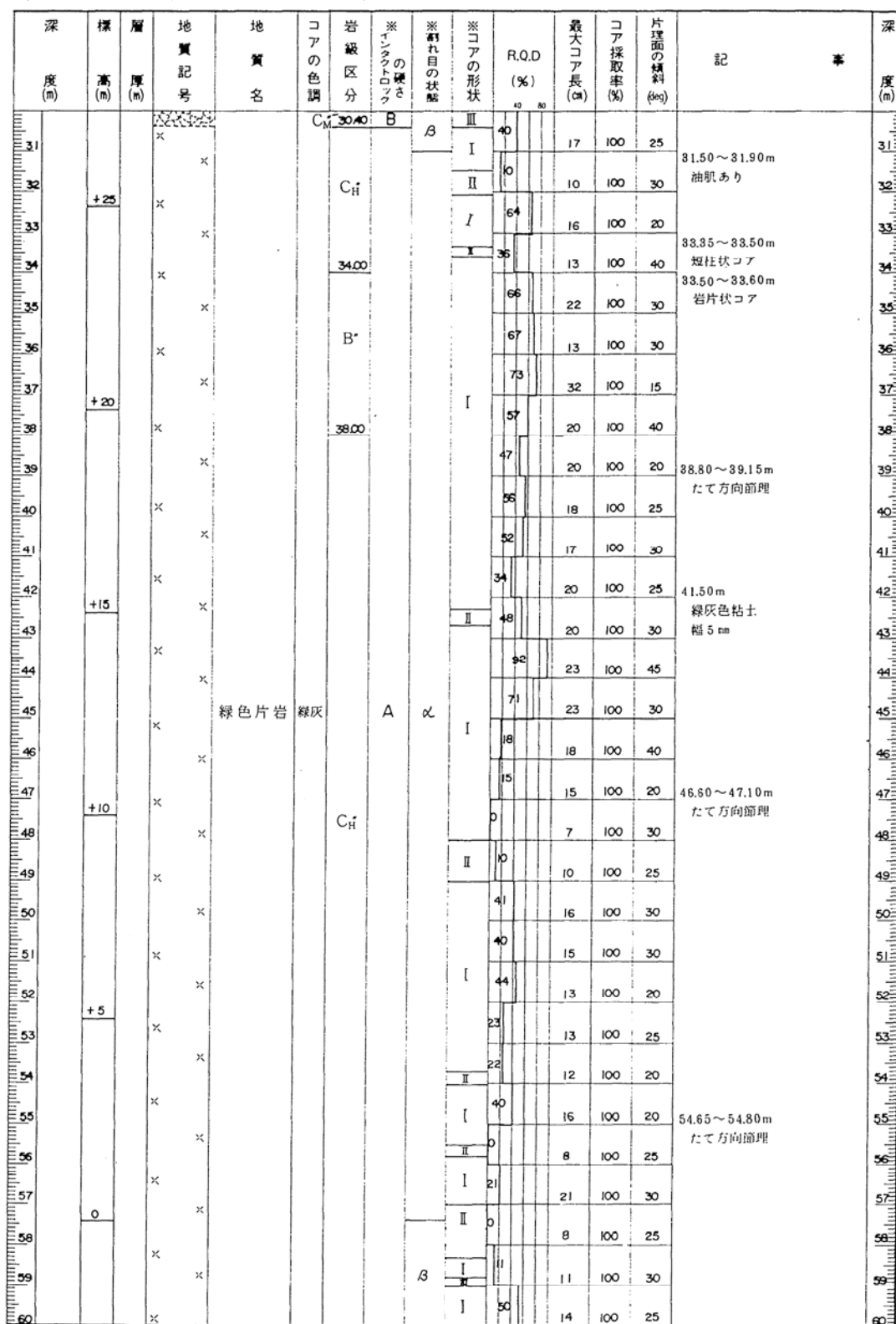
- a … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

- I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.42 図 地質柱状図 (21)

孔番号 A-5 (6-2) 孔口標高 57.4 m 掘進長 158 m



※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

a … 新鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.43 図 地質柱状図 (22)

孔番号 A-5 (6-3) 孔口標高 57.4 m 掘進長 158 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コア の 色 調	岩 級 区 分	※ インタクトロック の硬さ	※ 割れ目の状態	※ コアの形状	R.Q.D. (%)	最大 コア 長 (cm)	コア 採取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
61			x						I	39	18	100	25	62.35~63.10m たて方向節理	61
62	-5		x			C _H		α	I	22	12	100	25		62
63			x						I	17	17	100	30		63
64			x			64.00 C _M 64.80			III	16	7	100	35	64.10m 緑灰色粘土 幅 2 mm, 傾斜 70°	64
65			x					α		36	16	100	25		65
66			x					β		0	13	100	25		66
67	-10		x			C _H				57	9	100	30		67
68			x							43	16	100	30	64.50~64.55m 岩片~細片状コア	68
69			x							56	19	100	40		69
70			x			70.30				55	28	100	55		70
71			x							70	39	100	35	以下の箇所は岩片状コアである。 65.80~65.90m, 66.55~66.70m 70.00~70.15m, 89.80~89.40m, 89.70~89.80m	71
72	-15		x						I	39	24	100	30		72
73			x			B ⁺				49	20	100	20		73
74			x		緑色片岩 緑灰		A			55	20	100	40		74
75			x							58	14	100	15		75
76			x							77	21	100	15		76
77	-20		x			77.90				100	37	100	20		77
78			x					α		70	32	100	30		78
79			x							50	14	100	20		79
80			x							27	17	100	20		80
81			x							4	14	100	30		81
82	-25		x							67	23	100	25		82
83			x			C _H			III	0	8	100	20	83.80m 固結した破砕部 幅 5 cm, 傾斜 60°	83
84			x							44	17	100	30		84
85			x						I	39	14	100	30		85
86			x							53	14	100	30	86.00~86.20m たて方向節理	86
87	-30		x							27	17	100	25		87
88			x							35	15	100	20		88
89			x						II	21	11	100	25	89.25~89.70m 油肌あり	89
90									I						90

※インタクトロックの硬さ

- A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

- α … 新鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

- I … 柱状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.44 図 地質柱状図 (23)

孔番号 A-5 (6-4) 孔口標高 57.4 m 掘進長 158 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コア の 色 調	岩 級 区 分	※ イン タ ク ト ロ ッ ク の 硬 さ	※ 割 れ 目 の 状 態	※ コ ア の 形 状	R.Q.D. (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	コ ア 採 取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
91			×						I	47	14	100	30	90.10~90.20m たて方向の節理	91
92			×						II	66	20	100	20		92
93	-35		×						I	0	9	100	25		93
94			×						II	11	11	100	25	93.65m 固結した破砕部	94
95			×						III	0	6	100	20	幅3.5cm, 傾斜25°	95
96			×						IV	0	6	100	20		96
97	-40		×						I	15	15	100	30		97
98			×						II	13	13	100	35	95.90~96.00m 岩片状コア 97.20~97.85m たて方向の節理発達 油肌あり	98
99			×						I	39	19	100	30	97.70~97.90m 石英片岩(幅3cmと5cmの2条) を挟在	99
100			×						I	50	21	100	25		100
101			×						I	66	27	100	20	100.40m 緑灰色粘土 幅2mm, 傾斜20°	101
102	-45		×						I	91	37	100	25		102
103			×						I	66	25	100	20		103
104			×						I	90	40	100	25		104
105			×	緑色片岩 緑灰			A	α	II	0	8	100	30	104.25~104.45m 微褶曲あり	105
106			×						I	72	33	100	25		106
107	-50		×						I	60	25	100	30		107
108			×						I	41	30	100	30		108
109			×						II	44	18	100	30	108.60~108.70m 岩片状コア 幅3mmの緑灰色粘土をはさむ	109
110			×						III	0	6	100	10		110
111			×						I	51	22	100	20	110.70m 緑灰色粘土角礫 幅2cm, 傾斜10°	111
112	-55		×						I	51	23	100	30		112
113			×						II	0	9	100	40		113
114			×						II	23	25	100	35		114
115			×						III	0	8	100	30		115
116			×						II	3	18	100	25		116
117	-60		×						I	40	14	100	30		117
118			×						I	11	11	100	20		118
119			×						I	43	18	100	20	119.90~120.00m 石英脈, 白灰色, 幅10cm	119
120															120

※インタクトロックの硬さ

- A … 硬 (岩芯が新鮮)
- B … 中 (岩芯がやや風化)
- C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

- α … 新 鮮
- β … 褐色化
- γ … 粘土介在

※コアの形状

- I … 柱 状
- II … 短柱状
- III … 岩片状
- IV … 細片状
- V … その他

第 3.5.45 図 地質柱状図 (24)

孔番号 A-5 (6-5) 孔口標高 57.4 m 掘進長 158 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コア の 色 調	岩 級 区 分	※ インタクトロック の硬さ	※ 割れ目の状態	※ コアの形状	R.Q.D (%)	最大 コア 長 (cm)	コア 採取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
121			X						I	32	12	100	15		121
122	-65		X			C _H			II	3	13	100	20	121.65m 緑灰色粘土 幅4mm, 傾斜20°	122
123			X							39	24	100	20		123
124			X							65	23	100	20		124
125			X							72	32	100	20		125
126			X			126.00			I	45	21	100	20	122.80~122.90m たて方向の節理	126
127	-70		X			B*				87	34	100	20		127
128			X							91	30	100	15		128
129			X			129.00				90	39	100	20		129
130			X							57	20	100	20		130
131			X							63	17	100	35		131
132	-75		X							2	12	100	35		132
133			X						I	50	18	100	25		133
134			X							77	26	100	20		134
135			X	緑色片岩 緑灰	C _H	A	α			70	48	100	20		135
136			X							54	20	100	20		136
137	-80		X							27	14	100	30		137
138			X							62	16	100	30		138
139			X							37	14	100	25		139
140			X						I	22	12	100	20	139.60~139.65m 石英脈, 白灰色	140
141			X							22	12	100	15		141
142	-85		X			142.00				64	17	100	25		142
143			X							72	45	100	20		143
144			X							83	34	100	20		144
145			X							91	55	100	15		145
146			X			B*				96	38	100	30		146
147	-90		X							76	21	100	20		147
148			X							76	27	100	25		148
149			X							76	34	100	15		149
150			X							50	18	100	30		150

※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

α … 新鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.46 図 地質柱状図 (25)

孔番号 A-5 (6-6) 孔口標高 57.4 m 掘進長 158 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コ ア の 色 調	岩 級 区 分	※ インタクトロック の硬さ	※ 割れ目の状態	※ コアの形状	R.Q.D (%)	最 大 コ ア 長 (m)	コ ア 採 取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
151			×							50	22	100	20		151
152	-95		×			B*			I	79	68	100	25		152
153			×							6	17	100	35		153
154			×	緑色片岩	緑灰		A	α		60	21	100	20		154
155			×							67	25	100	20		155
156			×			155.60				66	19	100	20		156
157	-100		×			C _H			II	20	20	100	20		157
158	158.00	100.60	135.75	×					I	33	13	100	20		158

※インタクトロックの硬さ

- A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

- α … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

- I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.47 図 地質柱状図 (26)

孔番号 B-37 (2-1) 孔口標高 37.0 m 掘進長 58 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コア の 色 調	岩 級 区 分	※ イン タ ク ト ロ ック の 硬 さ	※ 割 れ 目 の 状 態	※ コ ア の 形 状	R.Q.D (%)	最大 コア 長 (m)	コア 採取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (°)	記 事	深 度 (m)
1	0.30	36.70	0.30	△ △ 表 土 赤 褐						40 80					1
2		+35		×					V	0		100	-	0.30~6.90 m 完全風化し岩組織を残す	2
3				×					I	0		100	-		3
4				×		D*	C		I	0		90	-		4
5				×	緑色片岩	黄褐			V	0		90	-		5
6				×					V	0		100	-		6
7		+30		×		6.90			I	0	3	100	-		7
8				×		黄緑灰	C _L *	B	I	0	11	100	20	8.40 m 緑灰色粘土角礫 幅 3 cm, 傾斜 70°	8
9	9.20	27.80	8.90	×					IV	0	3	80	25		9
10	9.85	27.15	0.65	++ ++	石英片岩	9.40			I	0	6	90	20		10
11				×		C _M			I	2	12	100	20	10.10~10.20 m, 11.10~11.20 m 岩片状コア	11
12		+25		×		12.00			I	0	6	100	10	11.15~11.20 m 透角閃石-緑泥石片岩 11.15 mに幅 3 cm, 傾斜 10° の淡緑灰色粘土角礫	12
13				×					I	11	11	100	15		13
14				×					I	27	17	100	10		14
15				×					I	25	14	100	10		15
16				×					I	71	19	100	10		16
17		+20		×					I	76	24	100	10		17
18				×					I	87	39	100	-		18
19				×			A	β	I	64	23	100	25		19
20				×	緑色片岩 緑灰	C _H *			I	99	26	100	20	20.50~20.55 m 岩片状コア	20
21				×					I	46	18	100	10		21
22		+15		×					I	44	14	100	20		22
23				×					I	25	25	100	25		23
24				×					I	39	14	100	20		24
25				×					I	25	14	100	20		25
26				×					I	22	12	100	10		26
27		+10		×				α	I	35	13	100	10		27
28				×					I	41	15	100	10		28
29				×					II	46	15	100	15		29
30				×					I	20	10	100	15		30

※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

α … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.48 図 地質柱状図 (27)

孔番号 B-37 (2-2) 孔口標高 37.0 m 掘進長 58 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コアの 色調	岩 域 区 分	※インタクト ロックの硬さ	※割れ目の 状態	※コアの 形状	R.Q.D. (%)	最大 コア 長 (cm)	コア 採取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
31			×						I	38	24	100	20	31.05 m 緑灰色粘土 幅 1 mm, 傾斜 30°	31
32	+5		×						III	12	12	100	20		32
33			×			C _H			I	48	10	100	20	31.55 m 傾斜 70°の割れ目 割れ目沿いに幅 2 mm の黄緑灰 色粘土	33
34			×						IV	43	13	100	20		34
35			×						I	79	28	100	15	33.10~33.30 m 少量の緑灰色粘土を混える 細片状コア	35
36			×			C _M			β	12	12	100	30		36
37	0		×						I	38	15	100	30	36.20 m 固結した破砕部 幅 5 mm, 傾斜 70°	37
38			×			C _H			I	43	15	100	30		38
39			×							20	10	100	30		39
40			×						I	0	7	100	30	39.50 m オリーブ灰色粘土 幅 2 mm, 傾斜 60°	40
41			×			C _M			β	10	10	100	30	39.95 m オリーブ灰色粘土角礫 幅 1 cm, 傾斜 60°	41
42	-5		×						β	0	6	85	30		42
43			×						I	0	8	100	30	40.40~40.45 m 細片状コア 緑灰色粘土混入	43
44			×							69	17	100	30	40.50 m 緑灰色粘土角礫 幅 1 cm, 傾斜 70°	44
45			×	緑色片岩 緑灰						74	25	100	30		45
46			×							22	12	100	20	40.80~41.15 m くだけ易く緑灰色粘土薄層介在	46
47	-10		×							26	15	100	20	40.80 m 緑灰色粘土角礫 幅 1 cm, 傾斜 30°	47
48			×							63	18	100	20	41.45 m 緑灰色粘土 幅 2 mm, 傾斜 60°	48
49			×			C _H			I	31	18	100	20	41.55 m 破砕部 緑灰色粘土角礫 幅 5 cm, 傾斜 60°	49
50			×							55	15	100	20		50
51			×							54	16	100	20	42.70 m 緑灰色粘土 幅 2 mm, 傾斜 20°	51
52	-15		×							28	18	100	20	42.80 m オリーブ灰色粘土, しまり良好 幅 1 cm, 傾斜 70° 流入粘土拌う	52
53			×							65	20	100	20		53
54			×							60	18	100	20	44.50~44.70m, 45.40~45.80m 48.05~48.70m たて方向節理	54
55			×							54	18	100	20		55
56			×							65	14	100	20		56
57	-20		×						III	30	17	100	20		57
58	58.00	21.00	46.15						II	3	13	100	20		58

※インタクトロックの硬さ

- A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

- a … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

- I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.49 図 地質柱状図 (28)

孔番号 B-38 (3-1) 孔口標高 57.7 m 掘進長 79 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コアの 色調	岩 級 区 分	※ イン タ ク ト ロ ック の 硬 さ	※ 割 れ 目 の 状 態	※ コ ア の 形 状	R.Q.D. (%)	最 大 コ ア 長 (m)	コ ア 採 取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
1			▲		黄褐							100		0.00~11.15 m 硬泥り土砂 硬は概ね硬質	1
2			▲		赤褐							100			2
3	+55		▲									100			3
4			▲									100			4
5			▲	盛 土								100			5
6			▲									100			6
7			▲									100			7
8	+50		▲									100			8
9			▲		黄褐							100			9
10			▲									100			10
11	11.15	46.55	11.15	▲								100			11
12			×						II	8	100	-		16.55~18.80 m 完全風化し、岩組織を残す。	12
13	+45		×						II	6	100	15			13
14			×			C _L			I	5	100	15			14
15			×						II	5	100	15			15
16			×						IV	5	100	20			16
17			×						I	5	100	20			17
18	+40		×			D*			V	3	100	20			18
19			×							2	100	20			19
20			×						II	6	100	20			20
21			×	緑色片岩					I	12	100	20			21
22			×			C _M			I	13	100	15			22
23	+35		×						I	10	100	20		23.95~24.10 m 破砕部 緑灰色粘土角礫 幅 12 cm, 傾斜 20°	23
24			×						I	9	100	20			24
25			×		黄緑灰	C _L			II	3	100	20			25
26			×			C _M			III	9	100	20			26
27			×						I	8	100	20			27
28	+30		×			C _L			II	5	100	10			28
29			×						III	3	100	10			29
30	30.00	27.70	18.85	×		C _M			I	7	100	15			30

※インタクトロックの硬さ

- A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

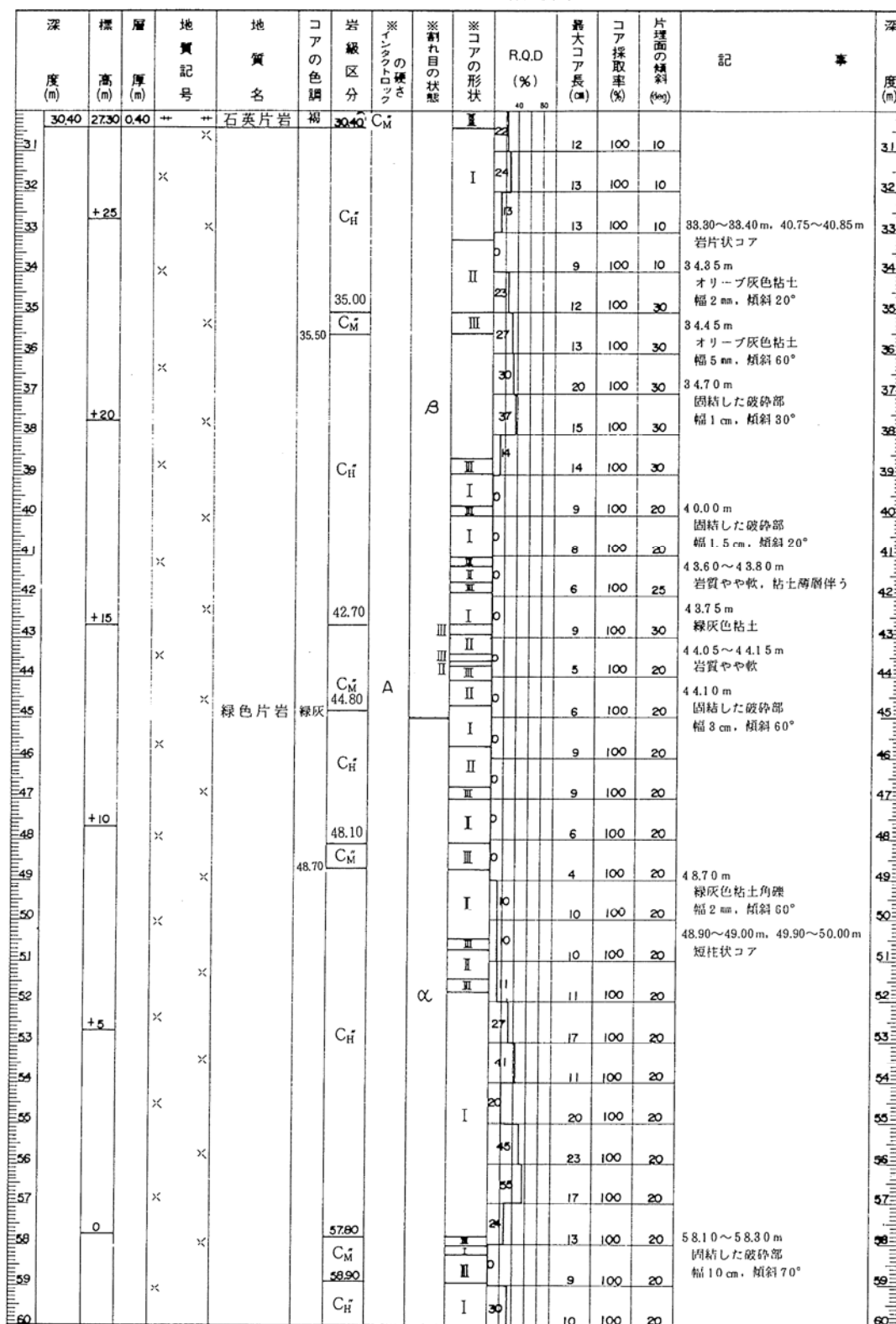
- α … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

- I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.50 図 地質柱状図 (29)

孔番号 B-38 (3-2) 孔口標高 57.7 m 掘進長 79 m



※インタクトロックの硬さ

- A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

- a … 新鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

- I … 柱状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.51 図 地質柱状図 (30)

孔番号 B-38 (3-3) 孔口標高 57.7 m 掘進長 79 m

深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名	コアの 色調	岩 級 区 分	※ イン タ ク ト ロ ック の 硬 さ	※ 割 れ 目 の 状 態	※ コ ア の 形 状	R.Q.D (%)	最 大 コ ア 長 (m)	コ ア 採 取 率 (%)	片 理 面 の 傾 斜 (deg)	記 事	深 度 (m)
61			×			60.0 C _H				59	16	100	20	60.00~60.10 m 岩片状コア	61
62			×							63	32	100	20		62
63	-5		×							60	48	100	20		63
64			×							50	22	100	20		64
65			×							60	17	100	20	64.20 m オリブ灰色粘土 幅 2 mm, 傾斜 10°	65
66			×							63	17	100	20	64.25 m オリブ灰色粘土 幅 2 mm, 傾斜 60°	66
67			×						I	71	23	100	20	64.25~64.35 m 石英脈	67
68	-10		×							92	31	100	20		68
69			×	緑色片岩, 緑灰	B*	A	α			79	27	100	20		69
70			×							81	23	100	20		70
71			×							75	39	100	20		71
72			×							66	27	100	20		72
73	-15		×							60	22	100	20		73
74			×							79	61	100	20		74
75			×							59	24	100	20		75
76			×							57	19	100	20		76
77			×						I	60	23	100	20		77
78	-20		×							64	21	100	20		78
79	79.00	-21.30	4860							100	75	100	20		79

※インタクトロックの硬さ

- A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

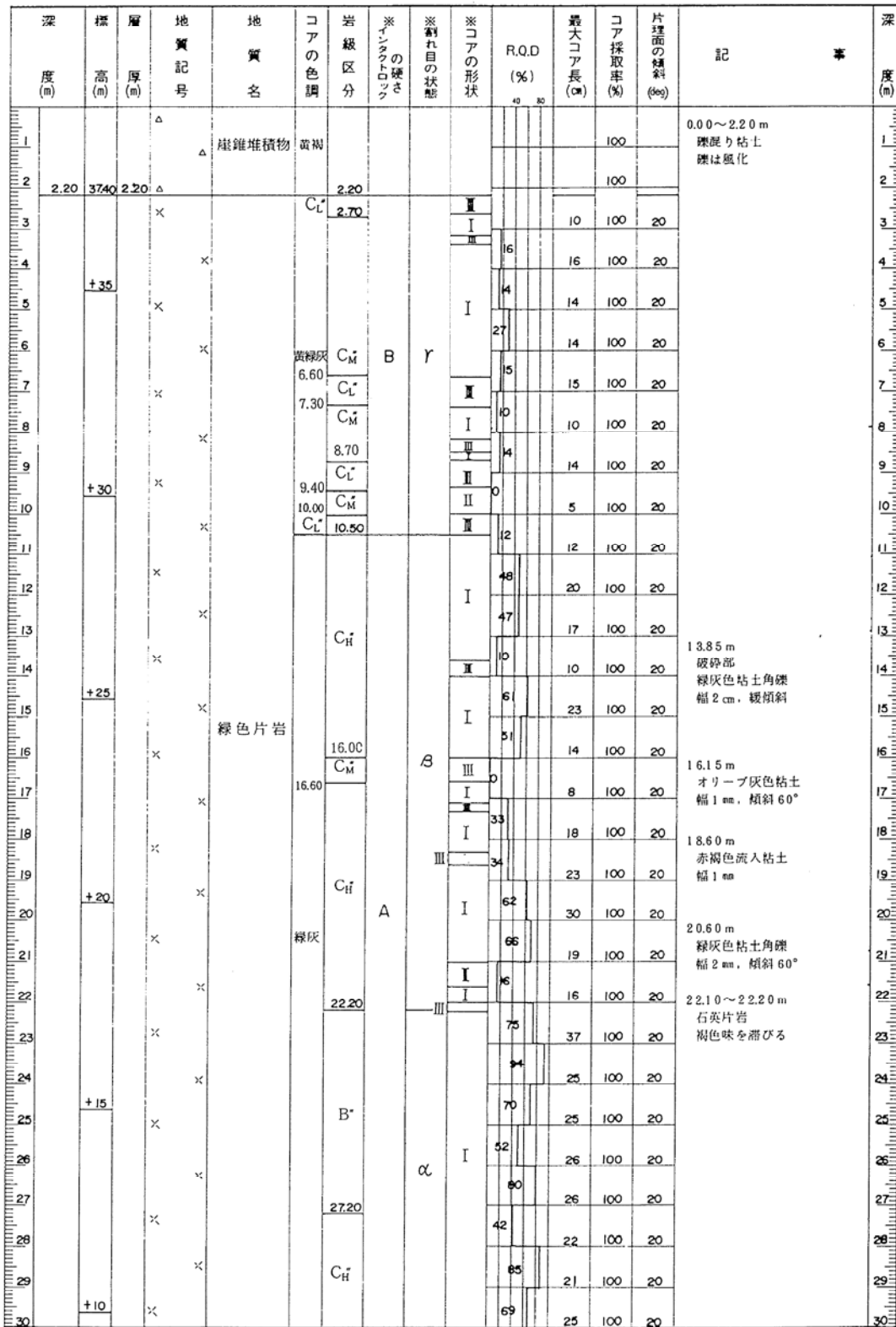
- α … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

- I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.52 図 地質柱状図 (31)

孔番号 B-39 (3-1) 孔口標高 39.6 m 掘進長 61 m



※インタクトロックの硬さ

- A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

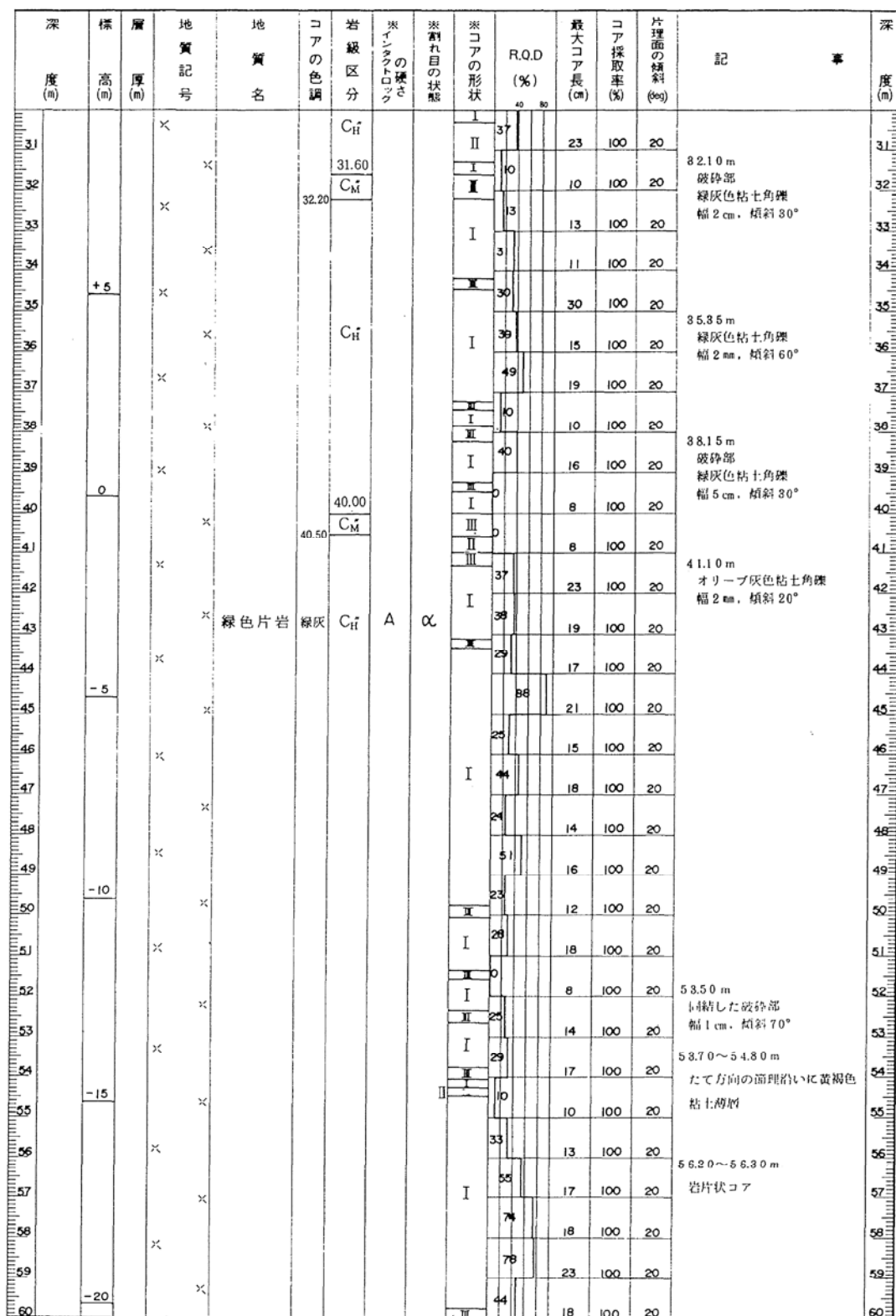
- α … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

- I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.53 図 地質柱状図 (32)

孔番号 B-39 (3-2) 孔口標高 39.6 m 掘進長 61 m



※インタクトロックの硬さ

- A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

- α … 新鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

- I … 柱状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 鱗片状
V … その他

第 3.5.54 図 地質柱状図 (33)

[illegible]

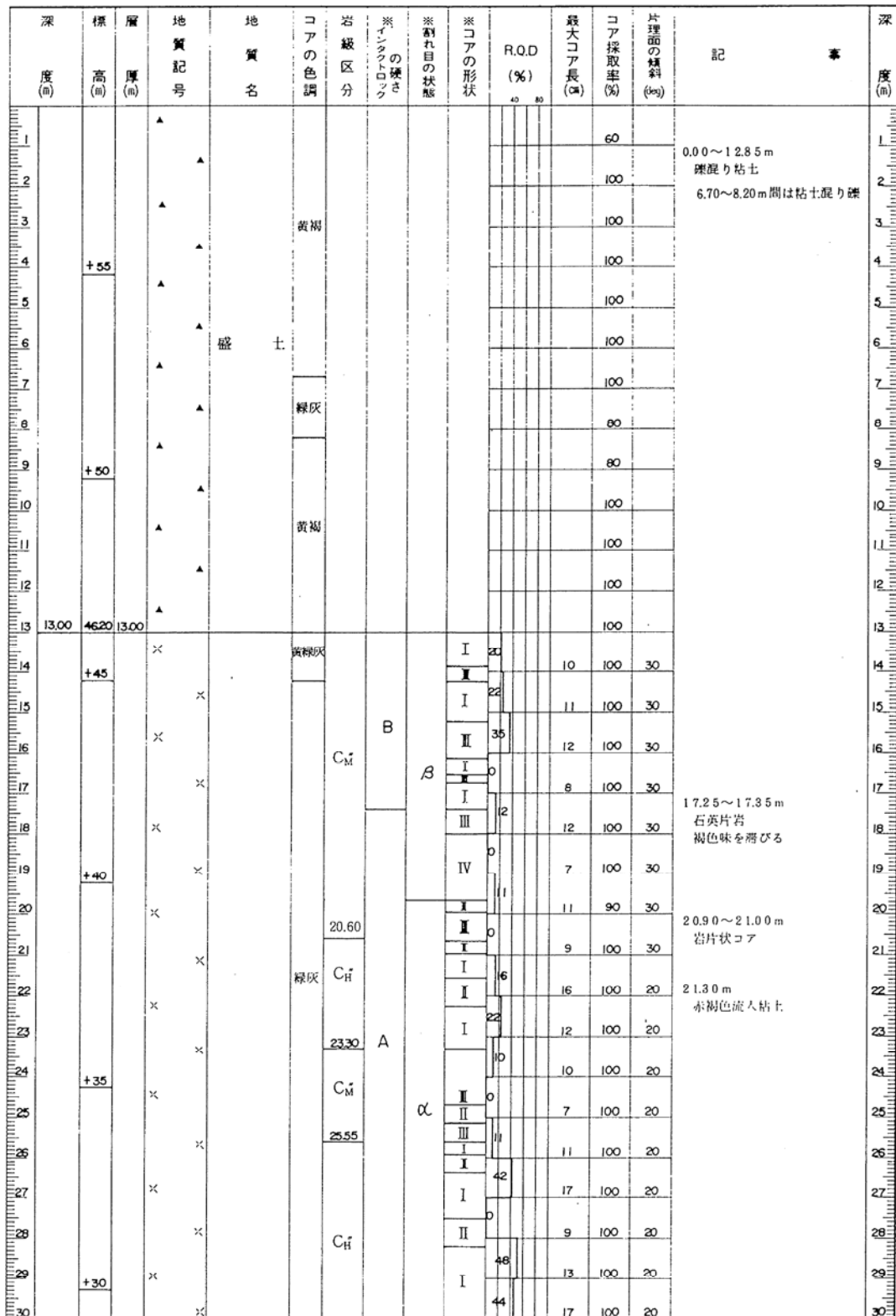
A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

α ... 新 鮮
 β ... 褐色化
 γ ... 粘土介在

I 柱 状
II 短柱状
III 岩片状
IV 細片状
V その他

6-3-403

孔番号 B-40 (3-1) 孔口標高 59.2 m 掘進長 81 m



※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

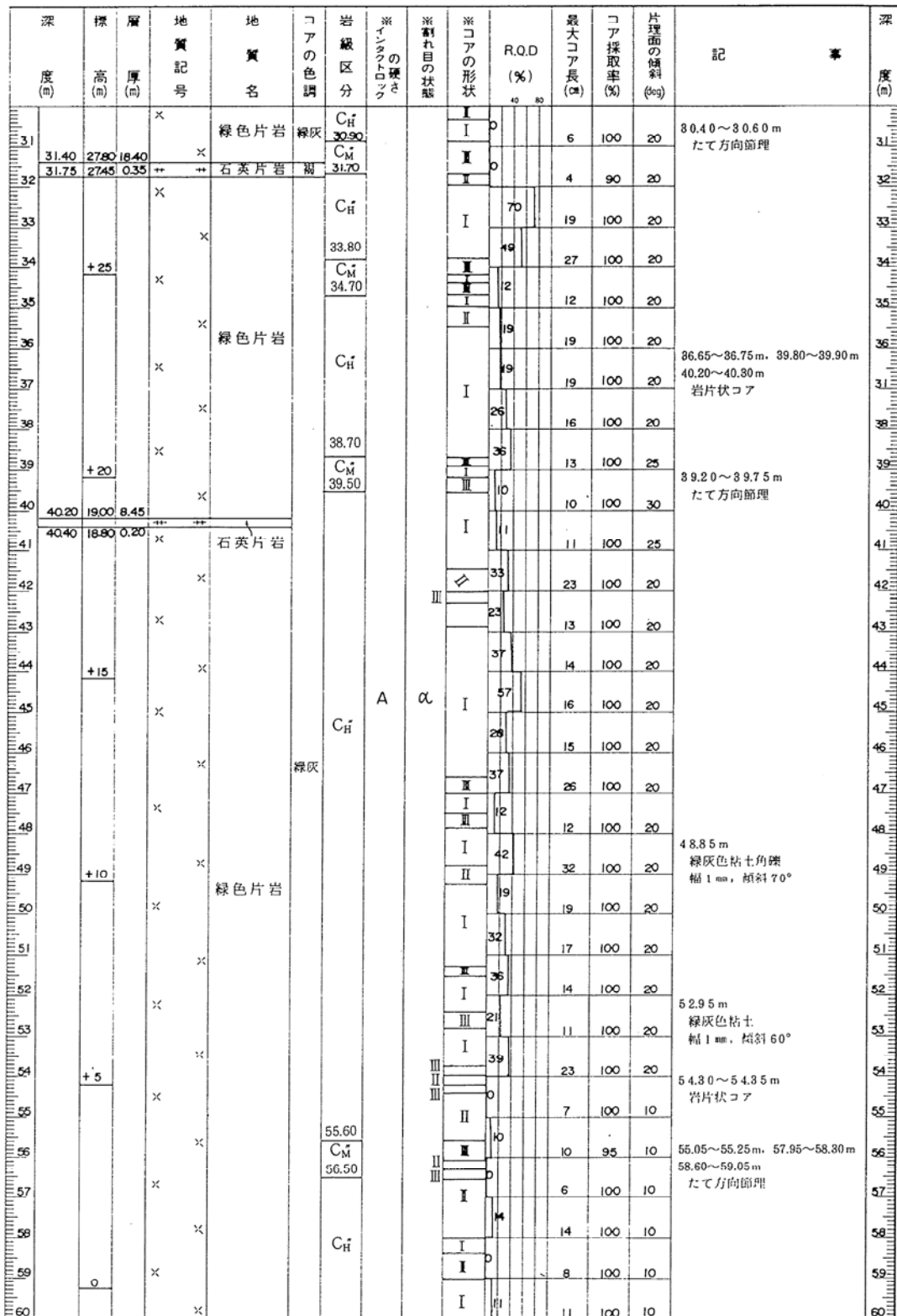
a … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.56 図 地質柱状図 (35)

孔番号 B-40 (3-2) 孔口標高 59.2 m 掘進長 81 m



※インタクトロックの硬さ

A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

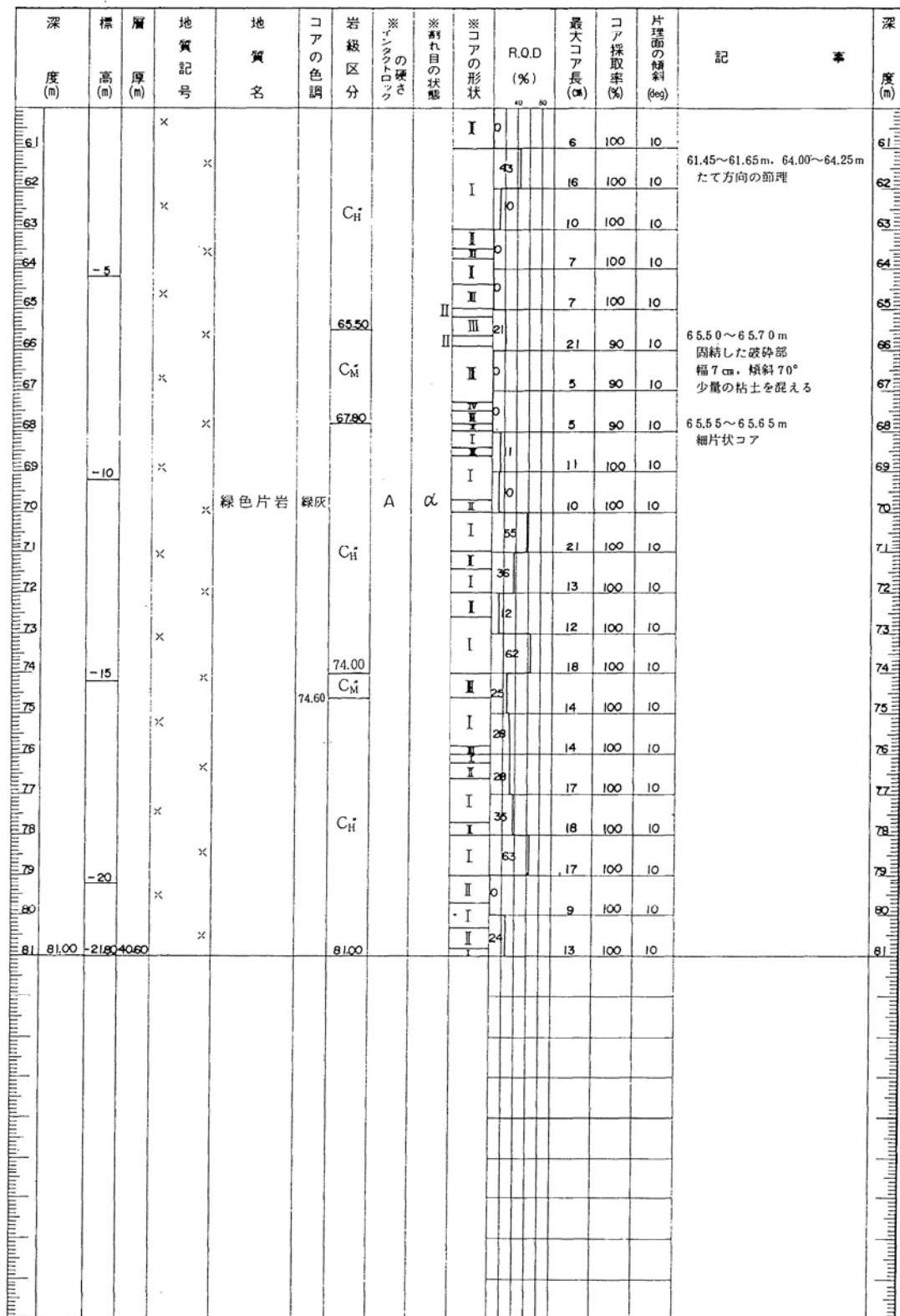
α … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

※コアの形状

I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.57 図 地質柱状図 (36)

孔番号 B-40 (3-3) 孔口標高 59.2 m 掘進長 81 m



※インタクトロックの硬さ

- A … 硬 (岩芯が新鮮)
B … 中 (岩芯がやや風化)
C … 軟 (岩芯が風化)

※割れ目の状態

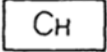
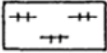
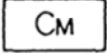
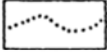
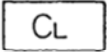
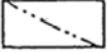
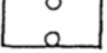
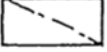
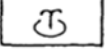
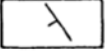
- α … 新 鮮
β … 褐色化
γ … 粘土介在

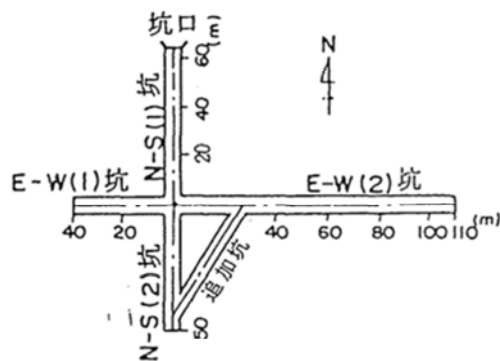
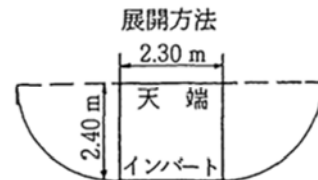
※コアの形状

- I … 柱 状
II … 短柱状
III … 岩片状
IV … 細片状
V … その他

第 3.5.58 図 地質柱状図 (37)

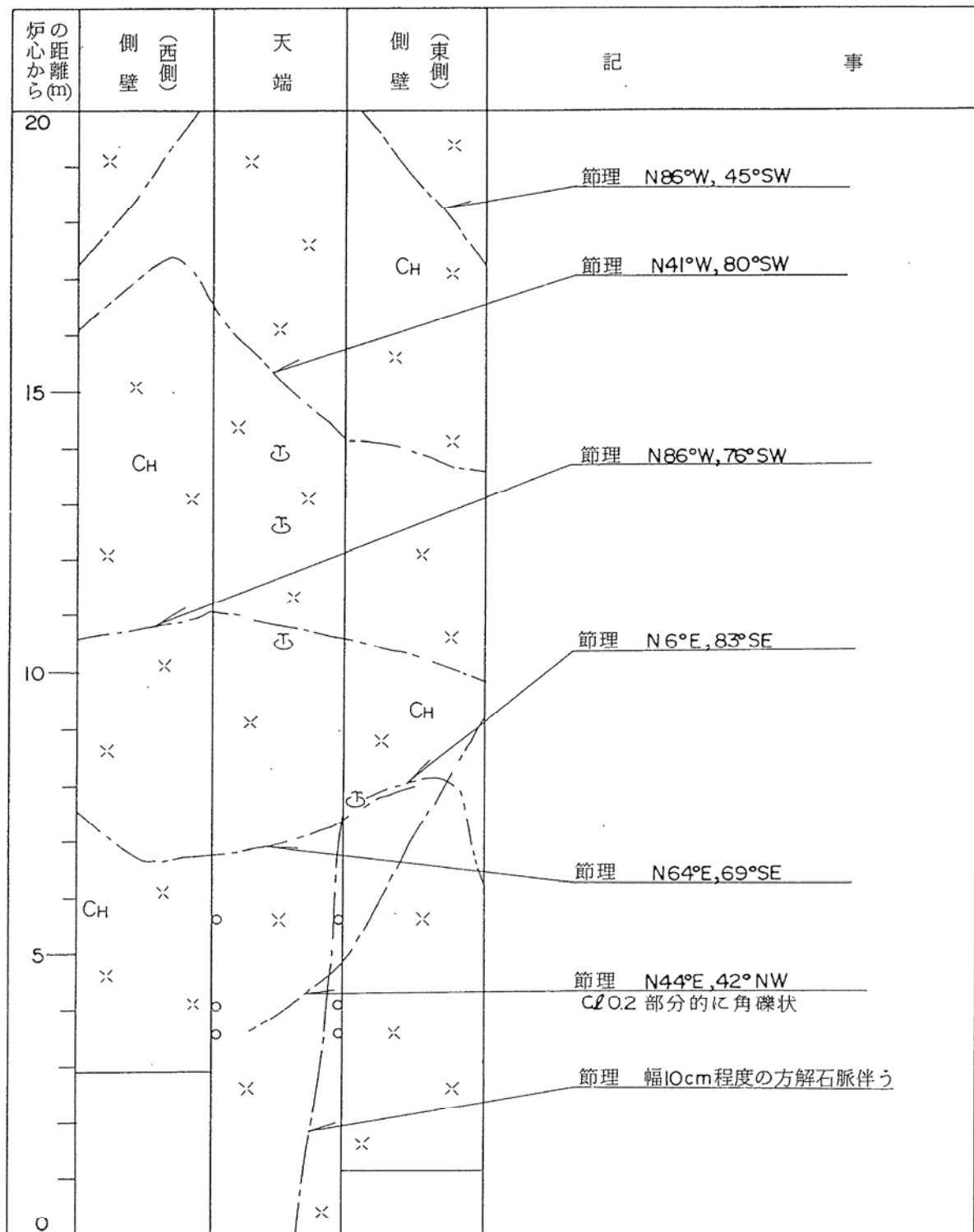
凡 例

地 質		岩級区分	
	緑色片岩		C H 級
	石英片岩		C M 級
	地質境界		C L 級
	断層 (fr: 破碎幅 (単位 cm) Cl: 粘土幅 (単位 cm))		岩級境界
	断 層		支保工
	顕著な節理		滴水箇所
	片理面の走向・傾斜	展開方法	



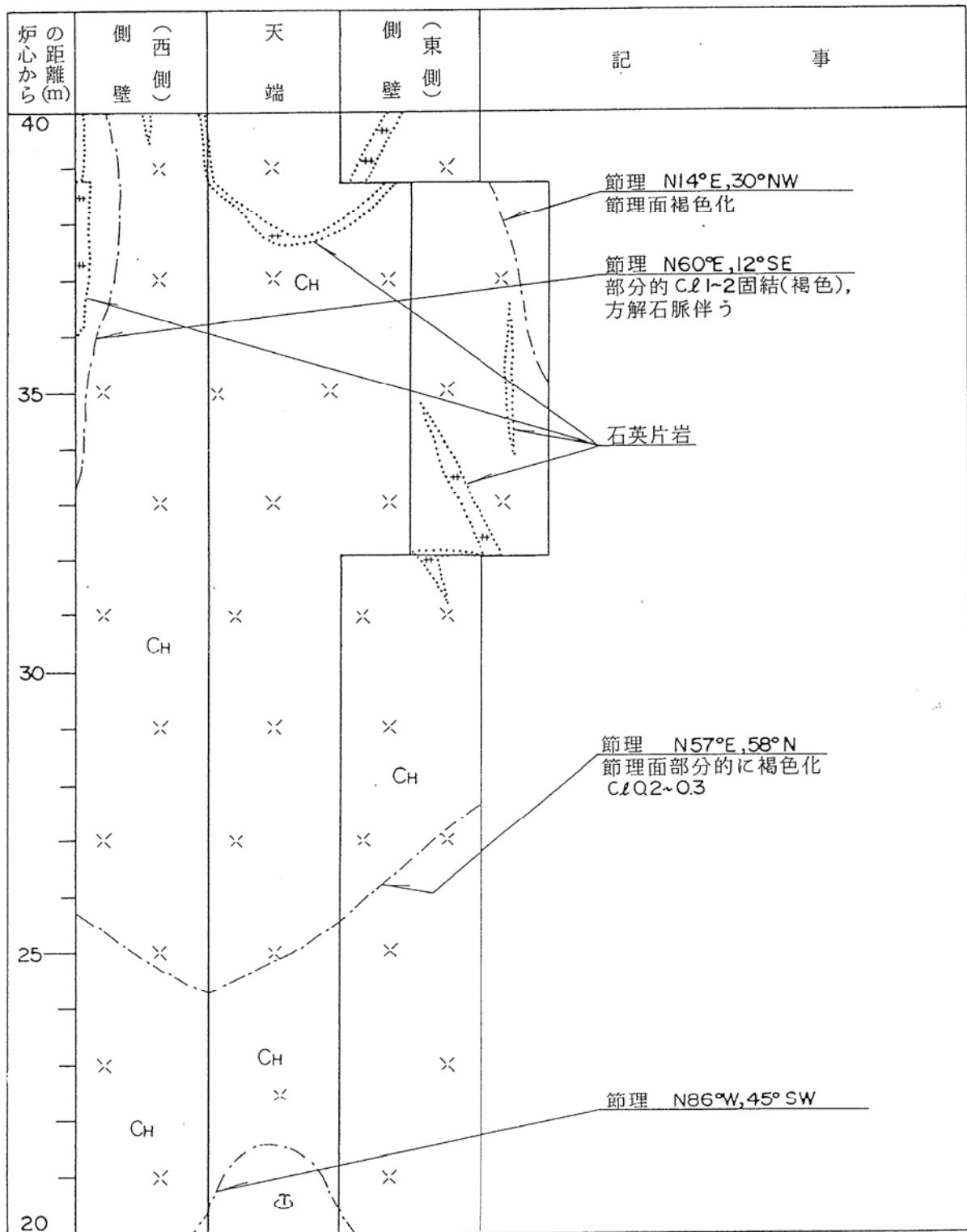
第 3.5.59 図 試掘坑展開図 (1)

N-S(1)坑 その1



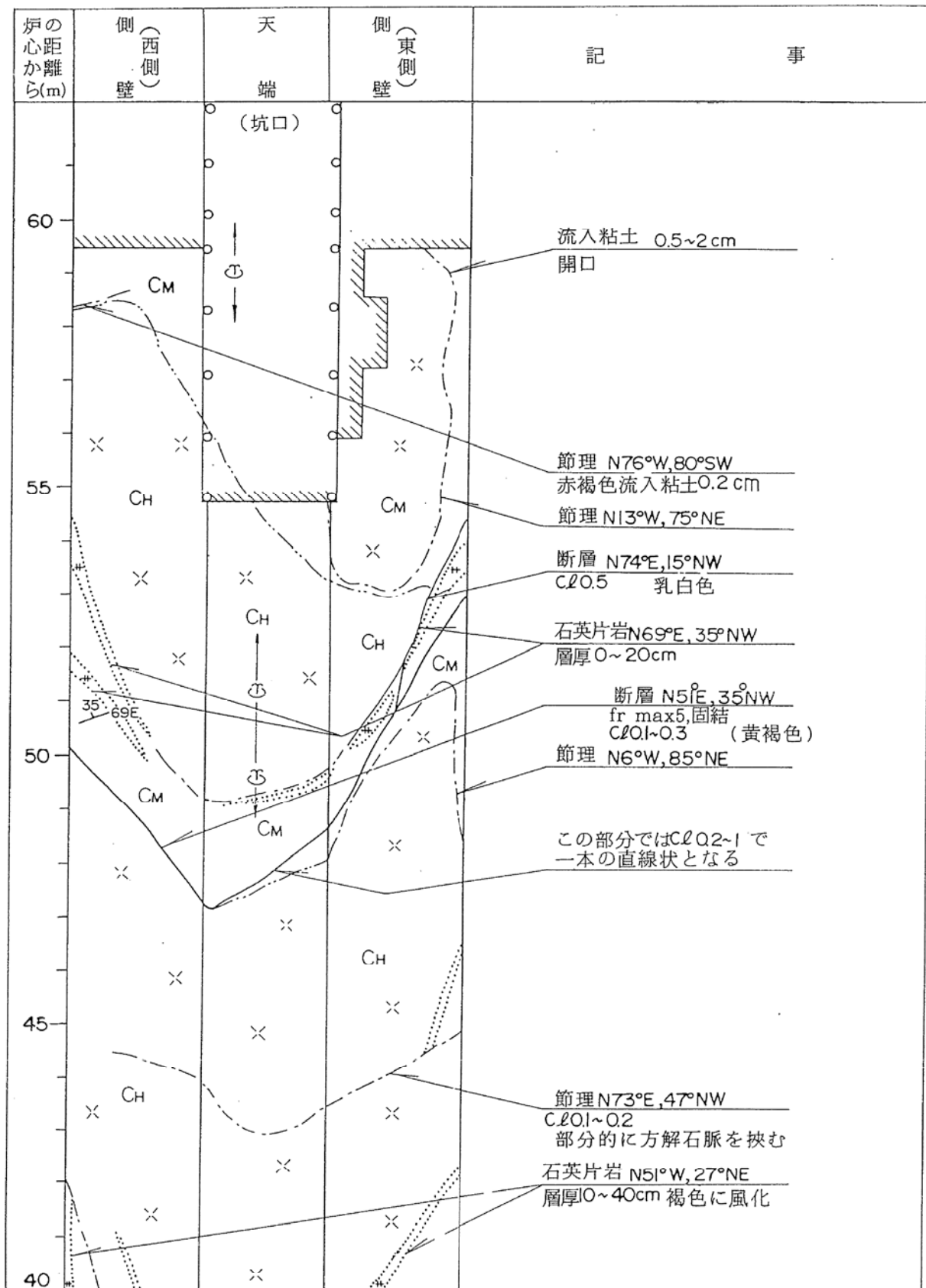
第 3.5.60 図 試掘坑展開図(2)

N-S(1)坑 その2



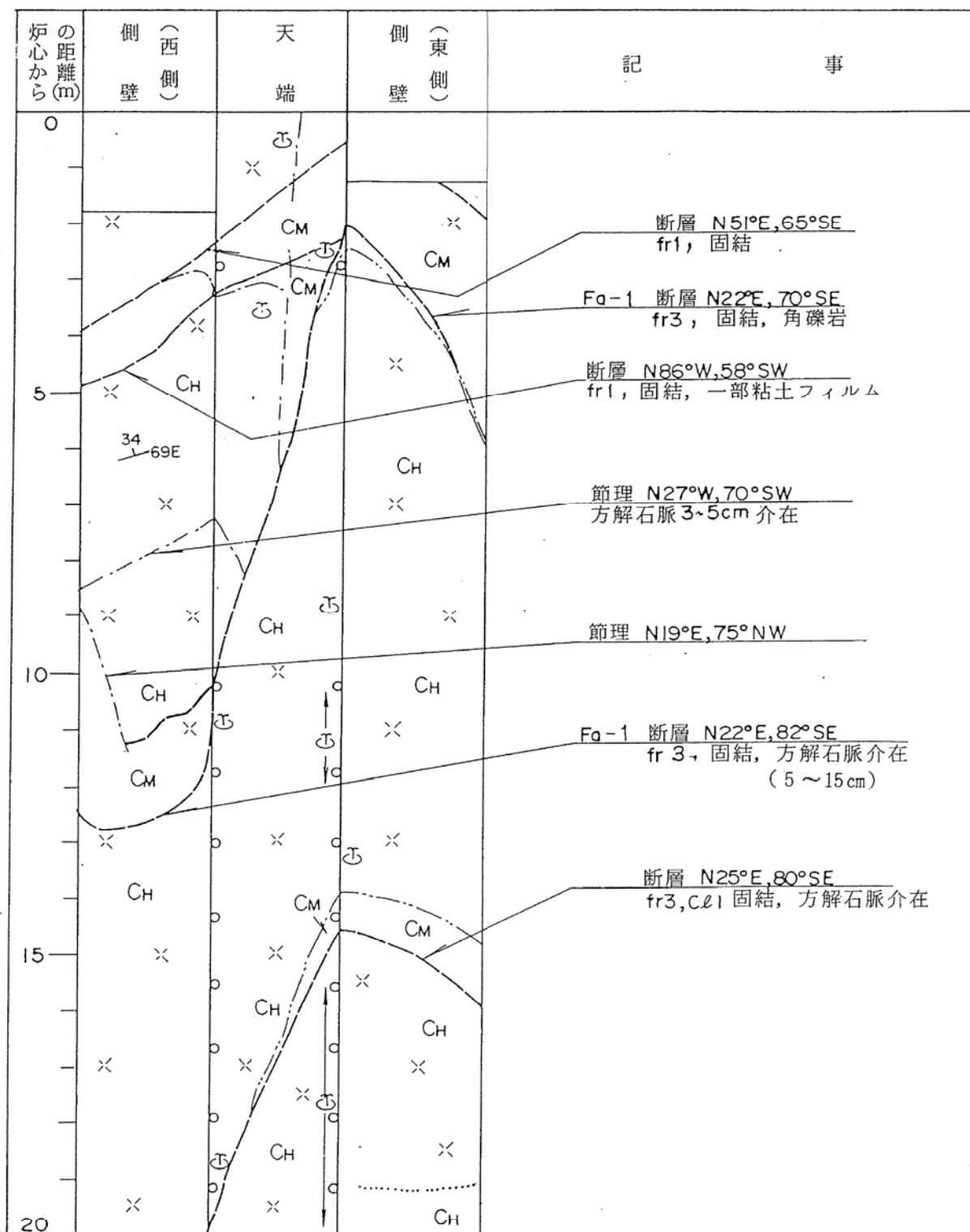
第 3.5.61 図 試掘坑展開図(3)

N-S(1)坑 その3



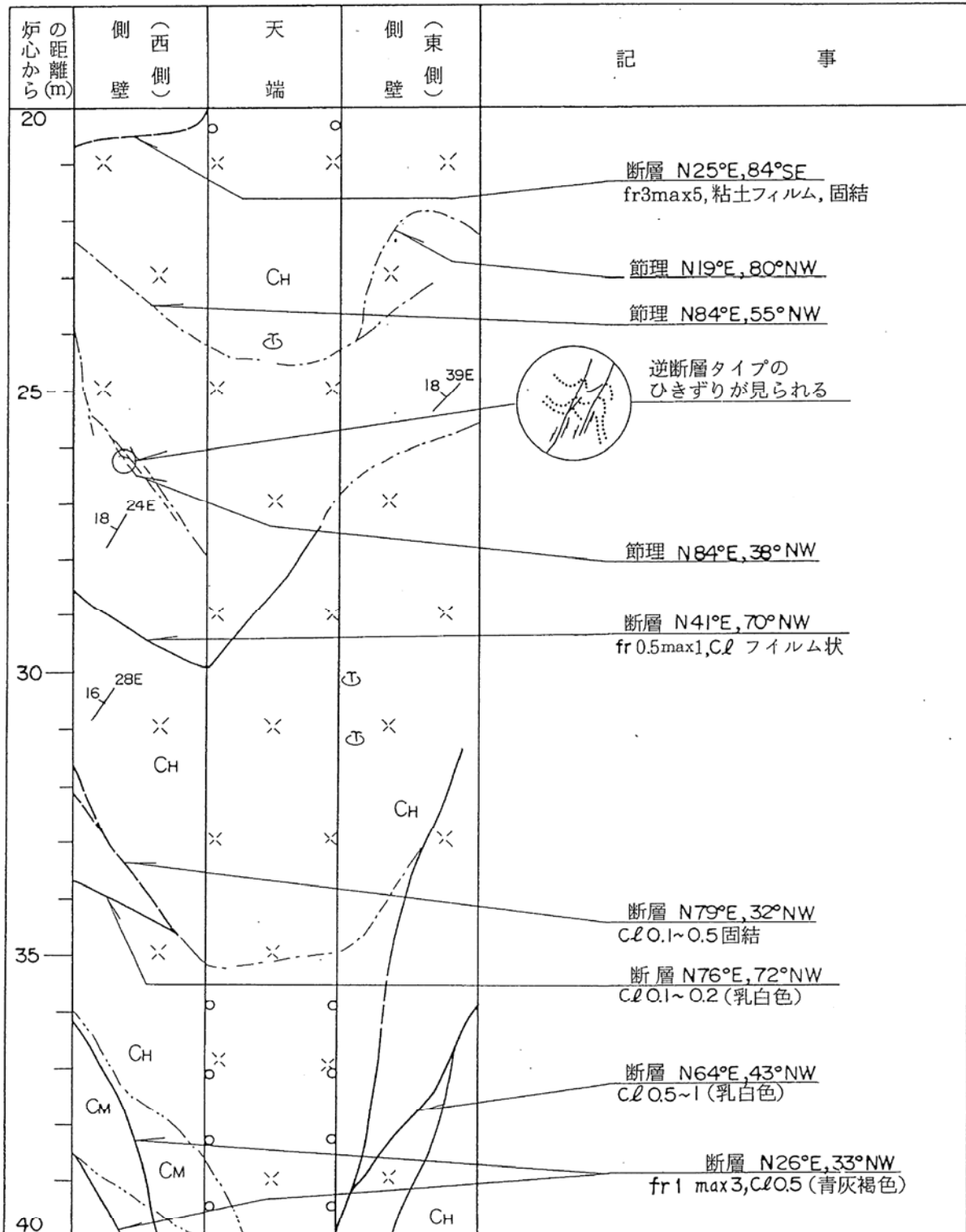
第 3.5.62 図 試掘坑展開図(4)

N-S(2)坑 その1



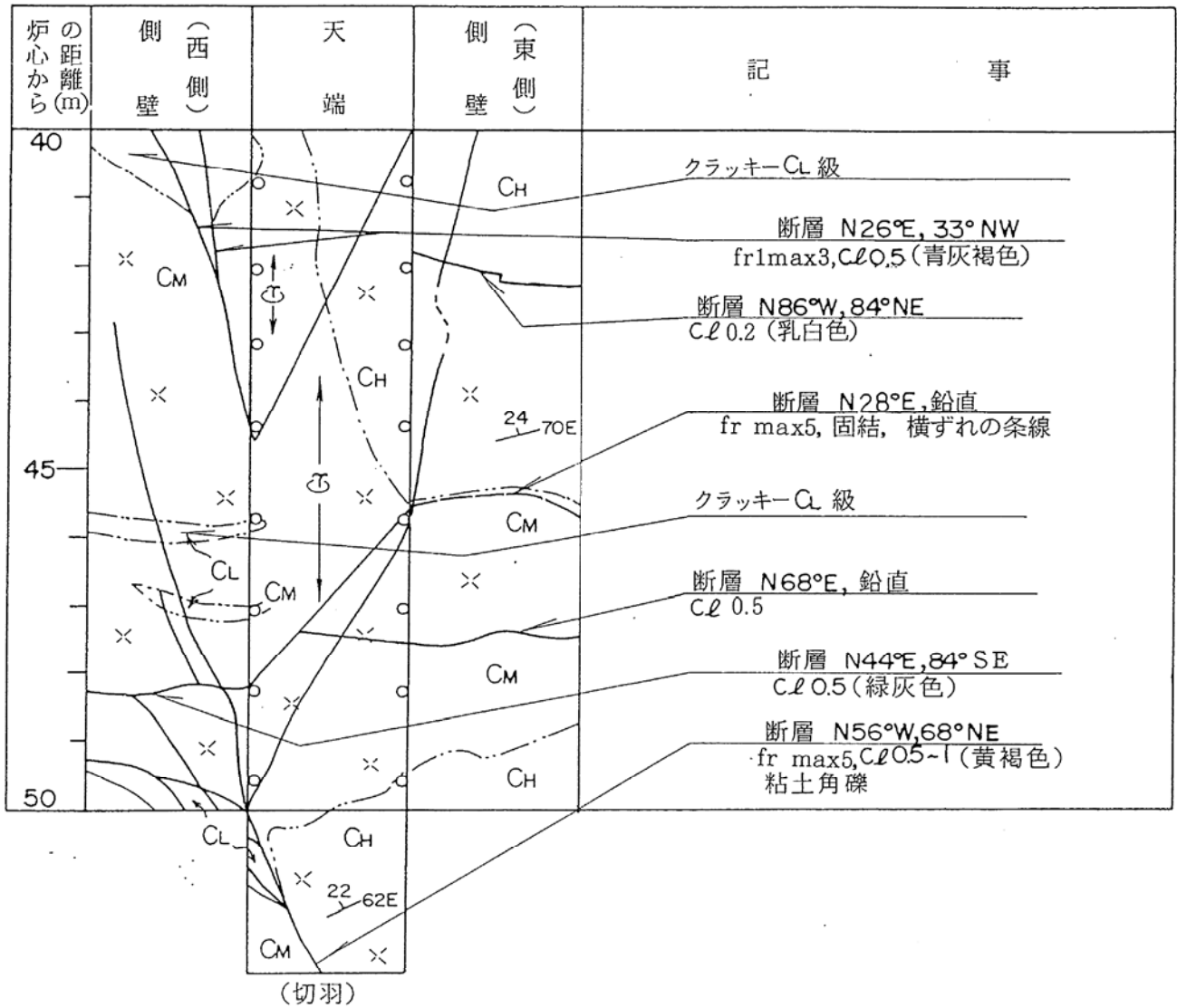
第 3.5.63 図 試掘坑展開図(5)

N-S(2)坑 その2



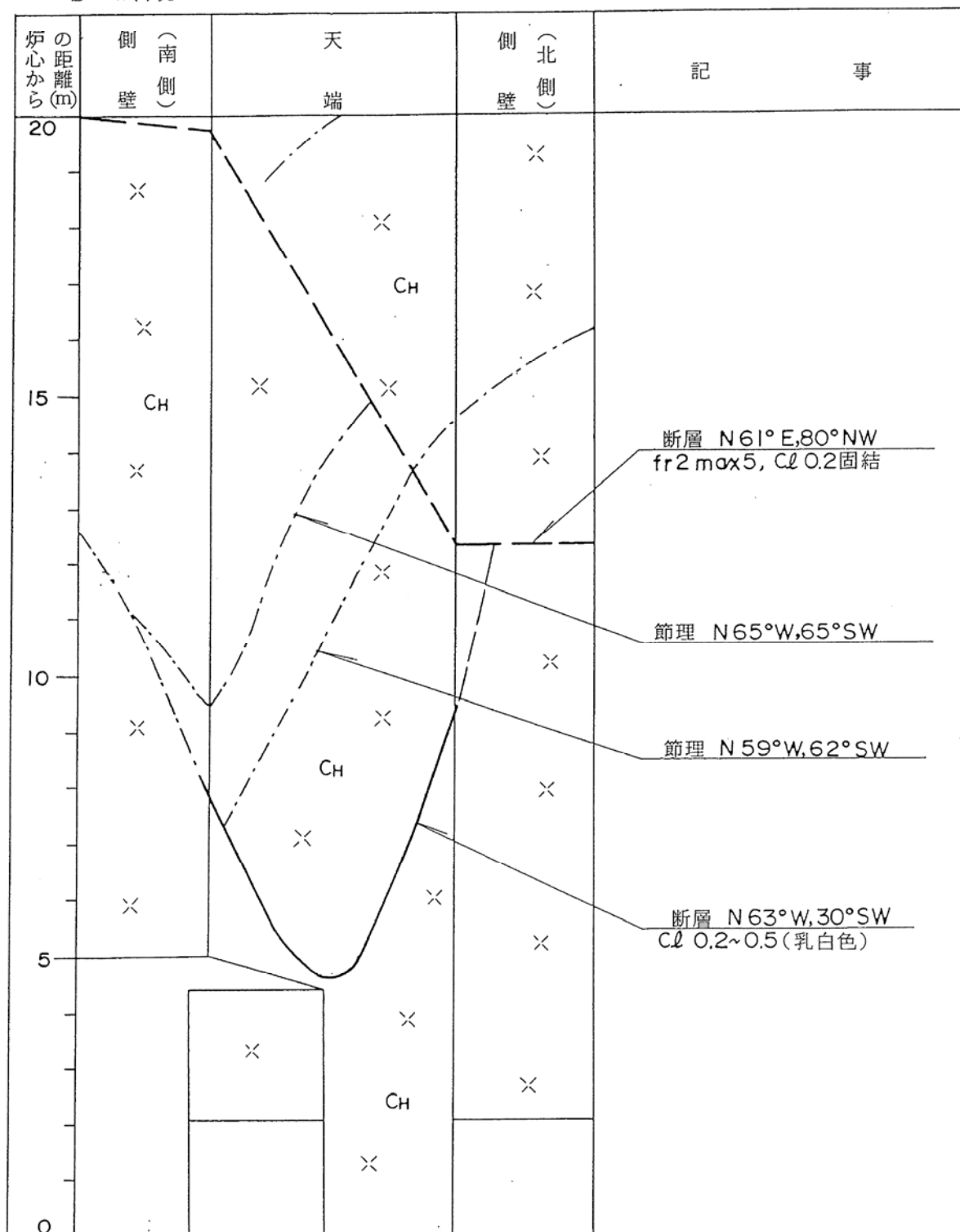
第 3.5.64 図 試掘坑展開図(6)

N-S(2)坑 その3



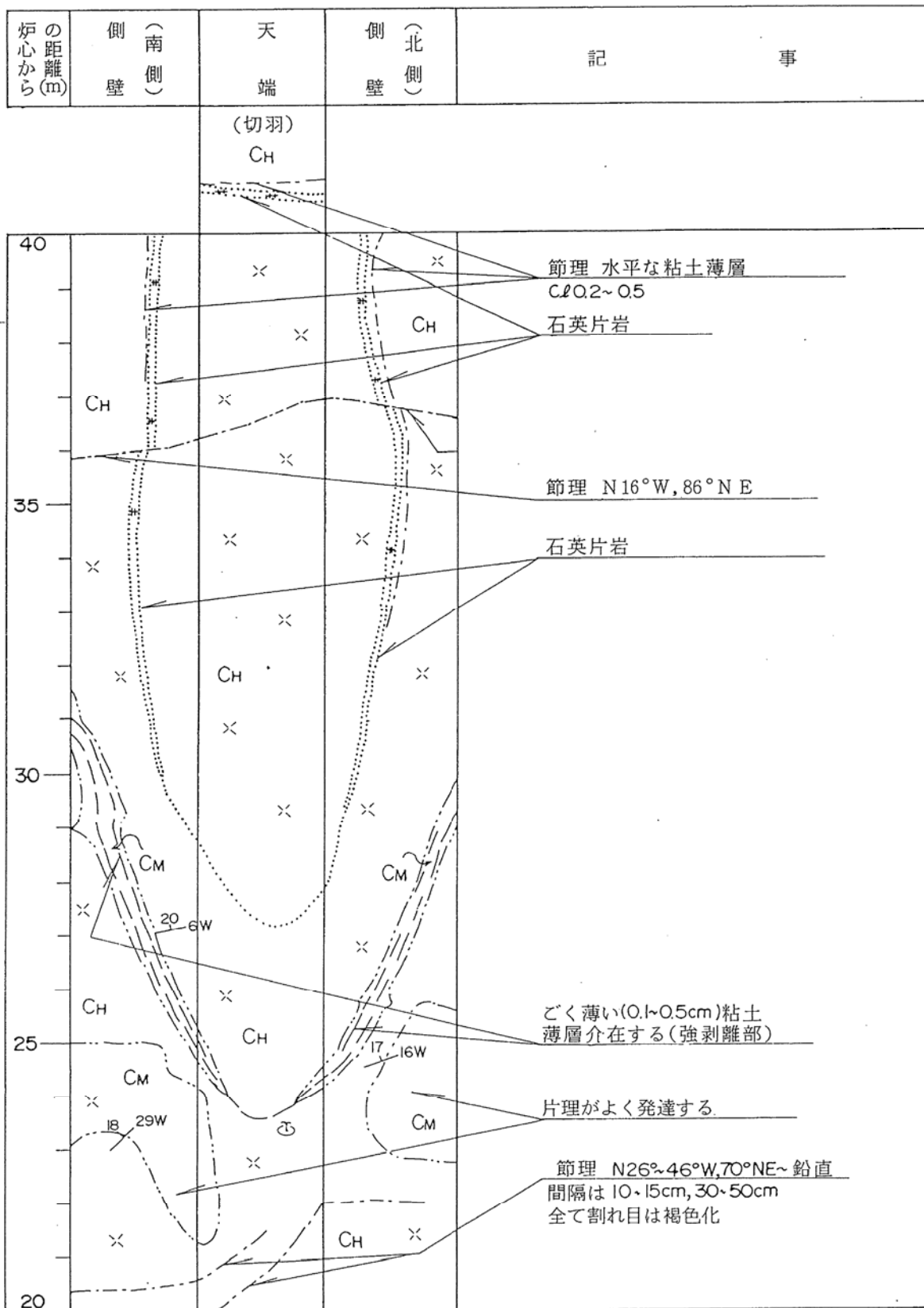
第 3.5.65 図 試掘坑展開図(7)

E-W(1)坑 その1



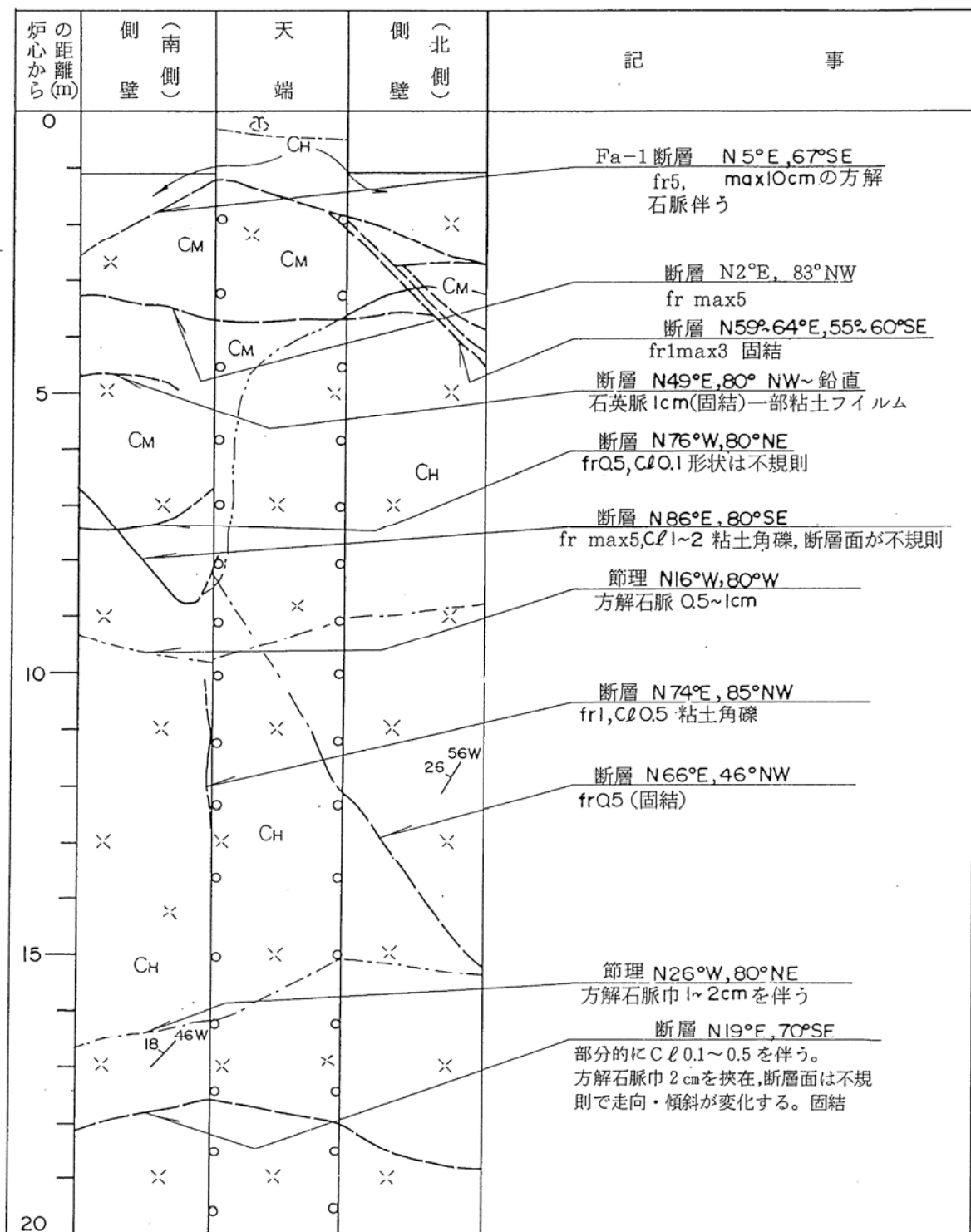
第 3.5.66 図 試掘坑展開図 (8)

E-W(1)坑 その2



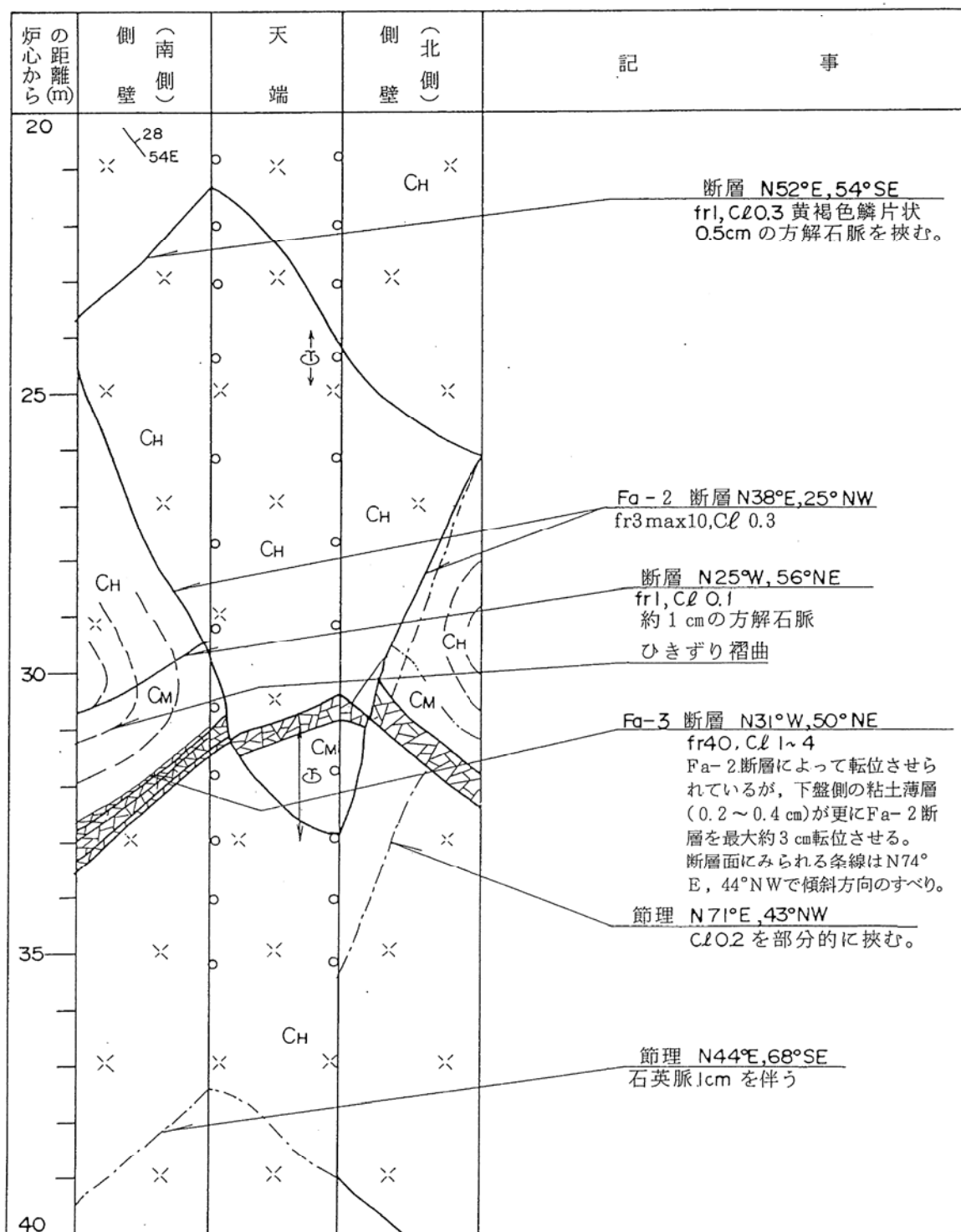
第 3.5.67 図 試掘坑展開図(9)

E-W(2)坑 その1



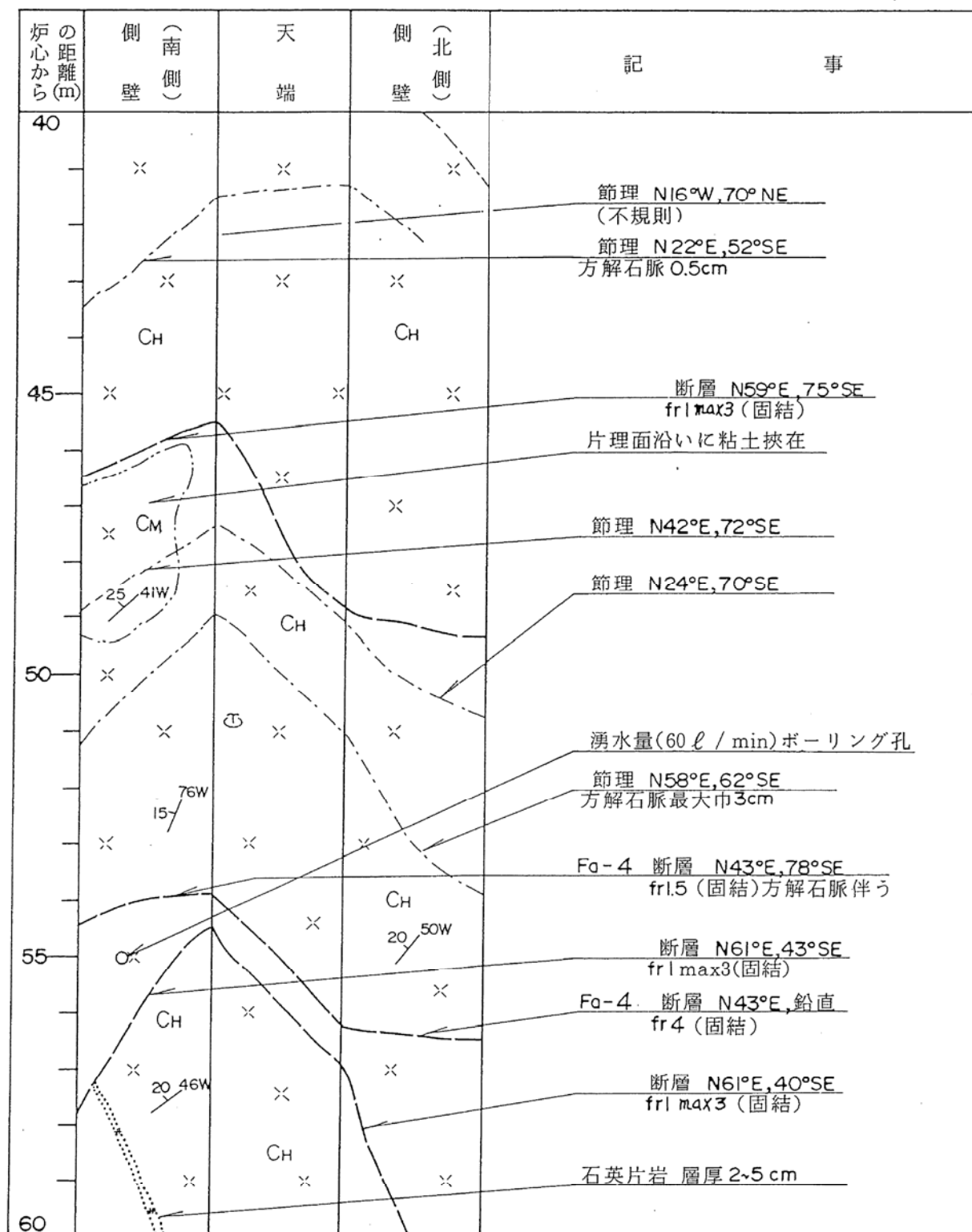
第 3.5.68 図 試掘坑展開図(10)

E-W(2)坑 その2



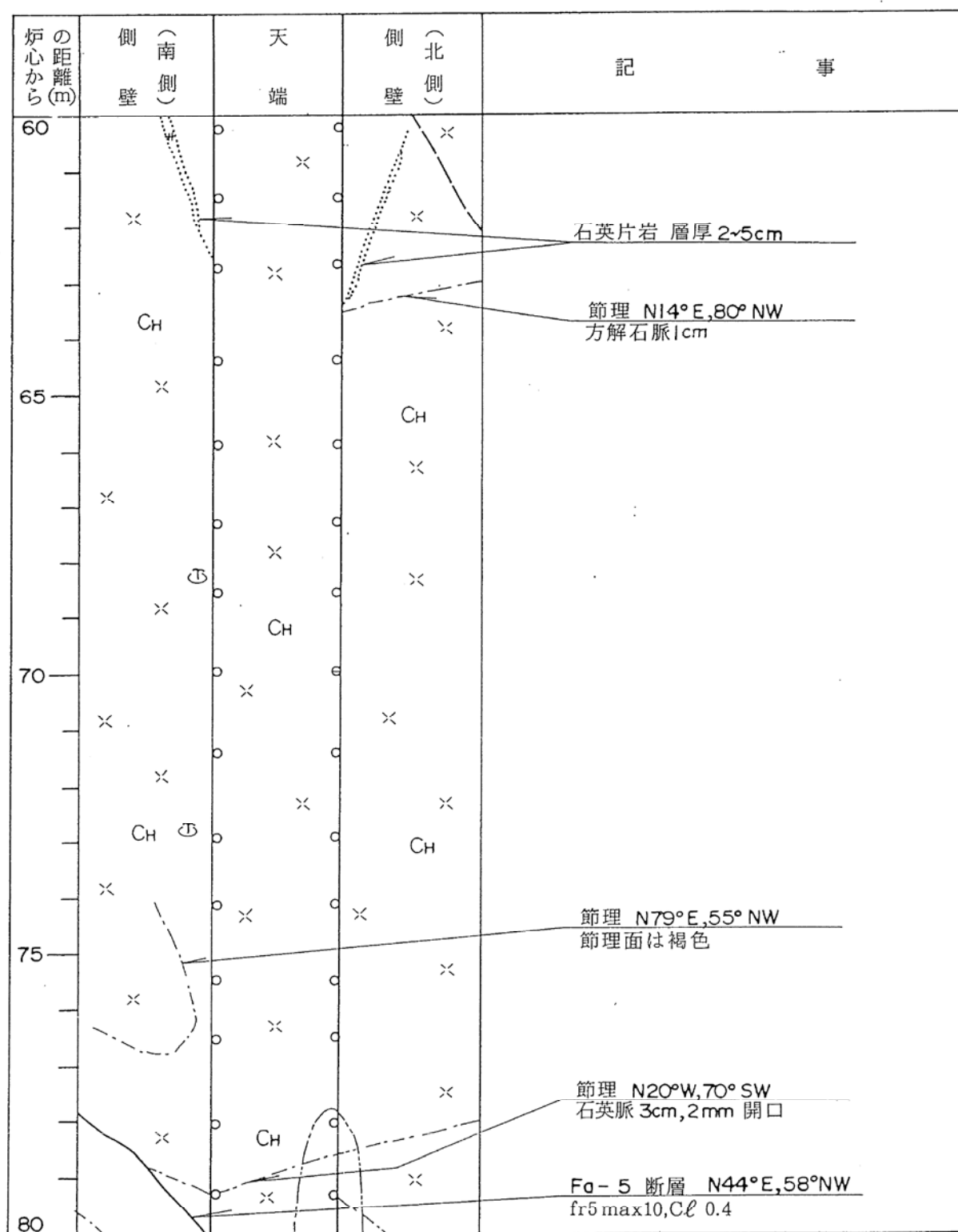
第 3.5.69 図 試掘坑展開図 (11)

E-W(2)坑 その3



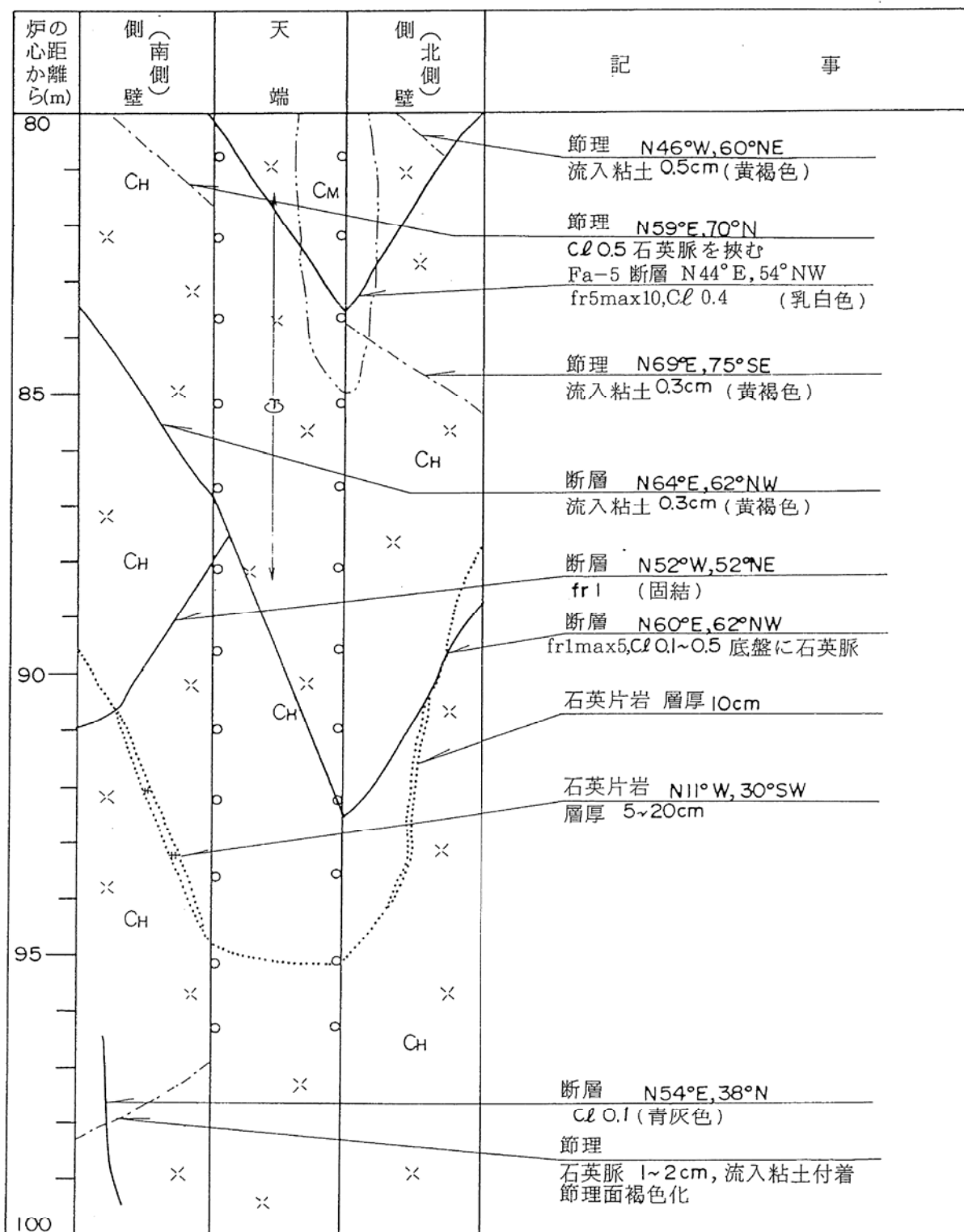
第 3.5.70 図 試掘坑展開図(12)

E-W(2)坑 その4



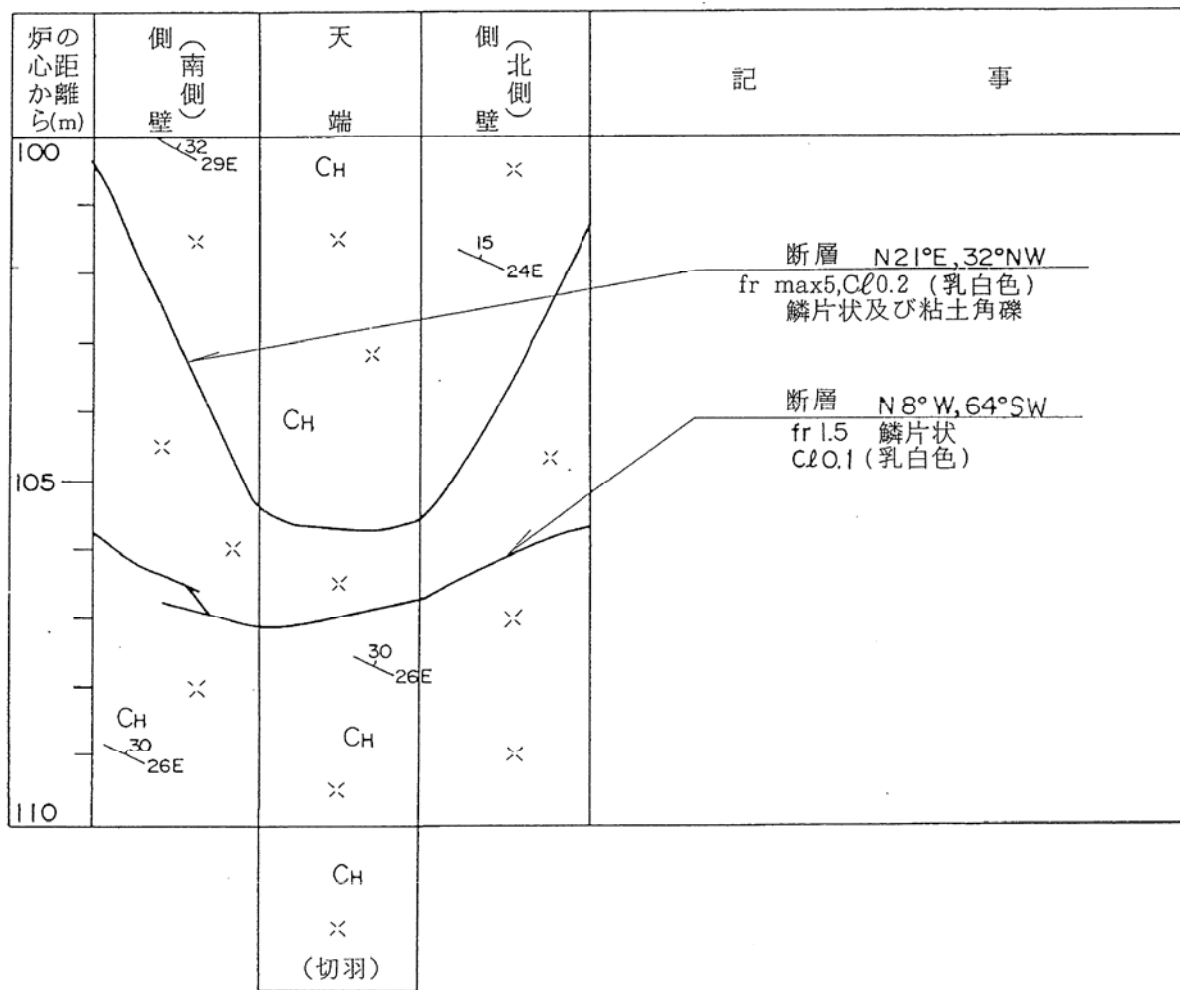
第 3.5.71 図 試掘坑展開図 (13)

E-W(2)坑 その5



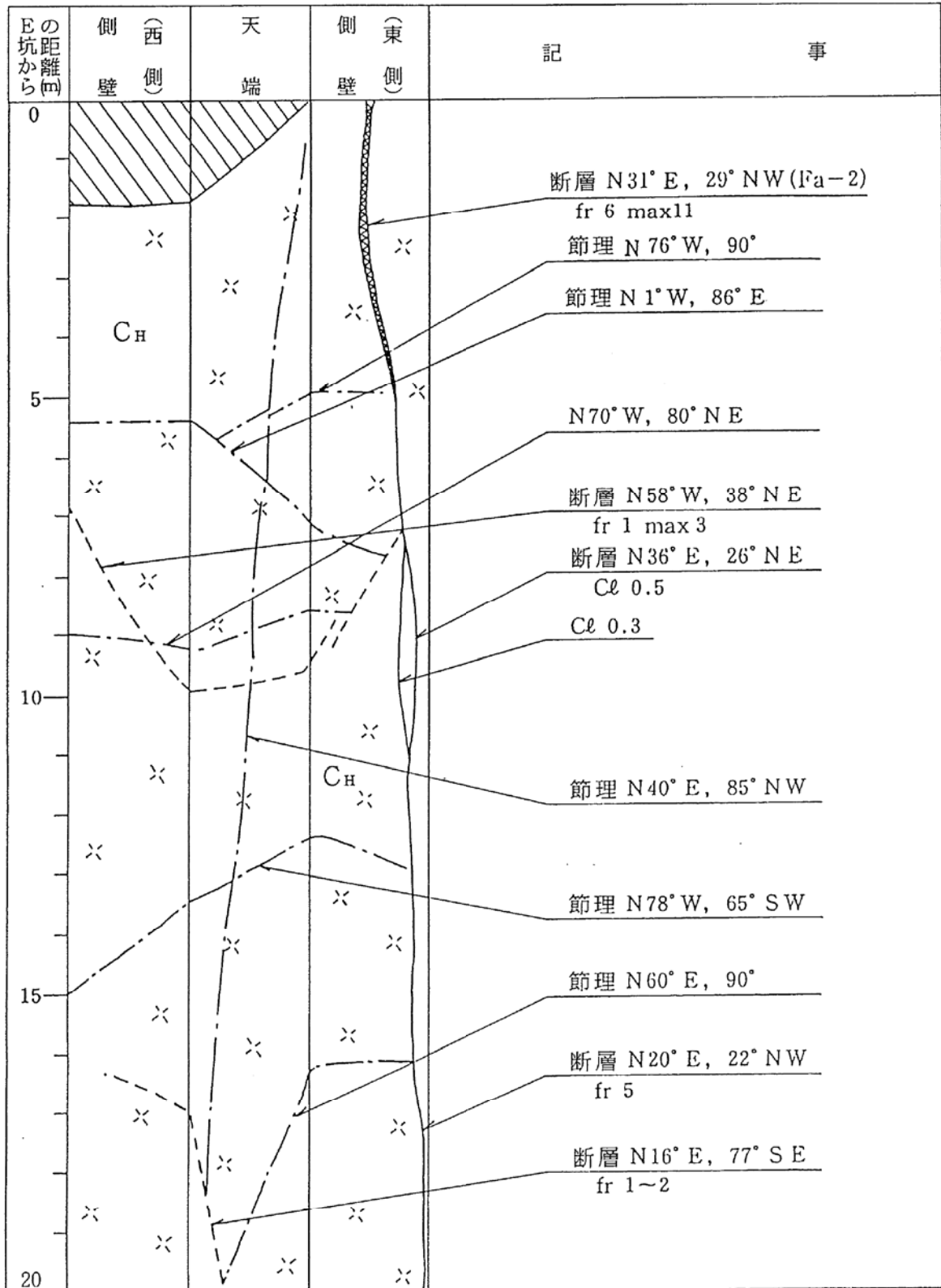
第 3.5.72 図 試掘坑展開図 (14)

E-W(2)坑 その6



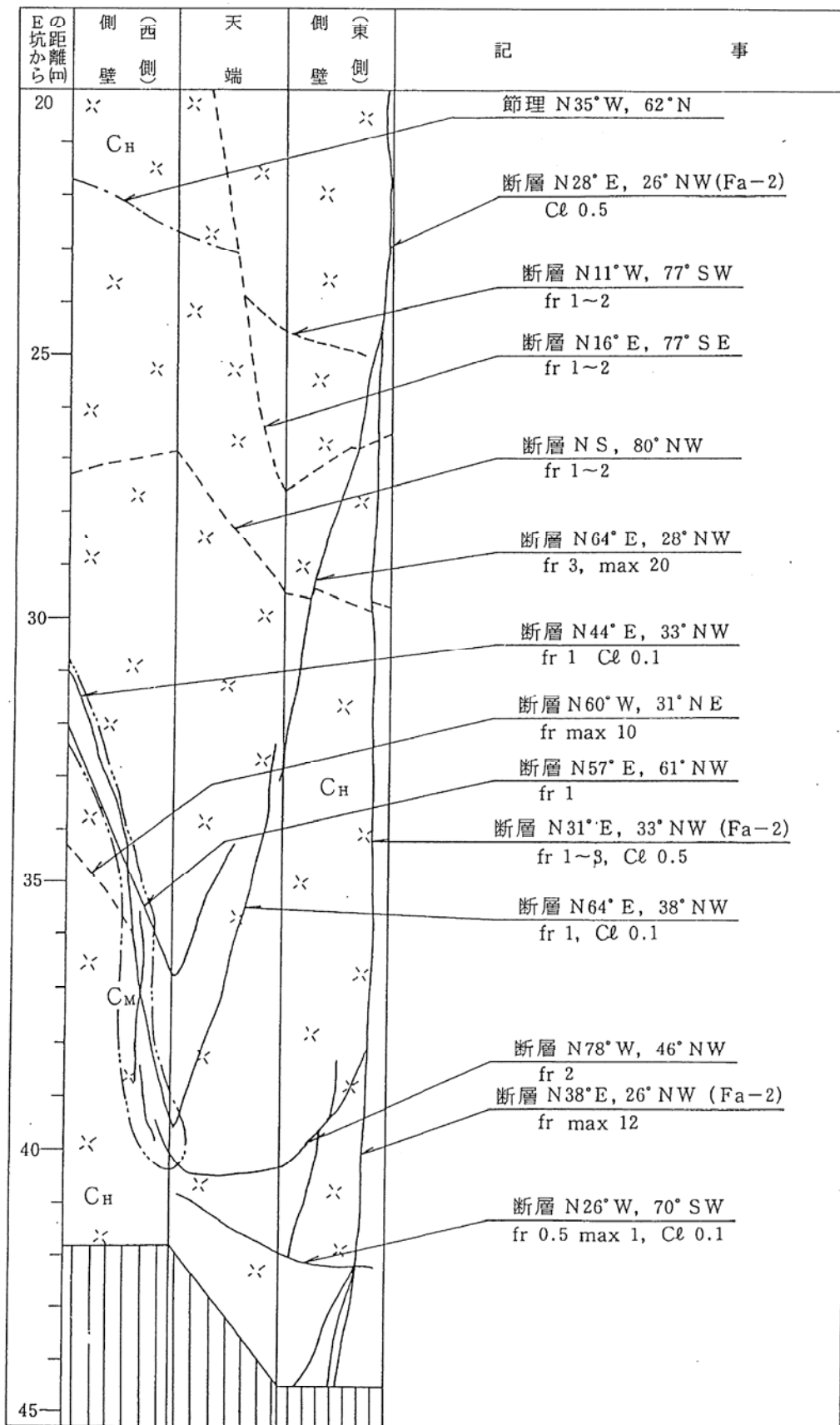
第 3.5.73 図 試掘坑展開図 (15)

追加坑 その1



第 3.5.74 図 試掘坑展開図 (16)

追加坑 その2



第 3.5.75 図 試掘坑展開図 (17)